



令和6年版
統計で見る
安全衛生の現状

令和7年4月

仙台労働基準監督署

目 次

I 労働災害の現状（休業4日以上）

1	第14次労働災害防止計画の目標件数と災害件数	2
2	全産業における死傷者数の推移・主要業種別死傷者数の推移	3
3	労働災害発生状況（年別）	4
4	令和6年死亡災害発生状況 令和元年死傷災害発生状況	5
5	令和6年仙台労働基準監督署管内における死亡災害発生の概要	6
6	全産業における労働災害発生状況	7
7	製造業における労働災害発生状況	9
	（1）食料品製造業における労働災害発生状況	11
8	建設業における労働災害発生状況	13
	（1）土木工事業における労働災害発生状況	16
	（2）建築工事業における労働災害発生状況	18
	①木造家屋建築工事業における労働災害発生状況	20
9	陸上貨物運送業における労働災害発生状況	22
10	第三次産業における労働災害発生状況	24
	（1）商業における労働災害発生状況	26
	（2）社会福祉施設における労働災害発生状況	28
	（3）接客娯楽業における労働災害発生状況	30
	（4）ビルメンテナンス業における労働災害発生状況	32
11	転倒災害発生状況	34
12	外国人労働者の労働災害発生状況	36

II 労働衛生の現状

1	健康診断有所見率の推移	38
2	定期健康診断	
	（1）業種別有所見率の推移	38
	（2）業種別有所見率（令和6年）	38
	（3）健診項目別有所見率の推移	39
	（4）健診項目別有所見率（令和6年）	39
3	特殊健康診断	
	（1）対象作業別有所見率の推移	40
	（2）対象作業別有所見率（令和6年）	40
4	業務上疾病	
	（1）年別推移	41
	（2）疾病分類（令和6年）	41

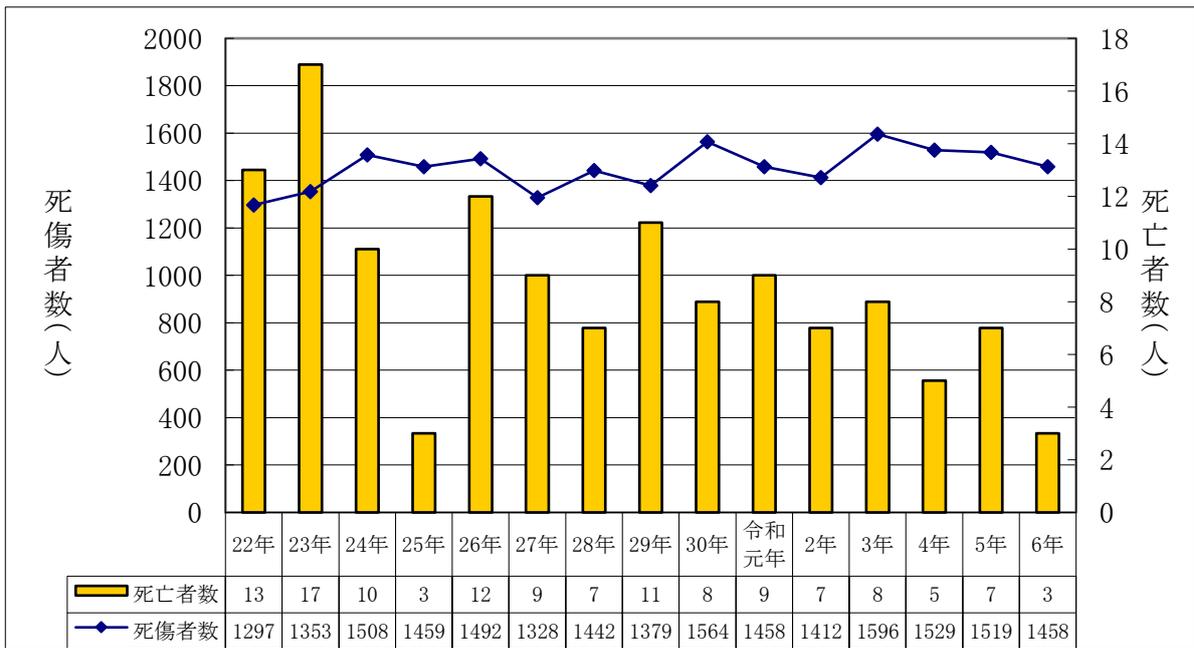
第14次災害防止計画の目標件数と災害件数

仙台労働基準監督署

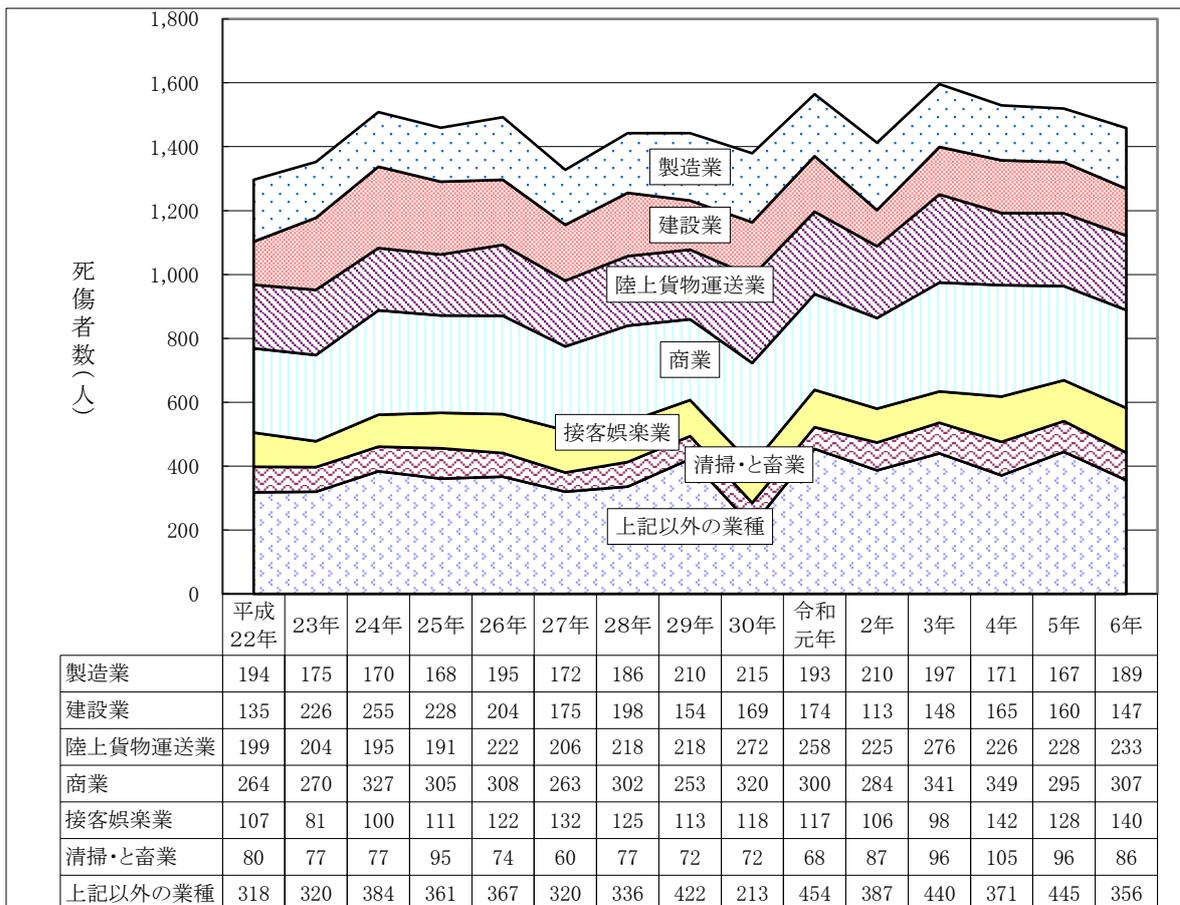
業種別	年 別		14次防期間中の各年別労働災害目標件数										目標件数に対する災害件数(増減割合)				
	14次防目標(A)		令和5年目標		令和6年目標		令和7年目標		令和8年目標		令和9年目標		令和6年				
	死傷者数	死者数	死傷者数	死者数	死傷者数	死者数	死傷者数	死者数	死傷者数	死者数	死傷者数	死者数	死傷者数	死者数	目標との増減	死者数	増減割合(%)
全産業	1376	4	1498	4	1468	4	1438	4	1409	4	1376	4	1458	3	82	-1	6.0%
製造業	153		167		163		159		155		154		189		35		22.8%
食料品	93		101		98		96		94		94		93		-1		-0.6%
水産食料品	18		20		19		18		17		19		14		-5		-25.9%
その他	74		81		79		77		75		75		79		4		5.8%
繊維、衣服製品	-		-		-		-		-		1				-1		-100.0%
木材・木製品	-		-		-		-		-		1		1		0		11.1%
家具・装備品	-		-		-		-		-		1		2		1		122.2%
パルプ・紙・紙加工品	4		4		3		2		1		5		2		-3		-55.6%
印刷・製本業	1		1		-		-		-		2		8		6		344.4%
化学工業	3		3		2		1		-		4		8		4		122.2%
窯業土石製品	7		7		6		5		4		7		12		5		66.7%
鉄鋼業、非鉄金属	-		-		-		-		-		1		4		3		344.4%
金属製品	7		7		6		5		4		7		18		11		150.0%
一般機械器具	2		2		1		-		-		3		4		1		48.1%
電気機械器具	4		4		3		2		1		5		6		2		33.3%
輸送用機械等	3		3		2		1		-		4		6		2		66.7%
造船業	-		-		-		-		-		-						
その他	3		3		2		1		-		4		6		2		66.67%
電気・ガス・水道業	2		2		1		-		-		3		4		1		48.1%
その他の製造業	18		20		19		18		17		19		21		2		11.1%
鉱業	2		2		1		-		-		3		-		-3		-100.0%
土石採取業	2		2		1		-		-		3		-		-3		-100.0%
その他			-		-		-		-		-		-				
建設業	148		161		157		153		149		149		147		-2		-1.0%
土木工事業	27		29		28		27		26		27		29		2		7.4%
建築工事業	91		99		97		95		93		92		92		0		0.2%
鉄骨・鉄筋コン造建築	38		42		41		40		39		39		22		-17		-43.2%
木造家屋建築	33		36		35		34		33		33		25		-8		-24.9%
建築設備工事	7		7		6		5		4		7		2		-5		-72.2%
その他の建築工事	12		13		12		11		10		13		43		30		241.3%
その他の建設業	31		32		31		30		29		30		26		-4		-12.5%
運輸交通業	224		244		239		234		229		224		247	1	23	1	10.2%
鉄道・軌道・水運・航空	5		5		4		3		2		5		4		-1		-25.9%
道路旅客	24		26		25		24		23		24		24	1	-0	1	-1.2%
道路貨物	191		208		203		198		194		192		218		26		13.7%
その他の運輸	2		2		1		-		-		3		1		-2		-63.0%
貨物取扱業	18		19		18		17		16		18		18				
陸上貨物	11		12		11		10		9		12		15		3		28.2%
港湾運送	6		6		5		4		3		6		3		-3		-52.4%
農業	3		3		2		1		-		4		6		2		66.7%
林業	2		2		1		-		-		3		6		3		122.2%
畜産・水産業	1		1		-		-		-		2		2		0		11.1%
第三次産業	820		893		875		857		839		821		843	2	22	2	2.7%
商業	314		342		335		328		321		314		307		-7		-2.3%
卸売業、小売業	270		294		288		282		276		270		273		3		1.1%
その他	44		48		47		46		45		44		34		-10		-22.9%
金融・広告業	14		15		14		13		12		14		17		3		18.1%
映画・演劇業			-		-		-		-		1		1		0		11.1%
通信業	17		18		17		16		15		17		10		-7		-41.5%
教育・研究業	32		35		34		33		32		32		24	1	-8	1	-25.9%
保健衛生業	153		166		162		158		154		153		174		21		13.7%
接客娯楽業	127		139		136		133		130		128		140		12		9.5%
旅館業	21		23		22		21		20		22		27		5		25.0%
ゴルフ場	8		8		7		6		5		8		14		6		72.8%
その他	98		106		103		100		98		98		99		1		0.9%
清掃・と畜業	94		102		99		97		95		95		86		-9		-9.0%
ビルメンテナンス	59		64		62		60		58		59		51		-8		-14.1%
廃棄物処理業	31		34		33		32		31		32		22		-10		-30.2%
その他	3		3		2		1		-		4		13		9		261.1%
官公署	-		-		-		-		-		1		1		0		11.1%
その他の事業	65		71		69		67		65		66		83	1	17	1	26.3%
警備業	28		31		30		29		28		29		26	1	-3	1	-9.7%
その他	36		40		39		38		37		37		57		20		54.5%
交通事故	67		73		71		69		67		68		86		19		27.4%
小売業	221		241		236		231		226		221		237		16		7.0%
社会福祉施設	114		124		121		118		115		114		139		25		21.6%

1. 労働者死傷病報告（4日以上）による災害統計。
2. 死亡は、発生件数の内数。

全産業における死傷者数の推移(過去15年)



主要業種別死傷者数の推移(過去15年)



資料:労働者死傷病報告(休業4日以上)

注1:陸上貨物運送業は、道路貨物運送業と陸上貨物取扱業との合計

注2:仙台労働基準監督署管内(仙台市、多賀城市、塩釜市、名取市、岩沼市、富谷市、宮城郡、亶理郡)

労働災害発生状況（新型コロナウイルス感染症を除く）

仙台労働基準監督署

業種別	年 別		平成27年		平成28年		平成29年		平成30年		令和元年		令和2年		令和3年		令和4年		令和5年		令和6年	
	死傷	死亡	死傷	死亡	死傷	死亡	死傷	死亡	死傷	死亡	死傷	死亡	死傷	死亡	死傷	死亡	死傷	死亡	死傷	死亡	死傷	死亡
全産業	1328	9	1442	7	1379	11	1564	8	1458	9	1412	7	1596	8	1529	5	1519	7	1458	3		
製造業	172	1	186	2	210	1	215	1	193		210	2	197		171	1	167	1	189			
食料品	90		92		104		101		111		95		90		104		90		93			
水産食料品	19		20		16		15		23		22		15		21		18		14			
その他	71		72		88		86		88		73		75		83		72		79			
繊維、衣服製品			3	1	1		2		1				1		1							
木材・木製品	1		3		7		4		2				2		1		2		1			
家具・装備品	2		1				2		3						1				2			
パルプ・紙・紙加工品	1		2		1		2		1		3		4		5		2		2			
印刷・製本業	1		4		9		4		3		8		8		2		5		8			
化学工業	13		5		6		10		3		9		12		4		5		8			
窯業土石製品	3		11		10		12		10		16		4		8		9		12			
鉄鋼業、非鉄金属	1		4		3	1	5		3		6		3		1		1		4			
金属製品	19	1	20		20		19		13		18		22		8		11		18			
一般機械器具	7		7		5		5		4		7		5		3		5		4			
電気機械器具	8		6		8		4		2		7	2	10		5		7	1	6			
輸送用機械等	6		10		6		9	1	5		5		5		4		4		6			
造船業	3		1				4	1			1											
その他	3		9		6		5		5		4		5		4		4		6			
電気・ガス・水道業	4		2		3		5		5		6		5		3		6		4			
その他の製造業	16		16	1	27		31		27		30		26		21	1	20		21			
鉱業	2		4		4		5		1				2		3		5	1				
土石採取業	2		3		4		4		1				2		3		4	1				
その他			1				1								1							
建設業	175	1	198	1	154	4	169	2	174	2	113	3	148	4	165	1	160	1	147			
土木工事業	40		62	1	43	2	53		43		31	1	41	2	30		36		29			
建築工事業	109	1	117		81	2	79	2	106	2	73	2	83	2	102	1	98	1	92			
鉄骨・鉄筋コン造建築	27	1	31		22	1	27	1	30	1	22	2	30	1	43		32		22			
木造家屋建築	28		56		37		17		38	1	18		33		37		33		25			
建築設備工事	8		12		8	1	12	1	15		13		11	1	8		6		2			
その他の建築工事	46		18		14		23		23		20		9		14	1	27	1	43			
その他の建設業	26		19		30		37		25		9		2		33		26		26			
運輸交通業	237	3	258		268	1	296	2	294	1	243	1	309	1	249	2	263	1	247	1		
鉄道・軌道・水運・航空	6		4		12		5		4		4		7		6		4		4			
道路旅客	37		43		43		34		40		21		40		27		44		24	1		
道路貨物	194	3	208		208	1	254	2	250	1	217	1	262	1	213	2	213	1	218			
その他の運輸			3		5		3								3		2		1			
貨物取扱業	12		10		15		28		16		11		20	1	20		18		18			
陸上貨物	12		10		10		18	1	8		8		14	1	13		15		15			
港湾運送					5		10		8		3		6		7		3		3			
農業	5		5		4		6		8	1	3		6		4		10		6			
林業	2		7		5		2		3	1	4		2		3		3		6			
畜産・水産業	2				1		2		1		1				2		2		2			
第三次産業	721	4	774	4	718	5	841	2	768	4	828	1	912	2	912	1	891	3	843	2		
商業	263		302		253	2	320	1	300		284	1	341	2	349		295		307			
卸売業、小売業	237		267		227	1	280	1	270		249		279	2	300		260		273			
その他	26		35		26	1	40		30		35		62		49		35		34			
金融・広告業	24		27	1	22		21		18		18		21		16		22		17			
映画・演劇業	1				1				1		1		3		1		1		1			
通信業	39		41		36		33		29	1	26		21		19		12		10			
教育・研究業	12		5		11	1	24		18		22		26		36		30		24	1		
保健衛生業	108		125		135		150		142		168		206		170		213		174			
接客娯楽業	132		125		113		118		117		106		98		142		128	1	140			
旅館業	29		21		22		24		18		20		20		24		22	1	27			
ゴルフ場	9		9		5		7		6		5		6		9		4		14			
その他	94		95		86		87		93		81		72		109		102		99			
清掃・と畜業	60		77	1	72	2	88	1	68	1	87		96		105		96		86			
ビルメンテナンス	39		41	1	50		62		34		58		54		66		61		51			
廃棄物処理業	20		30		17	2	24	1	27	1	23		32		35		27		22			
その他	1		6		5		2		7		6		10		4		8		13			
官公署	3		1		1		1				2		1		1		2		1			
その他の事業	79	4	71	2	74		86		75	2	114		99		73	1	92	2	83	1		
警備業	22	1	33	1	18		29		16	2	26		35		32		38		26	1		
その他	57	3	38	1	56		57		59		88		64		41	1	54	2	57			

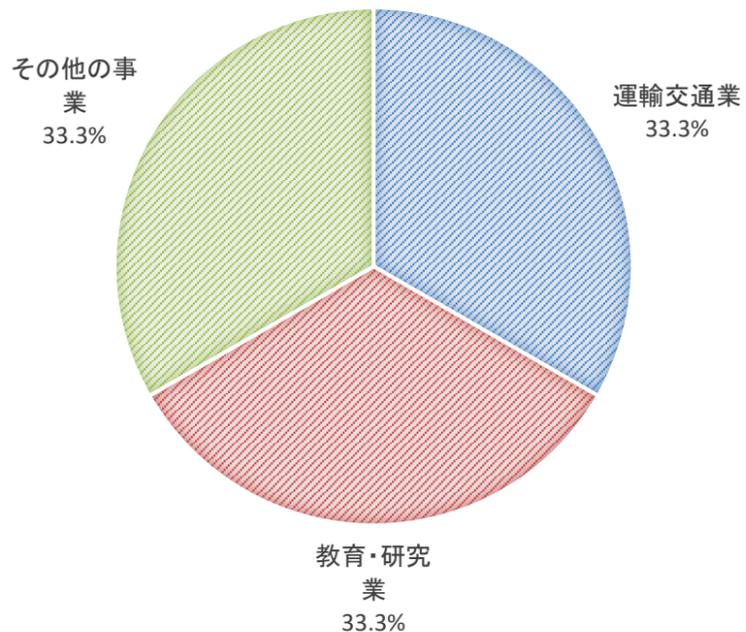
1. 労働者死傷病報告（4日以上）による災害統計。

2. 死亡は、発生件数の内数。

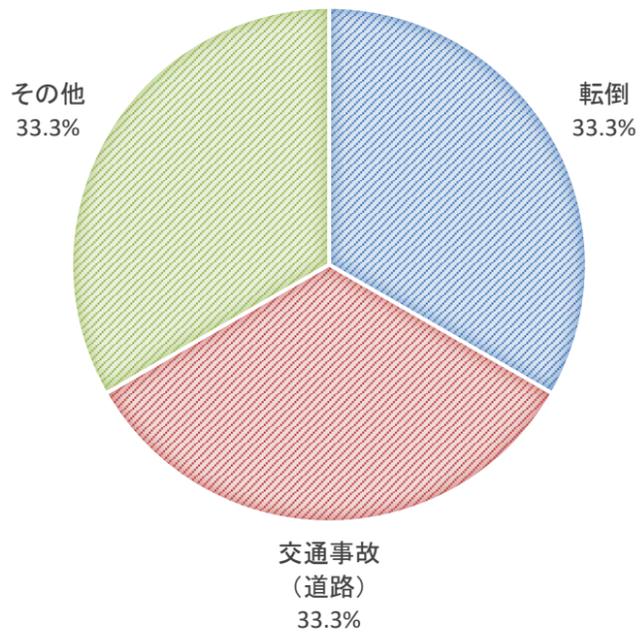
令和6年 死亡災害発生状況

(全産業計3人)

(1) 災害業種別の状況



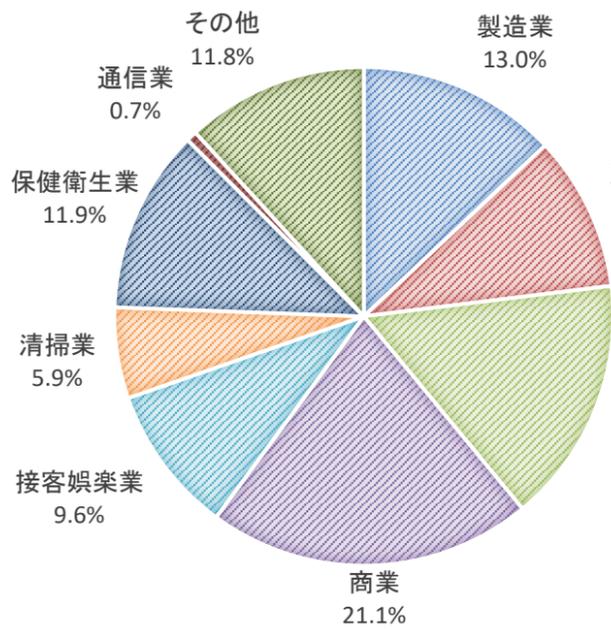
(2) 災害事故の型別の状況



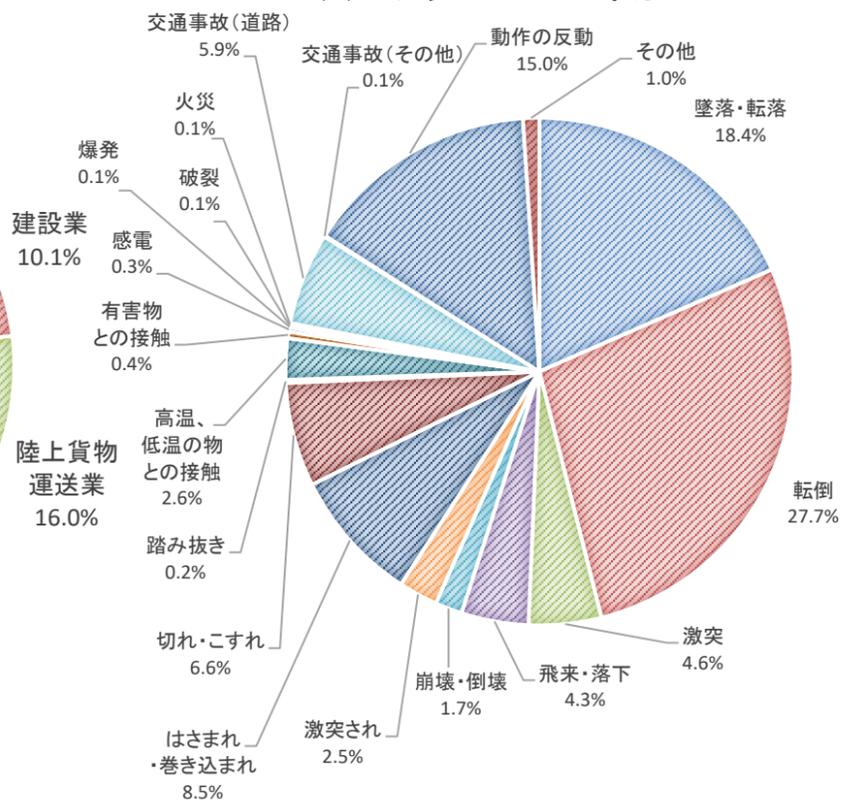
令和6年 死傷災害発生状況

(全産業計1458人)

(3) 業種別の状況



(4) 事故の型別の状況



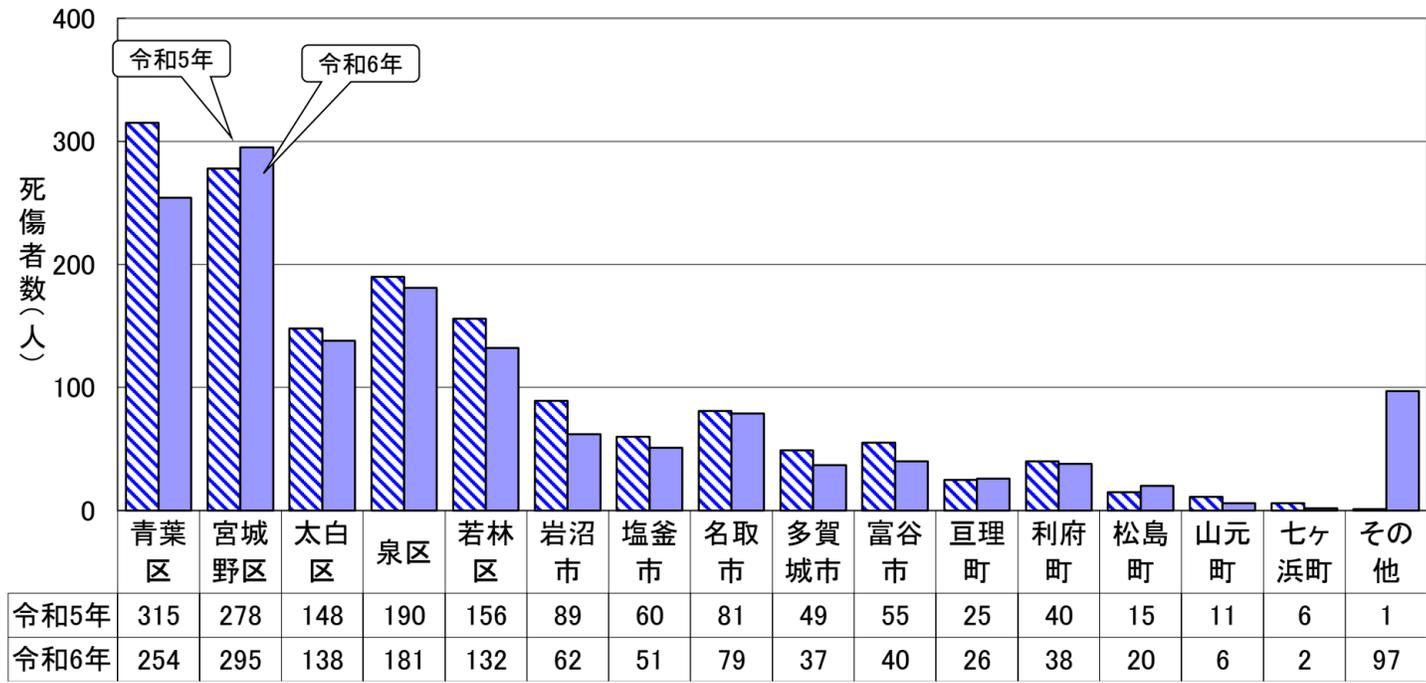
令和6年 仙台労働基準監督署管内における死亡災害発生の概要

令和7年3月31日現在

番号	業 種	労働者数	事故の型	災害の概要
	発 生 月	時間帯	起因物	
1	ソフトウェア業 (12.1.2)	10～49人	その他	海外出張中、所属事業場のグループ会社へ向かっていたところ、背後から何者かに襲われた。
	6月	10時台	起因物なし	
2	バス業 (4.2.2)	10～49人	交通事故 (道路)	バス運転手が観光バスを路肩に寄せようと後進させていたとき、誘導していた被災者（バスガイド）が、当該バスと後方にあった電柱の間に挟まれた。
	6月	7時台	乗用車、バス、バイク	
3	警備業 (17.2.1)	50～99人	転倒	警備中、建物内で転倒し、頭部を負傷した。翌日、自宅内で死亡している状態で発見された。
	8月	18時台	階段、栈橋	

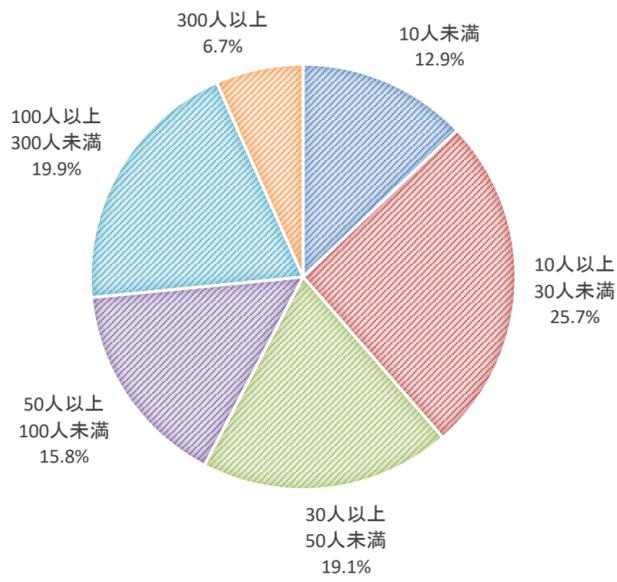
全産業における労働災害発生状況

労働災害の推移（事業場所在地別）

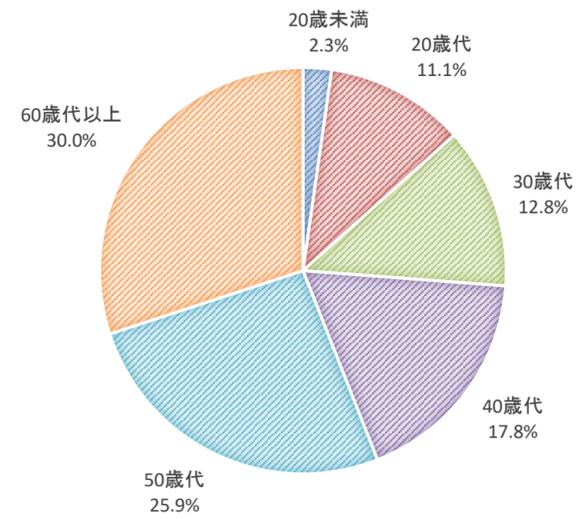


（令和6年 1458人の分析）

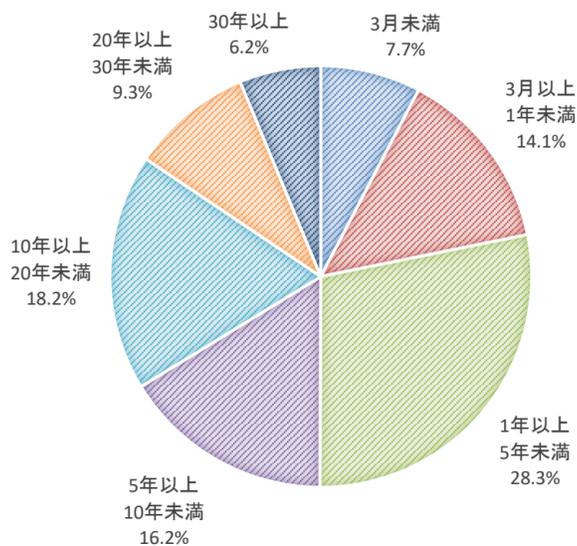
(1) 規模別の状況



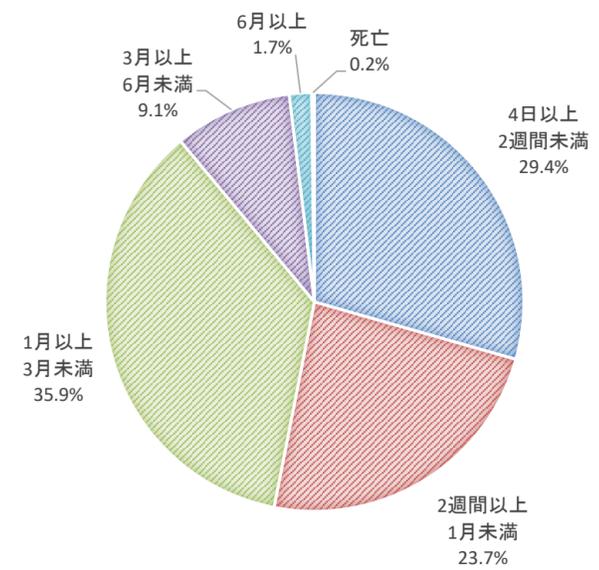
(2) 年齢別の状況



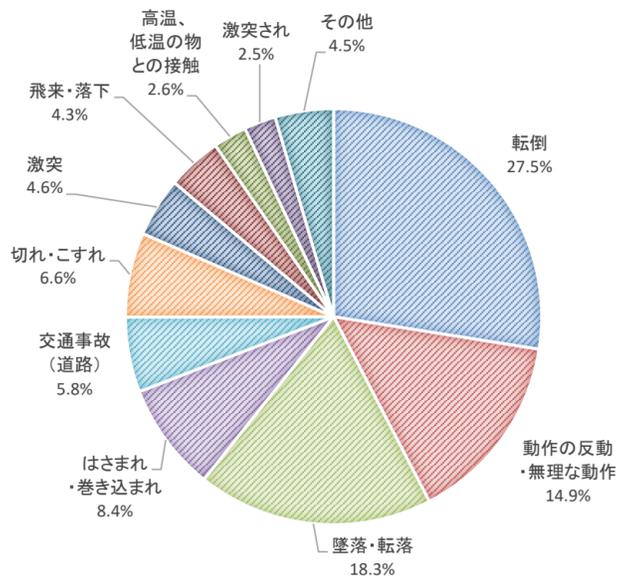
(3) 経験年数別の状況



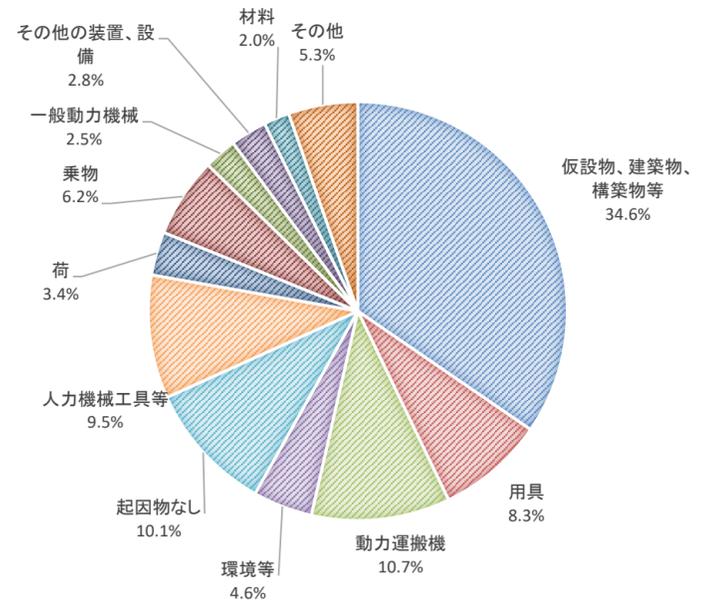
(4) 被災程度別の状況



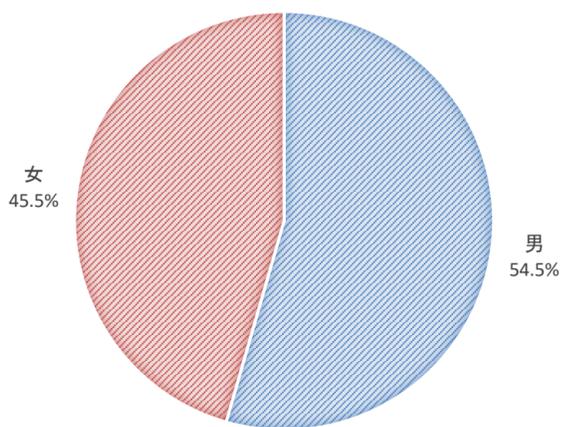
(5) 事故の型別の状況



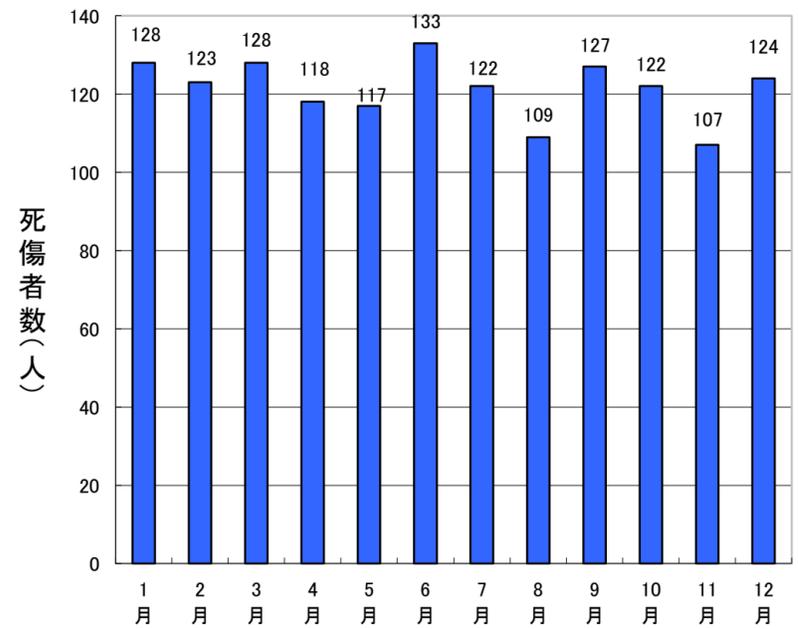
(6) 起因物別の状況



(7) 性別の状況



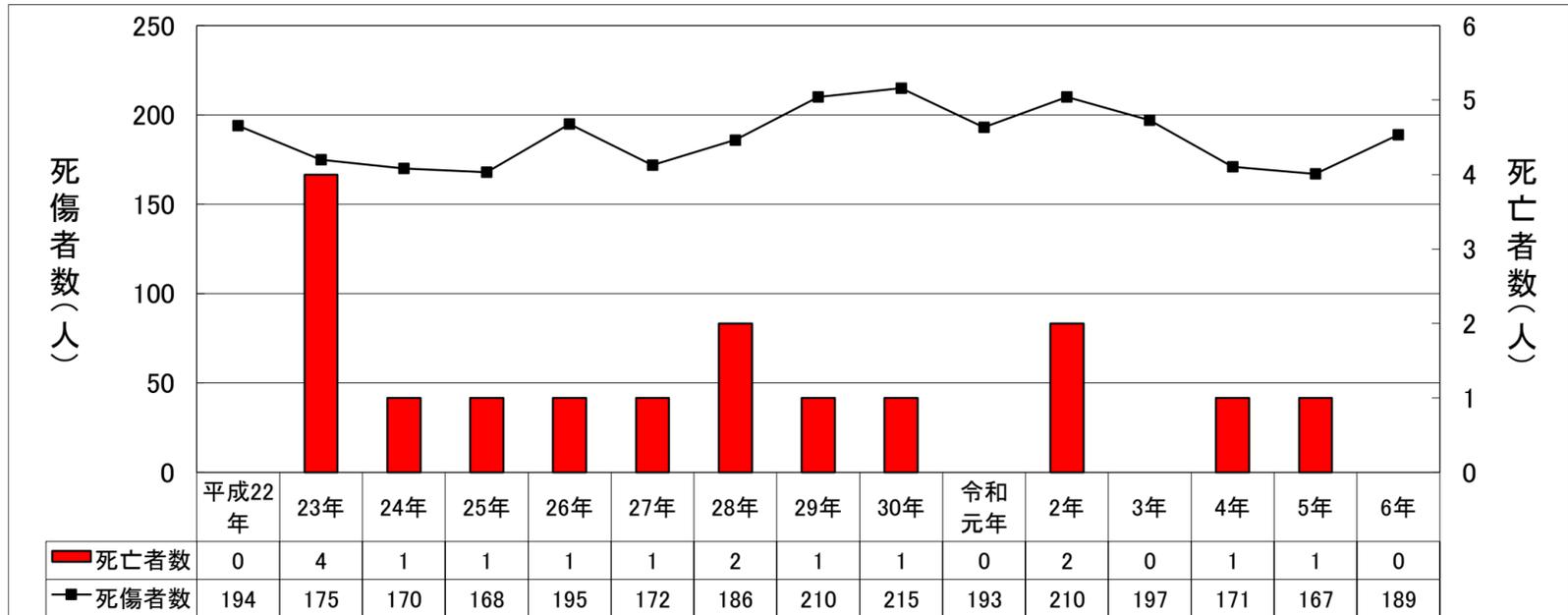
(8) 月別の状況



イラスト出典: 労働災害防止のために(厚生労働省)

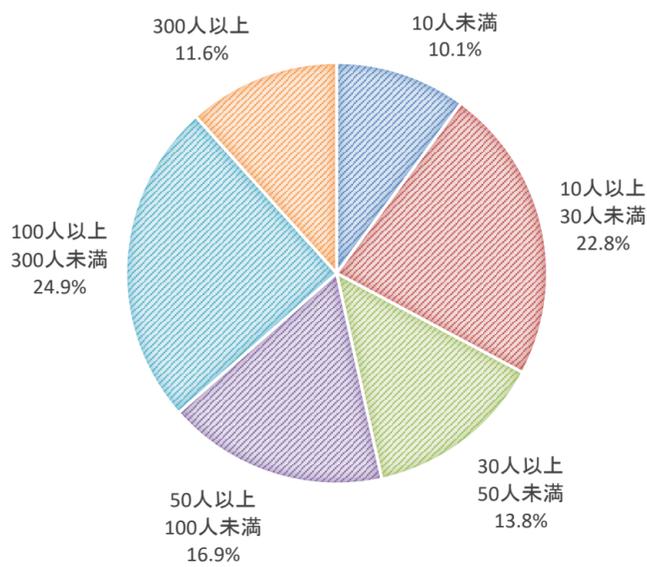
製造業における労働災害発生状況

労働災害の推移（過去15年）

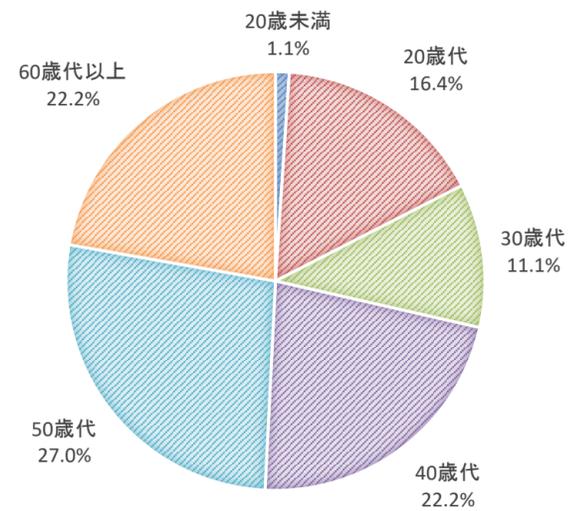


(令和6年 189人の分析)

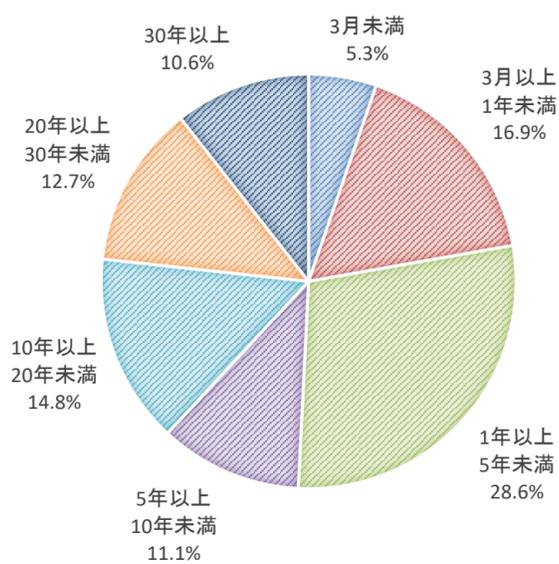
(1) 規模別の状況



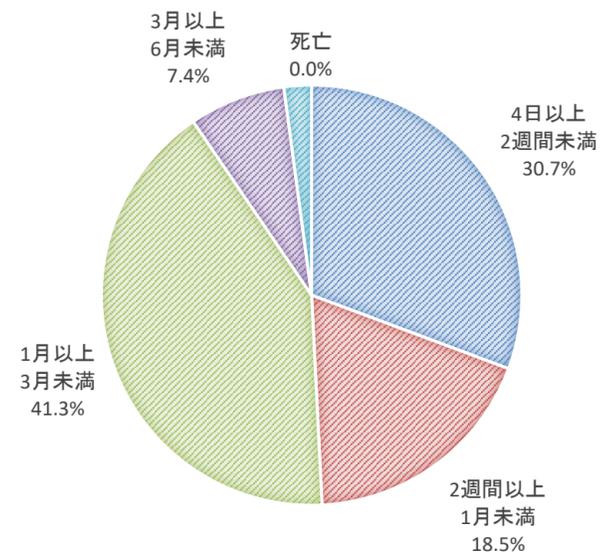
(2) 年齢別の状況



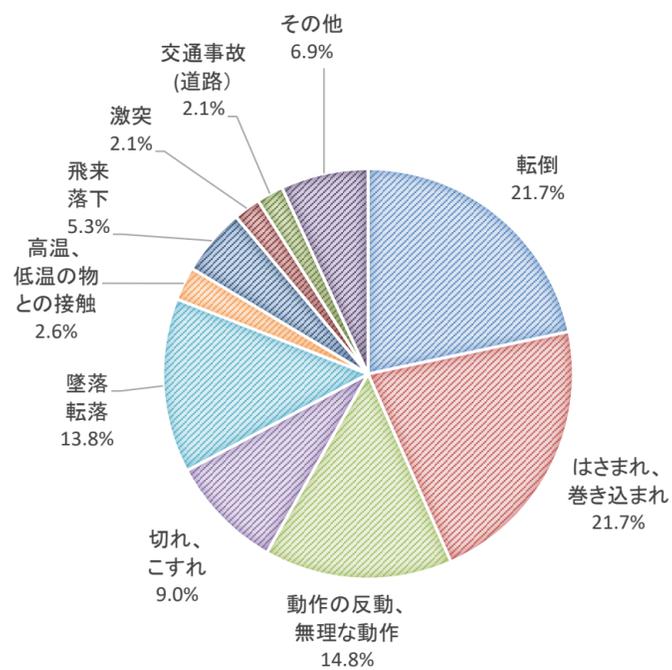
(3) 経験年数別の状況



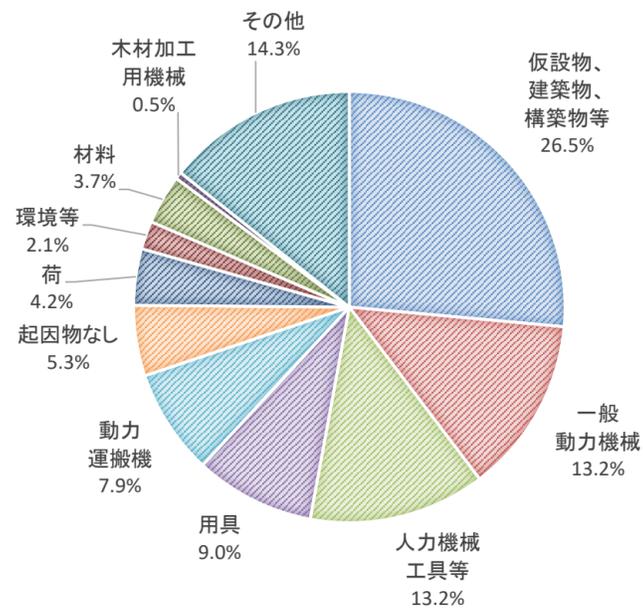
(4) 被災程度別の状況



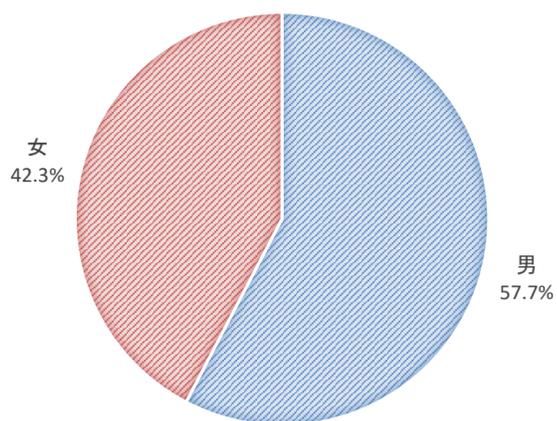
(5) 事故の型別の状況



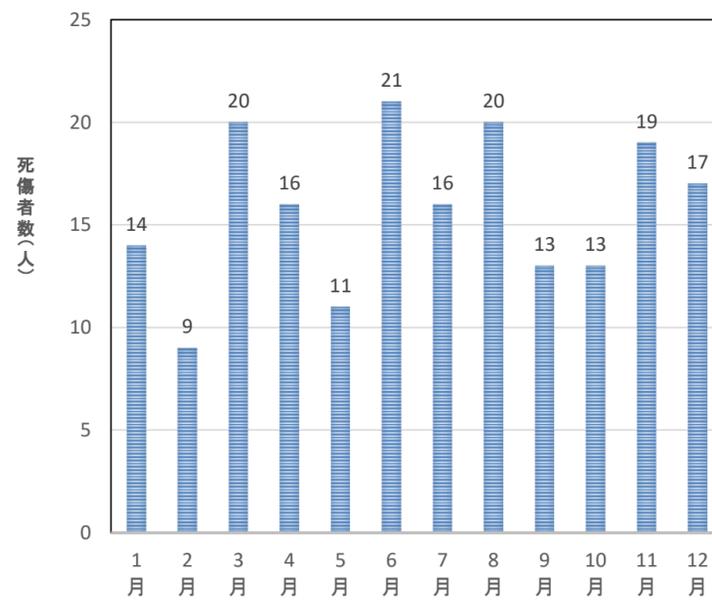
(6) 起因物別の状況



(7) 性別の状況

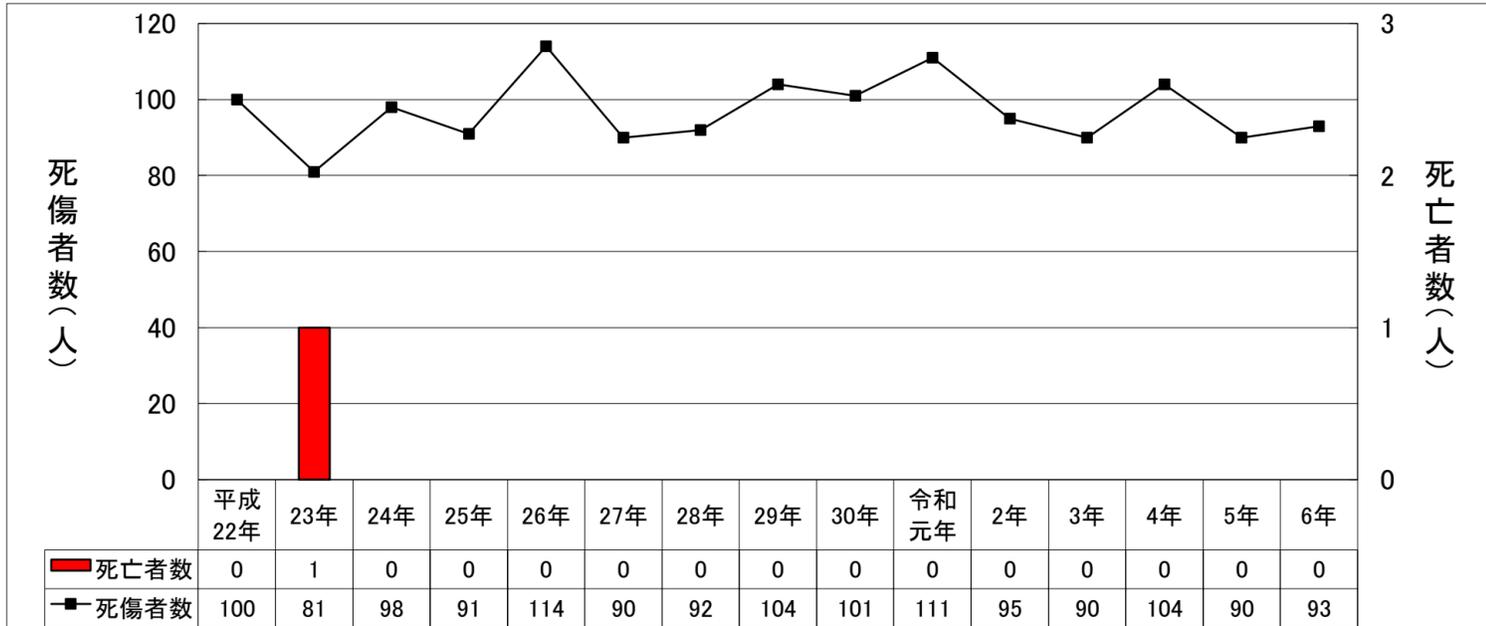


(8) 月別の状況



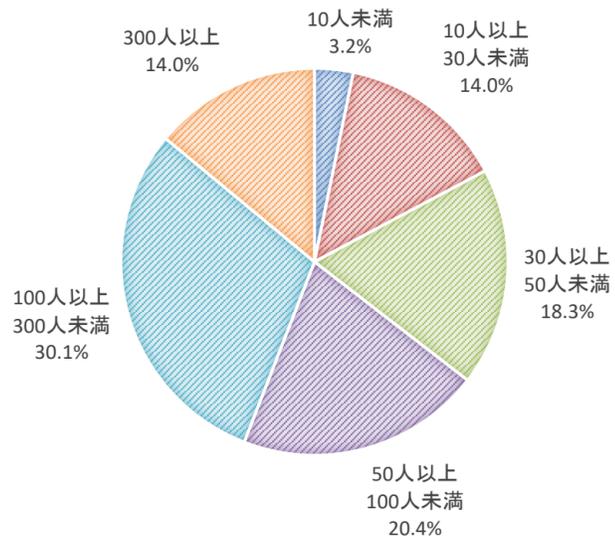
食料品製造業における労働災害発生状況

労働災害の推移（過去15年）

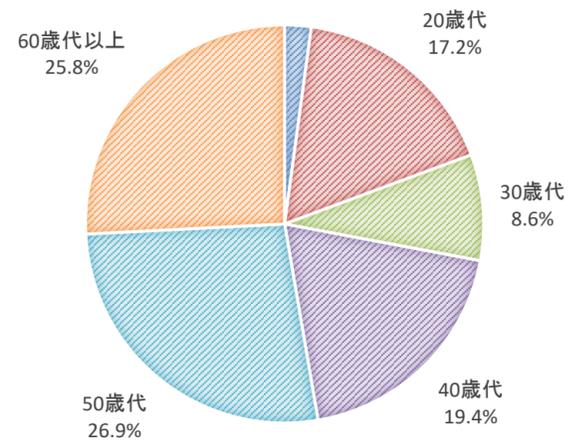


(令和6年 93人の分析)

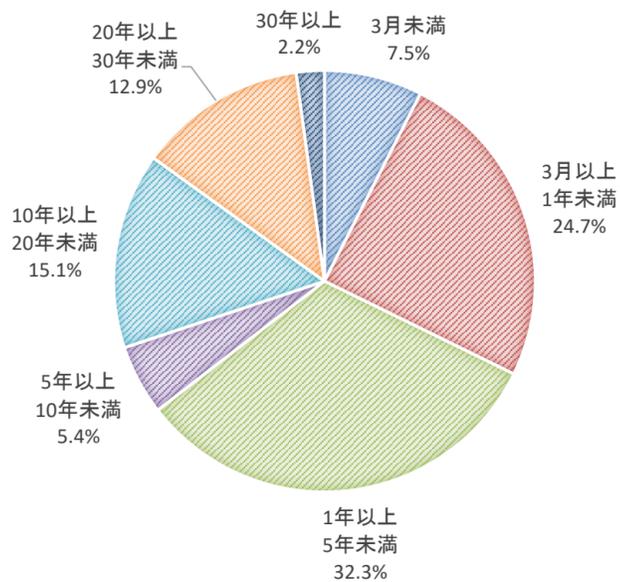
(1) 規模別の状況



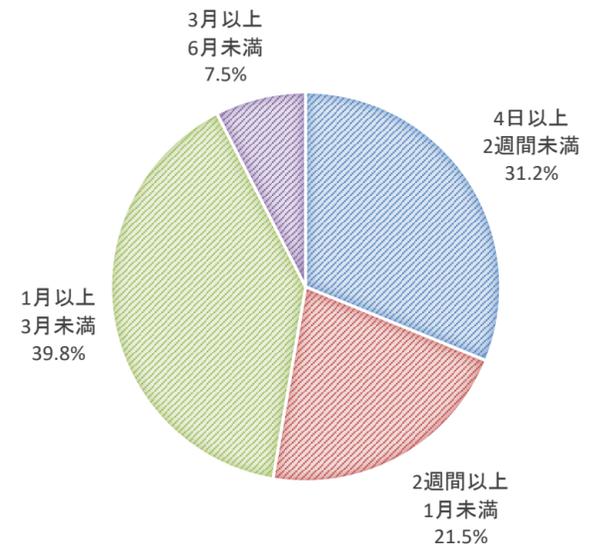
(2) 年齢別の状況



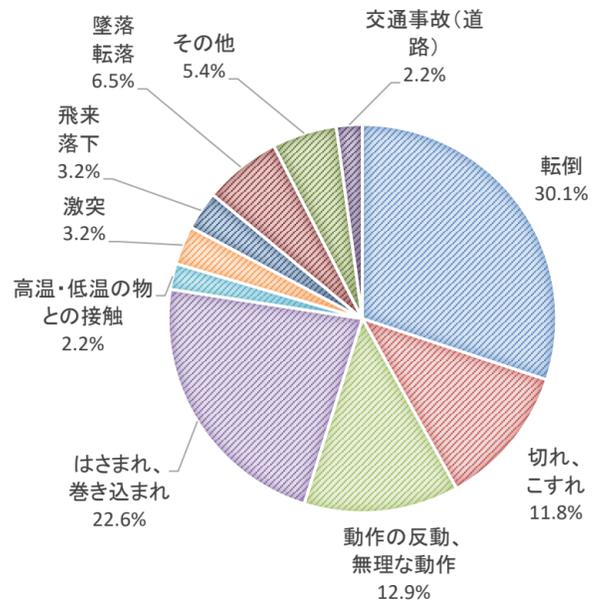
(3) 経験年数別の状況



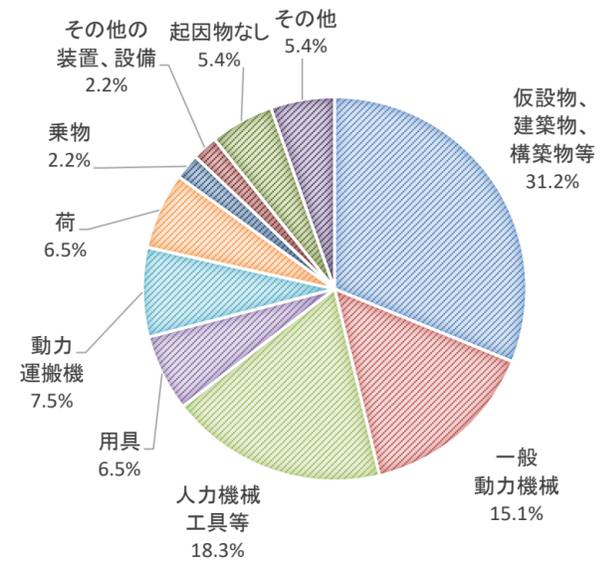
(4) 被災程度別の状況



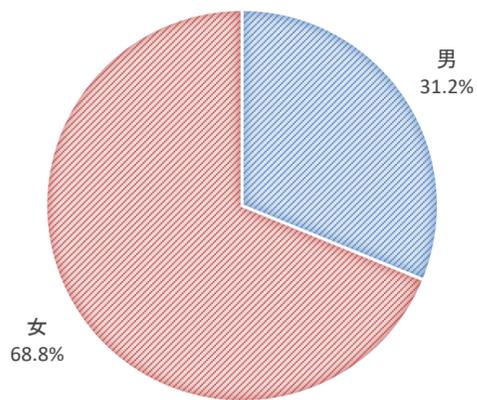
(5) 事故の型別の状況



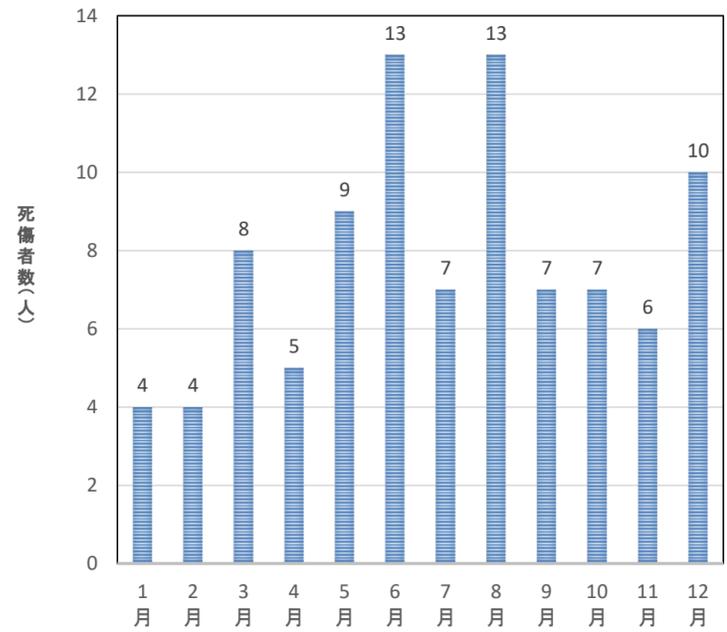
(6) 起因物別の状況



(7) 性別の状況

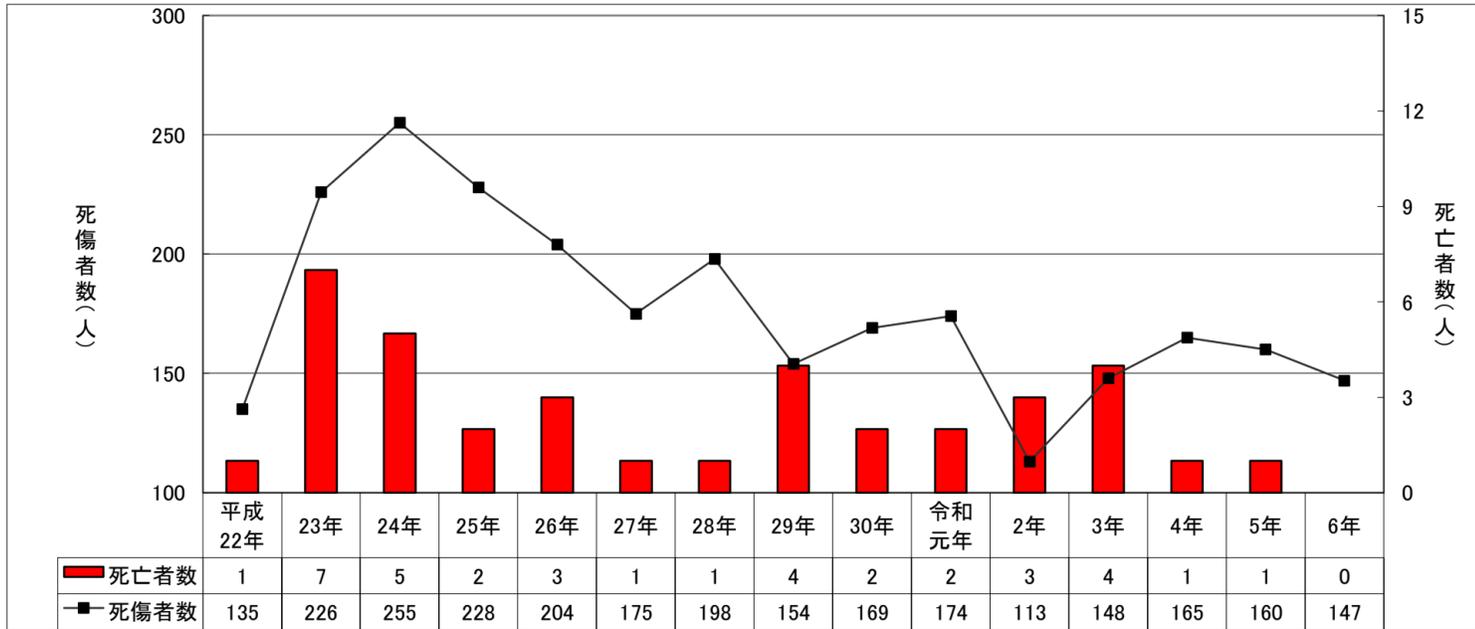


(8) 月別の状況



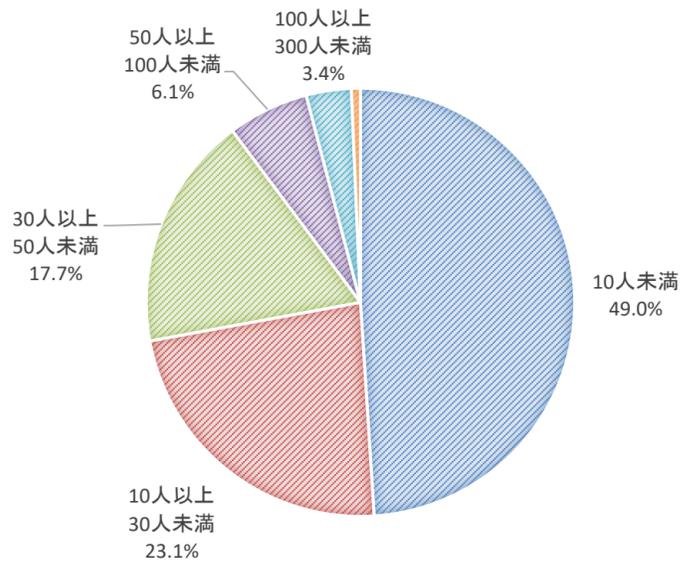
建設業における労働災害発生状況

労働災害の推移（過去15年）

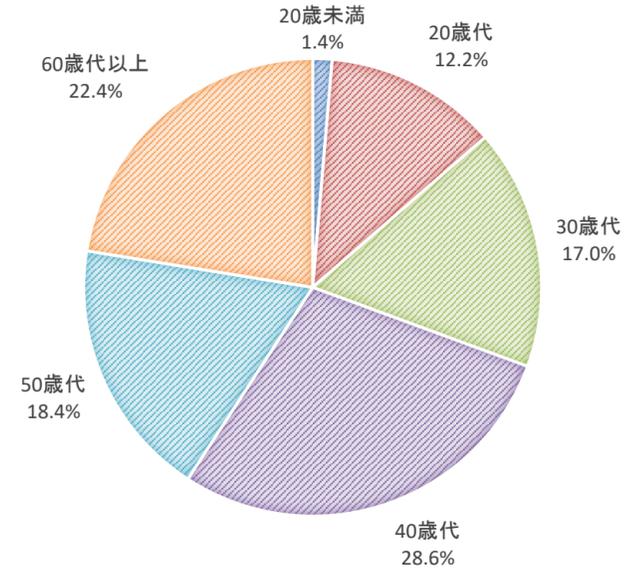


(令和6年147人の分析)

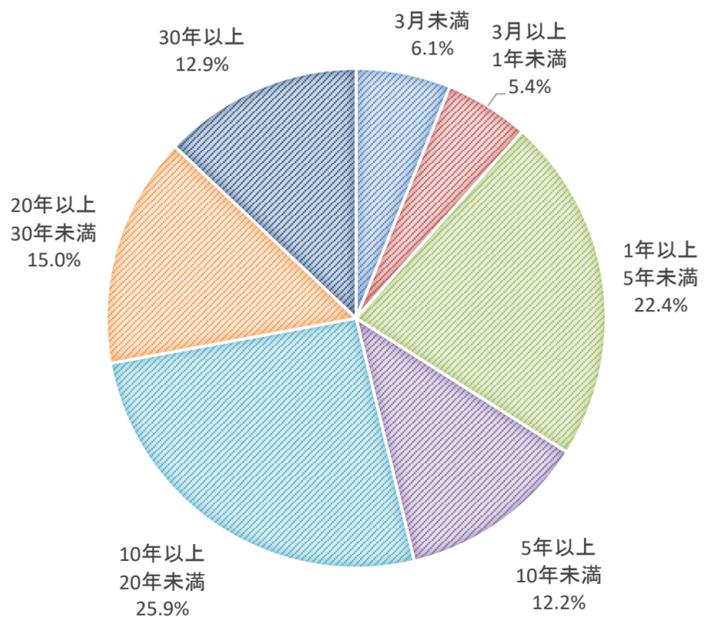
(1) 規模別の状況



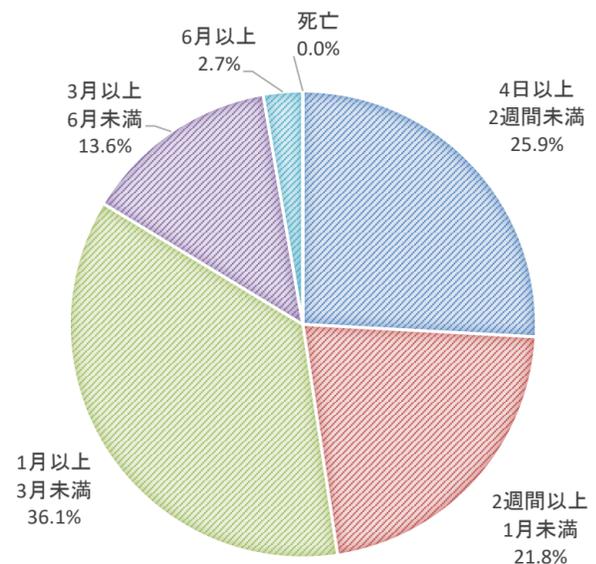
(2) 年齢別の状況



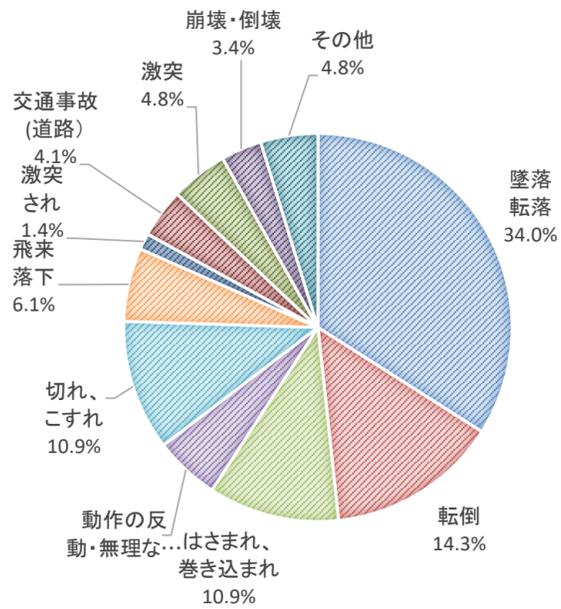
(3) 経験年数別の状況



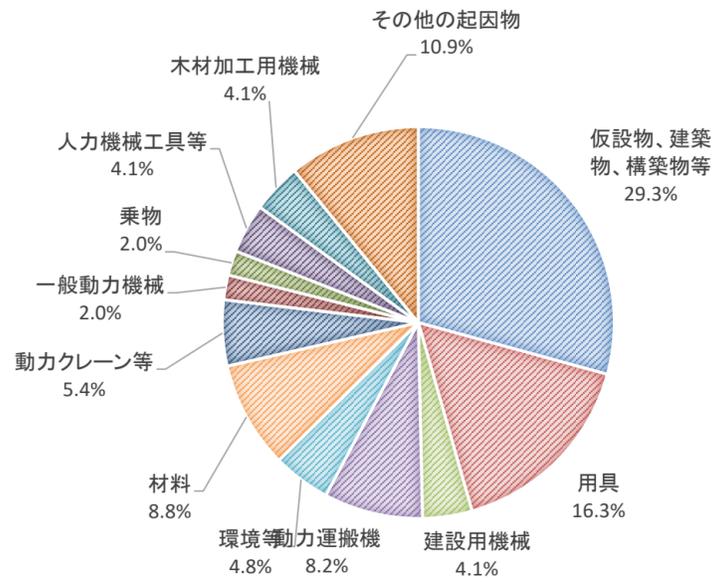
(4) 被災程度別の状況



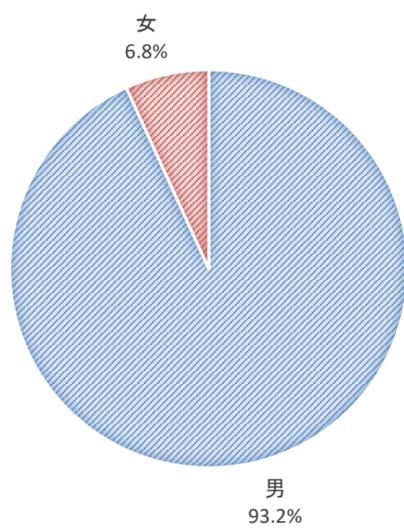
(5) 事故の型別の状況



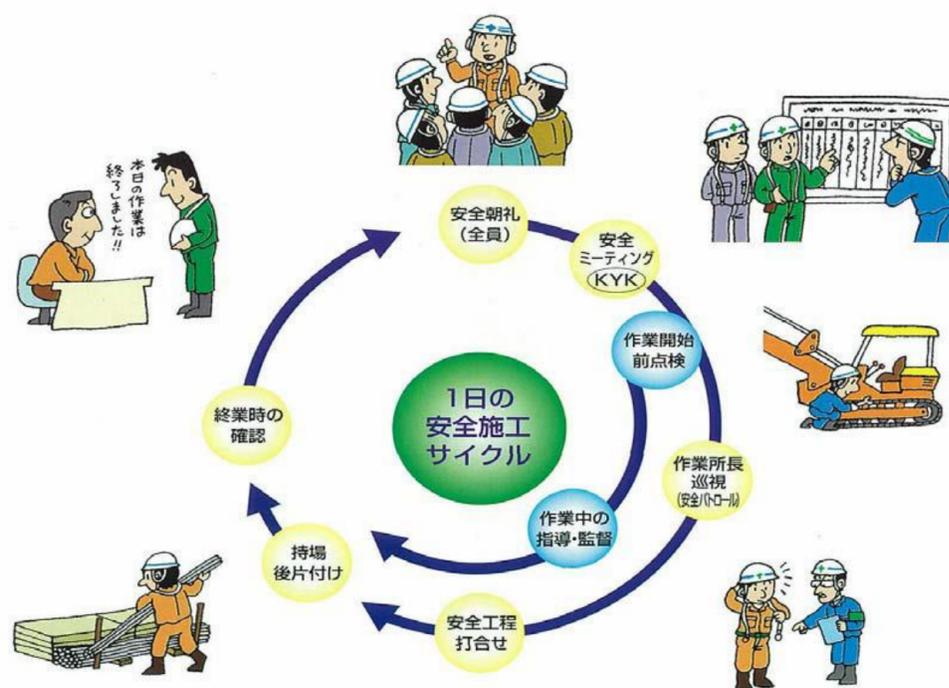
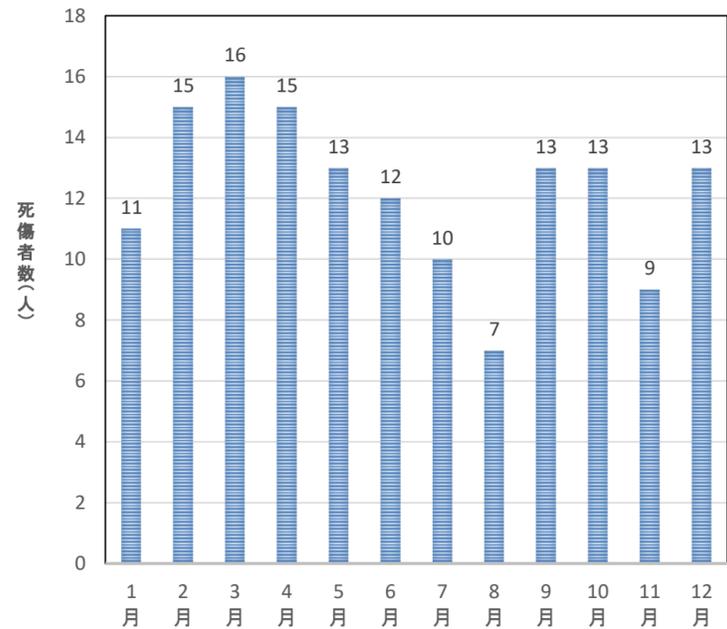
(6) 起因物別の状況



(7) 性別の状況

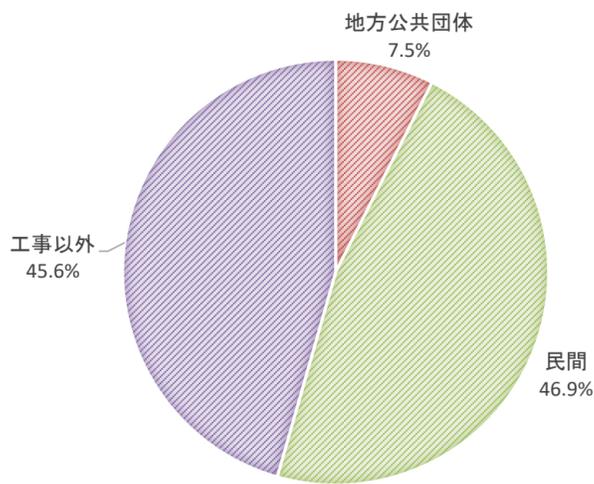


(8) 月別の状況

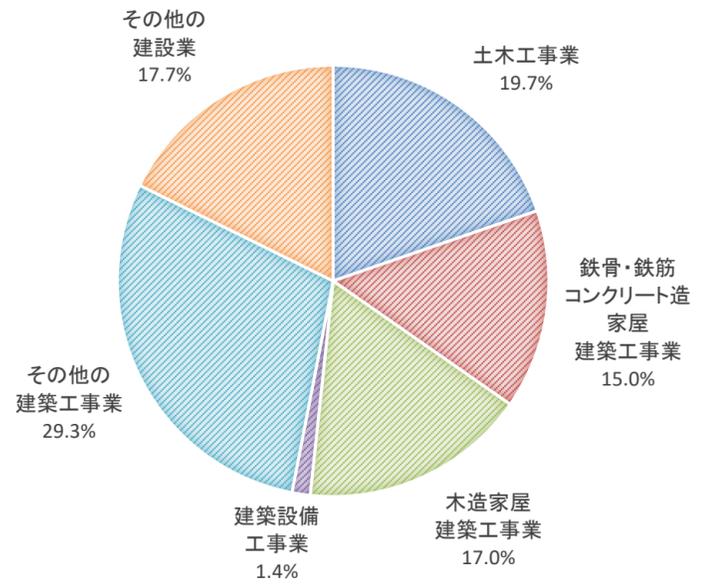


イラスト出典: 元方事業者による建設現場安全管理指針のポイント(厚生労働省)

(9) 発注者別の状況



(10) 業種別の状況



(11) 発注者別死亡者数の推移

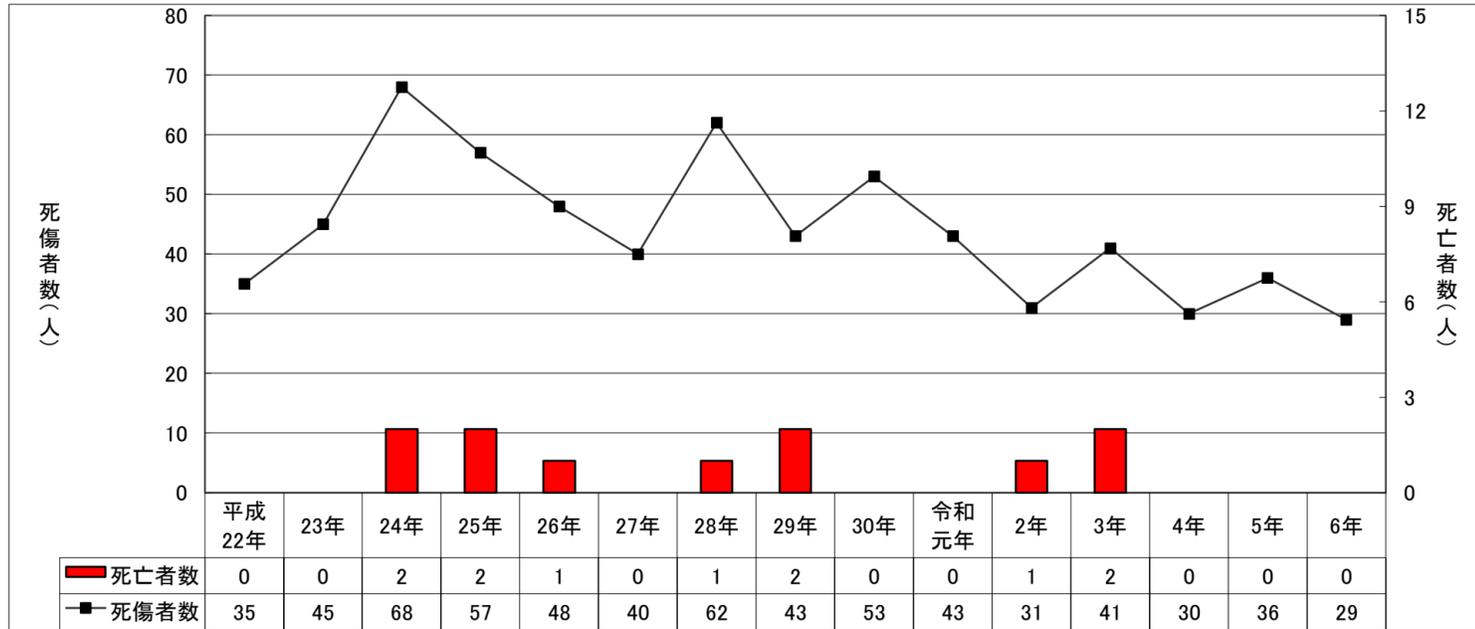
	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	和元	2年	3年	4年	5年	6年
国															
地方公共団体		1	2	1	1		1	2			1	3			
公社・公団			1												
民間	1	5	2	1				1	2	2	2	1			
その他		11			2			1					1	1	



イラスト出典：元方事業者による建設現場安全管理指針のポイント(厚生労働省)

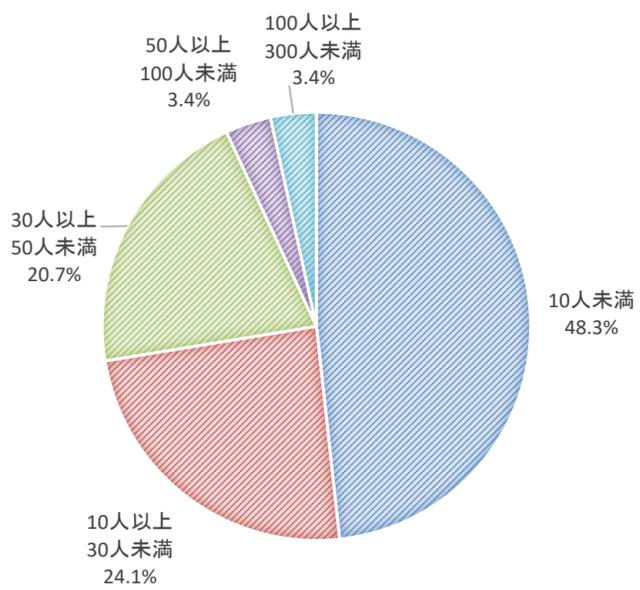
土木工事業における労働災害発生状況

労働災害の推移（過去15年）

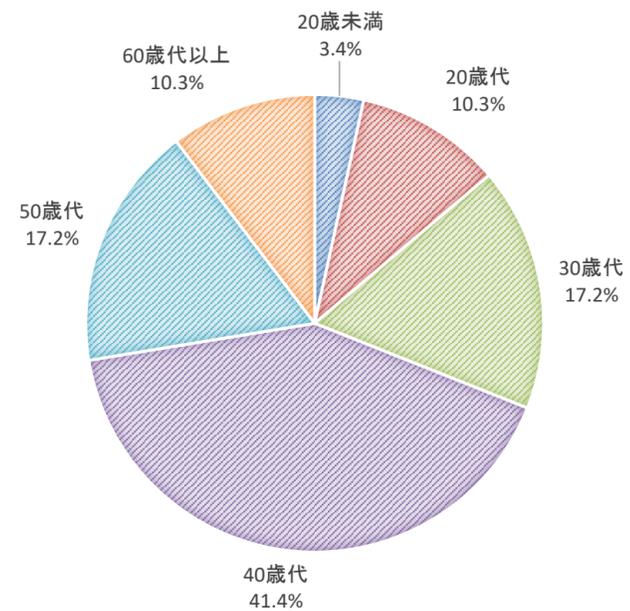


(令和6年 29人の分析)

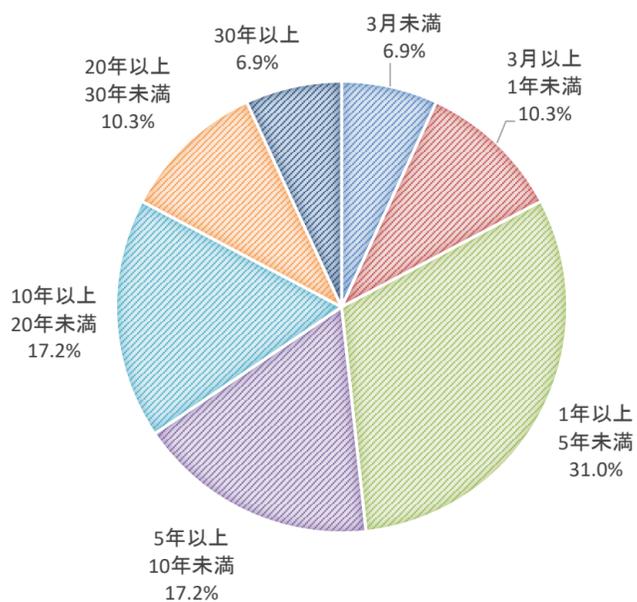
(1) 規模別の状況



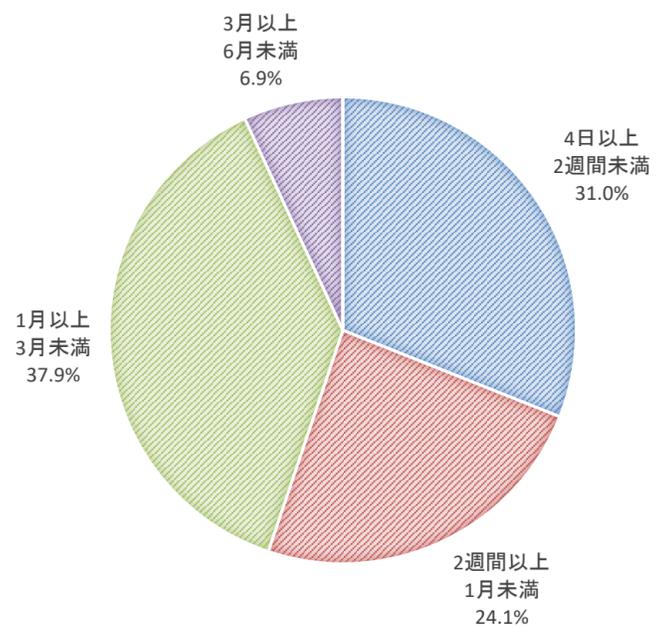
(2) 年齢別の状況



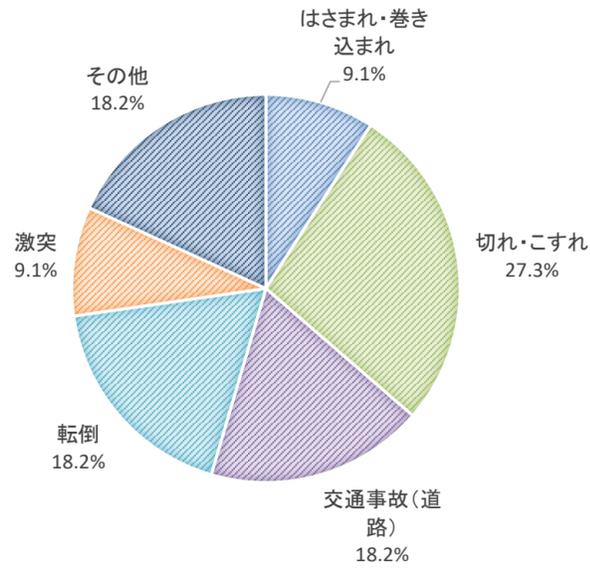
(3) 経験年数別の状況



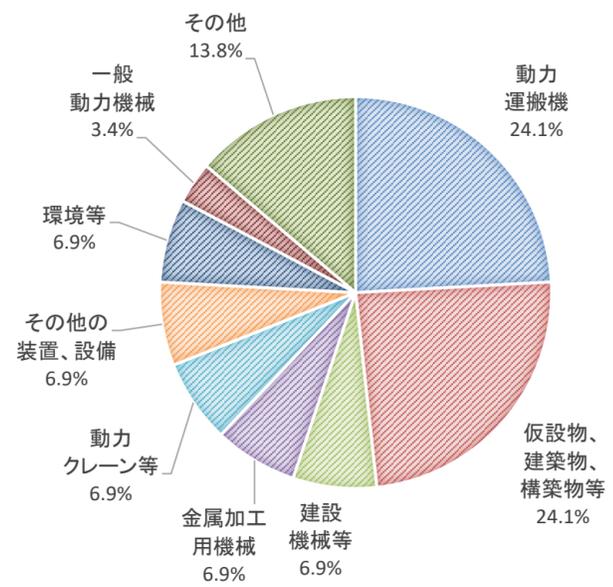
(4) 被災程度別の状況



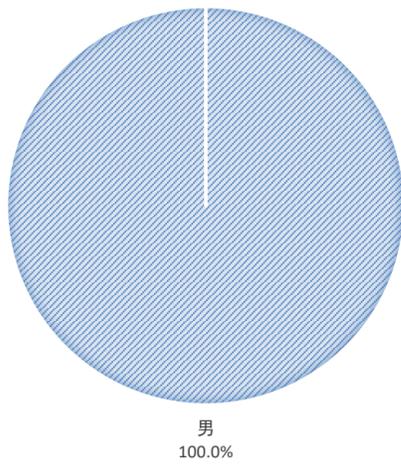
(5) 事故の型別の状況



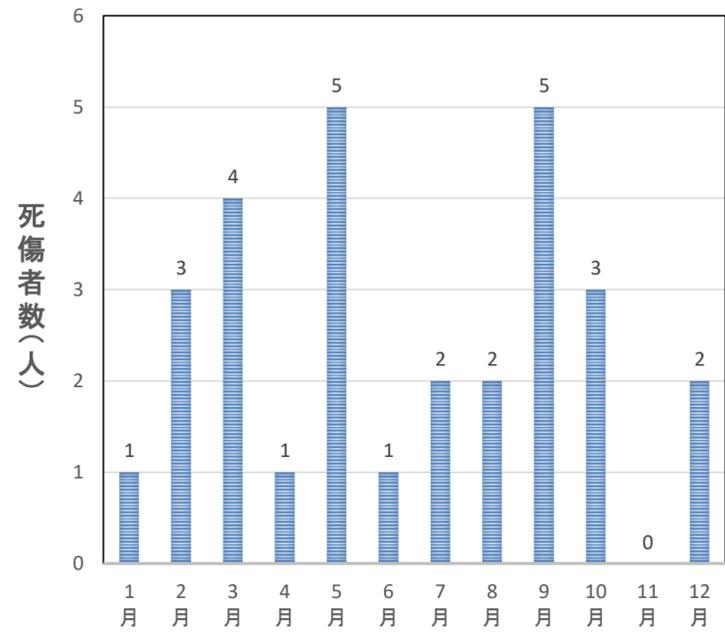
(6) 起因物別の状況



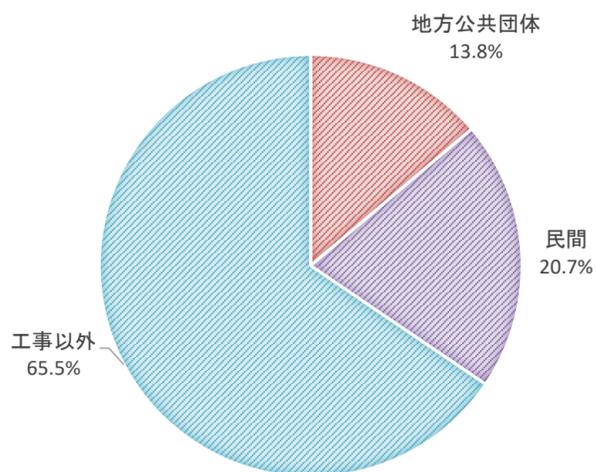
(7) 性別の状況



(8) 月別の状況

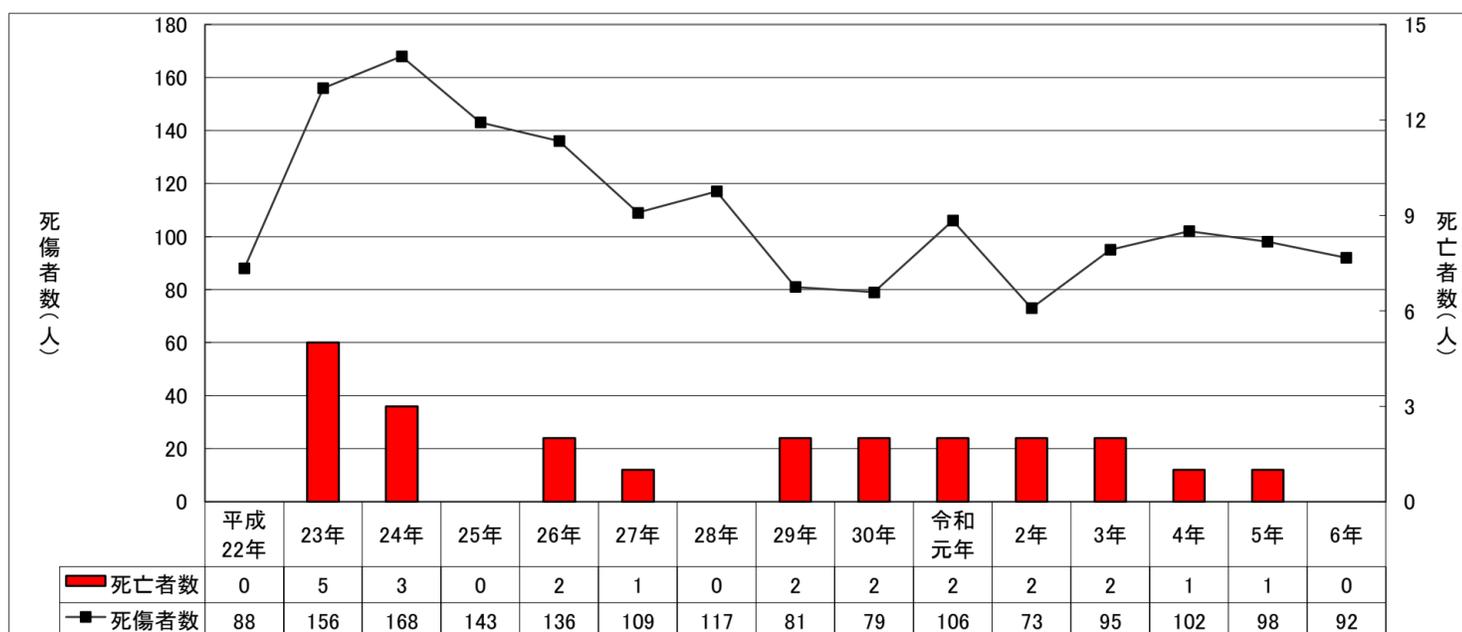


(9) 発注者別の状況



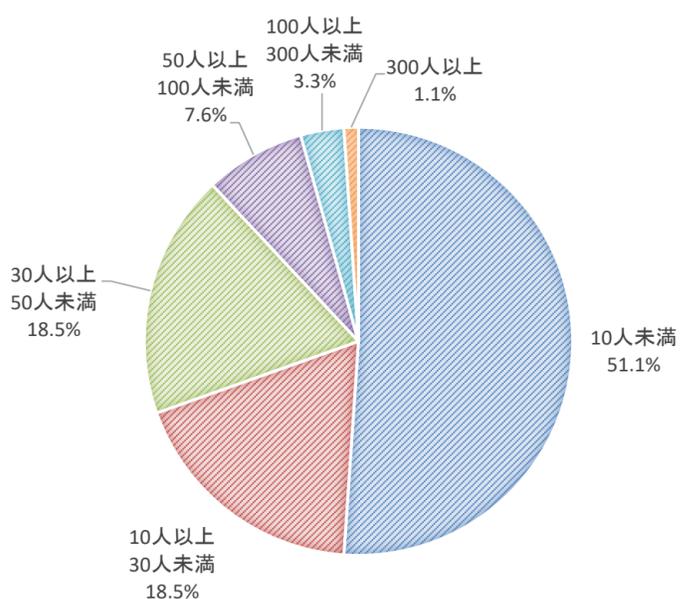
建築工事業における労働災害発生状況

労働災害の推移（過去15年）

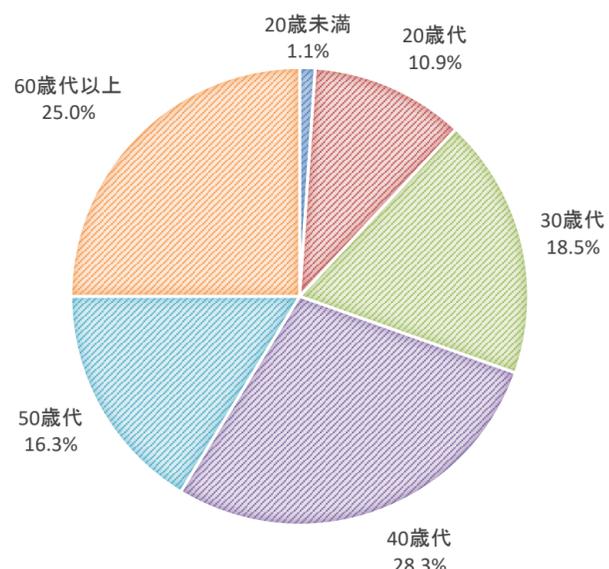


(令和6年 92人の分析)

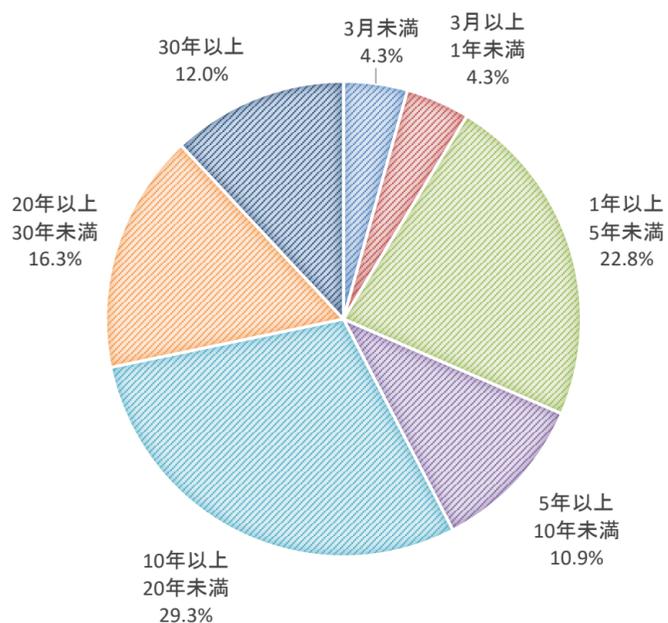
(1) 規模別の状況



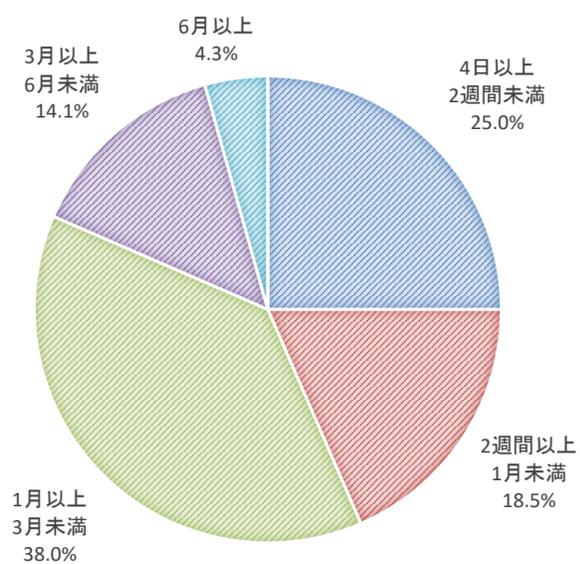
(2) 年齢別の状況



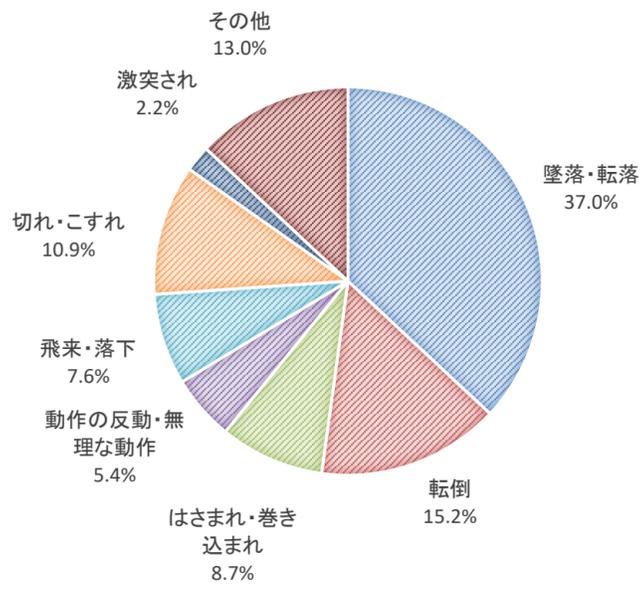
(3) 経験年数別の状況



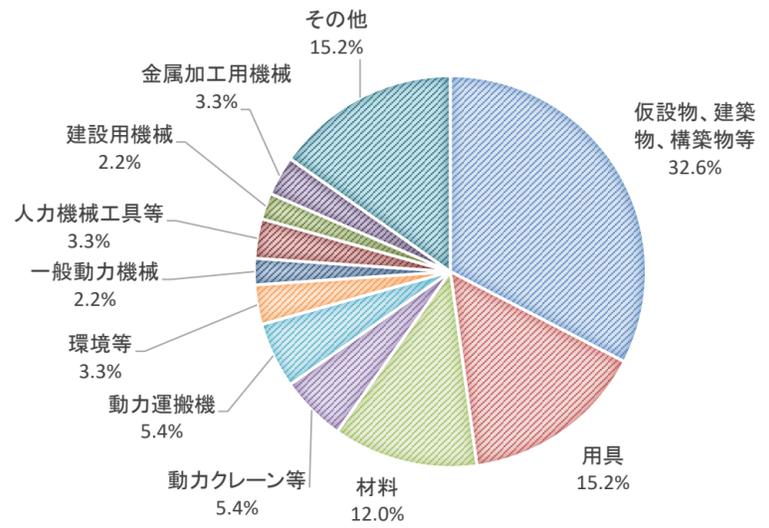
(4) 被災程度別の状況



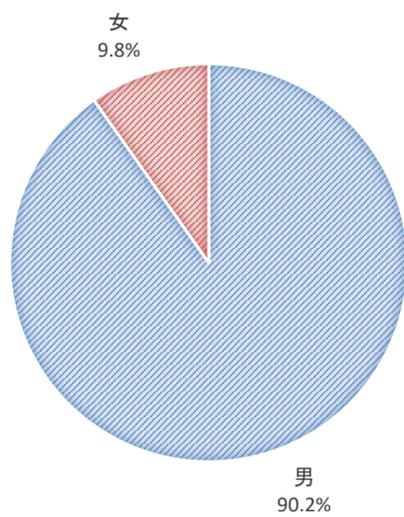
(5) 事故の型別の状況



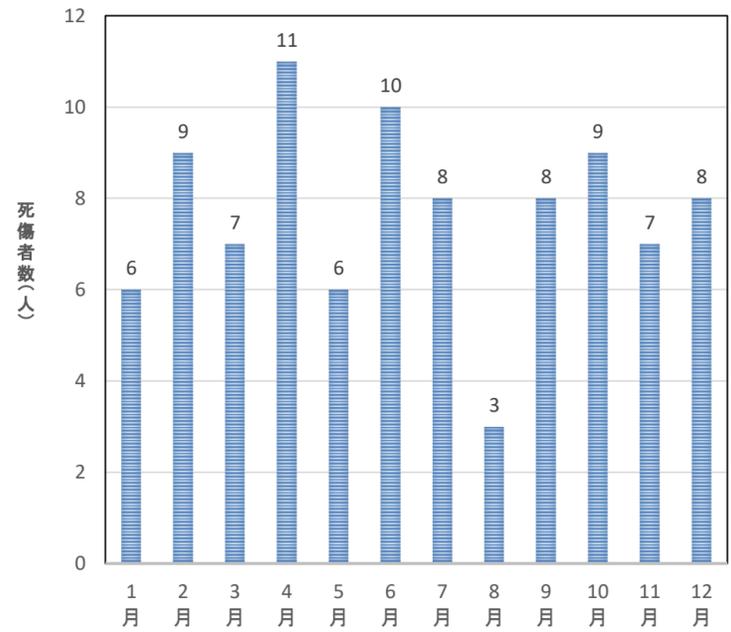
(6) 起因物別の状況



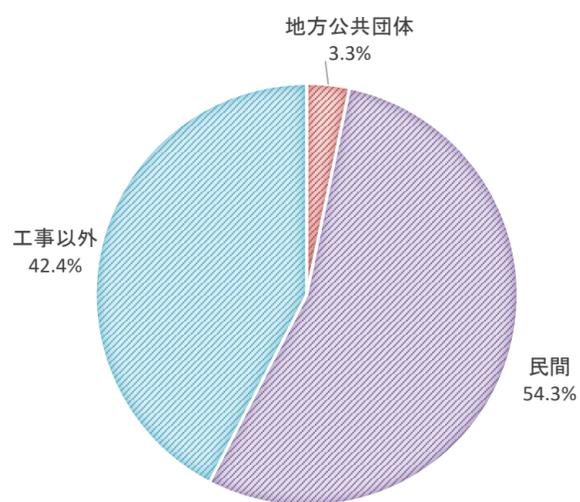
(7) 性別の状況



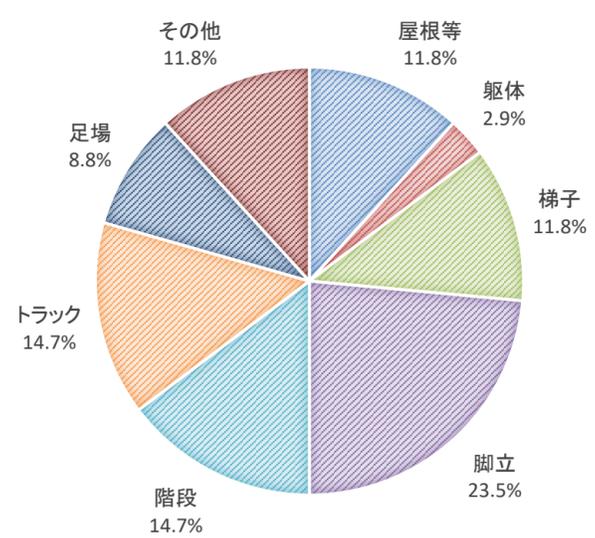
(8) 月別の状況



(9) 発注者別の状況

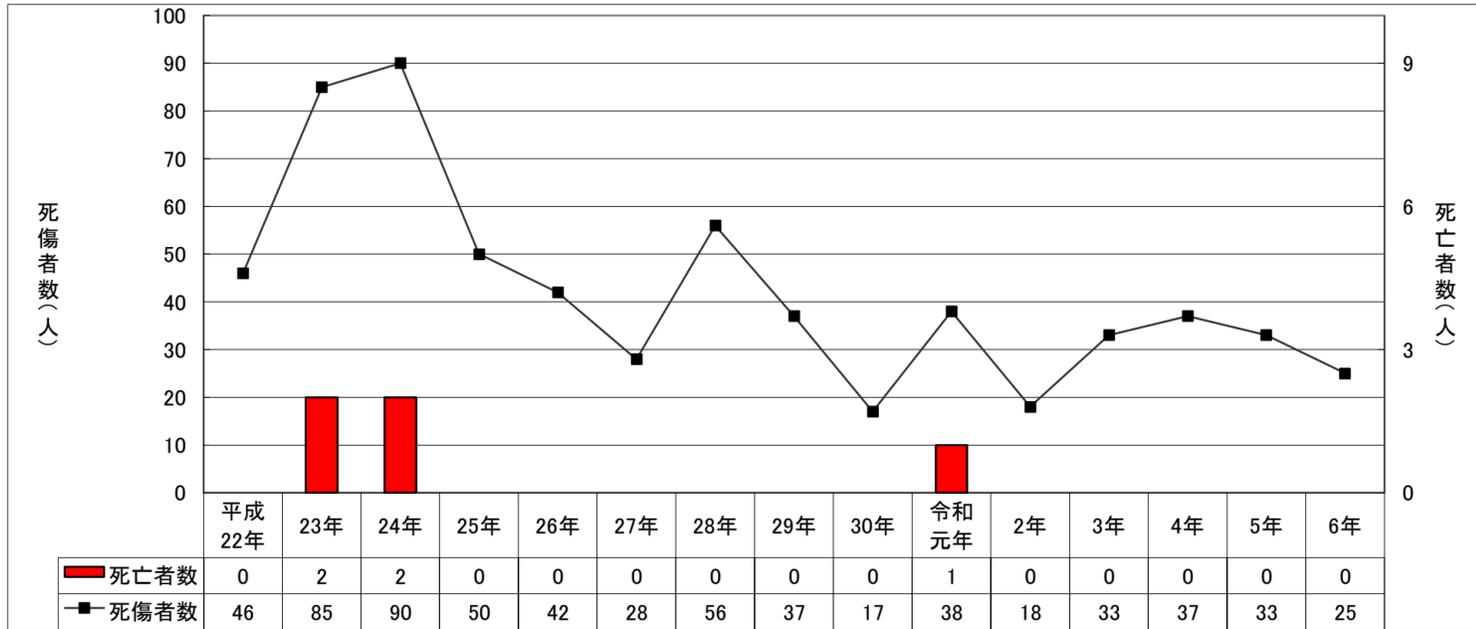


(10) 墜落箇所別の状況



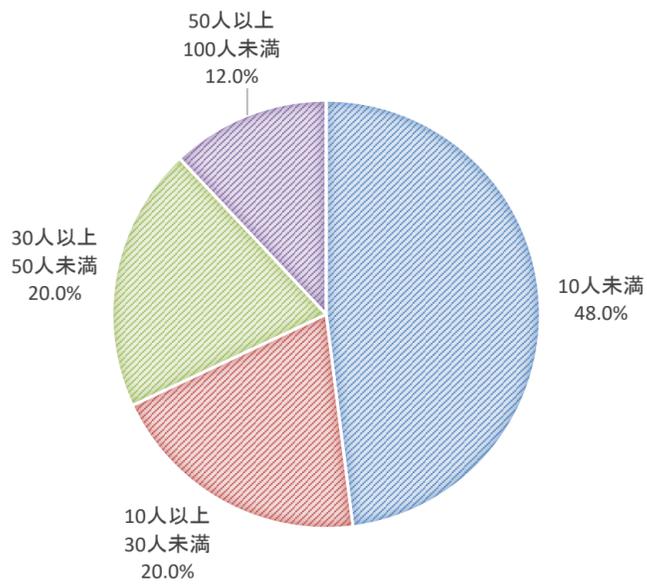
木造家屋建築工事業における労働災害発生状況

労働災害の推移（過去15年）

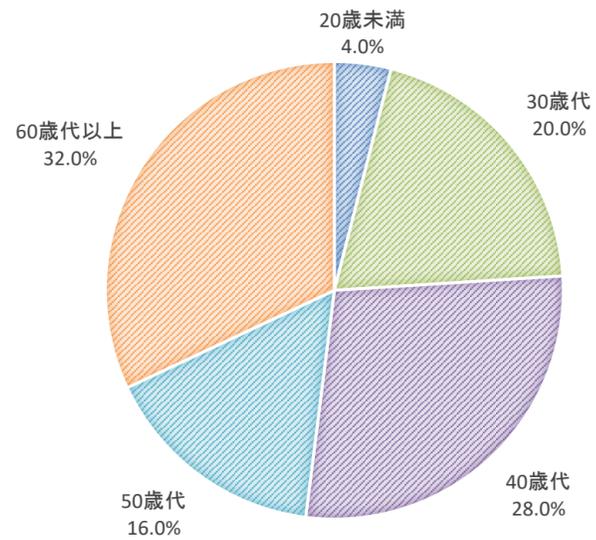


(令和6年 25人の分析)

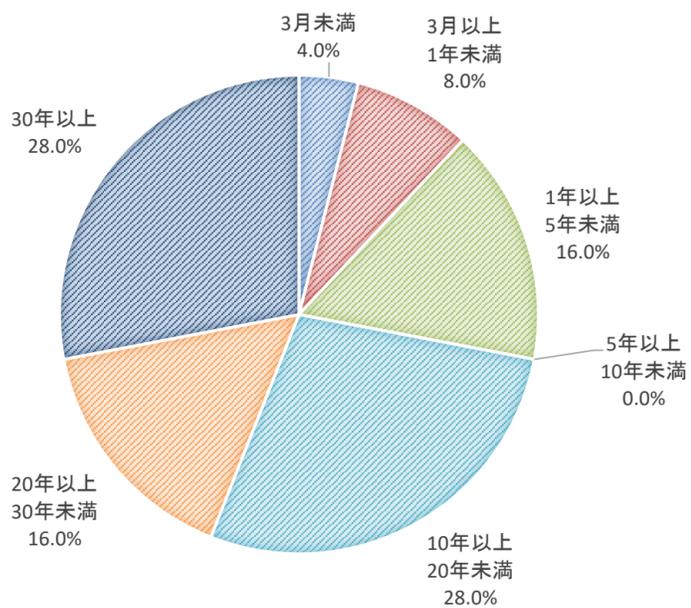
(1) 規模別の状況



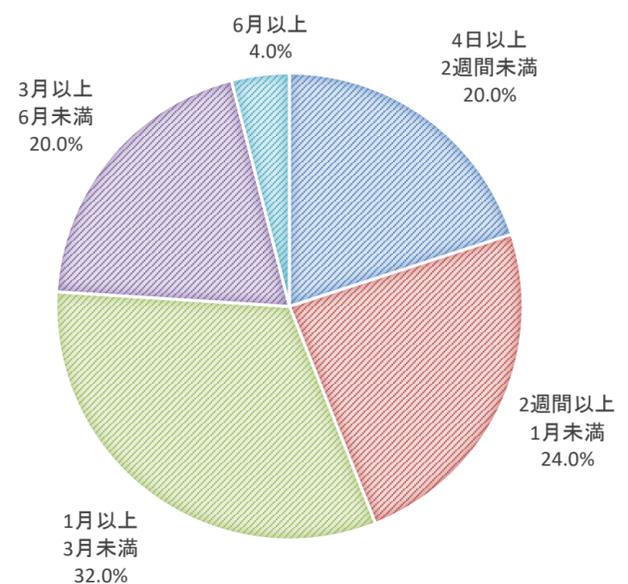
(2) 年齢別の状況



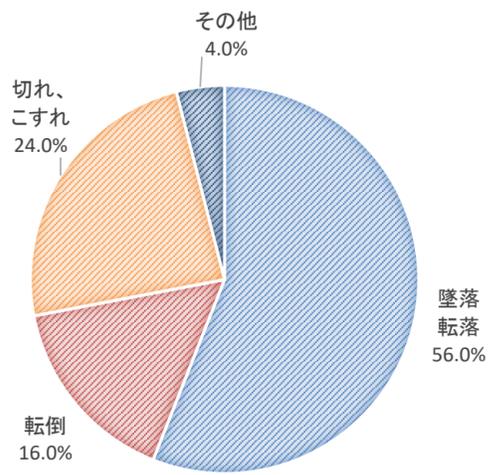
(3) 経験年数別の状況



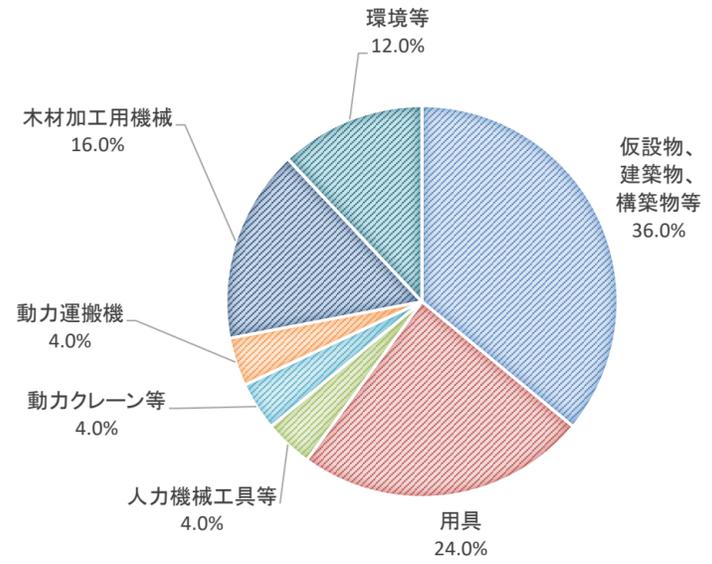
(4) 被災程度別の状況



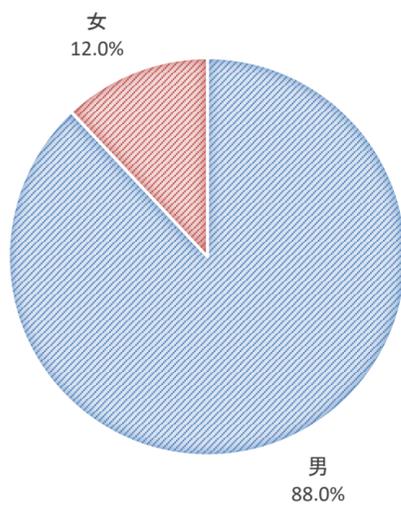
(5) 事故の型別の状況



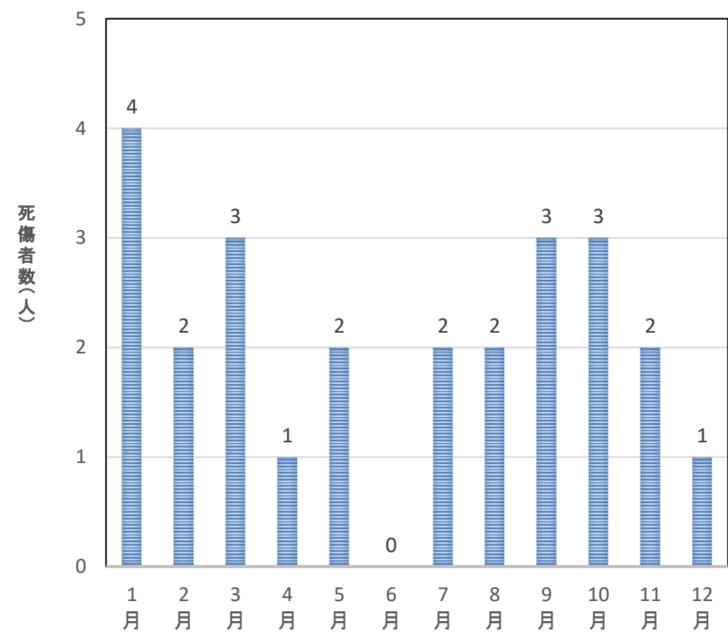
(6) 起因物別の状況



(7) 性別の状況

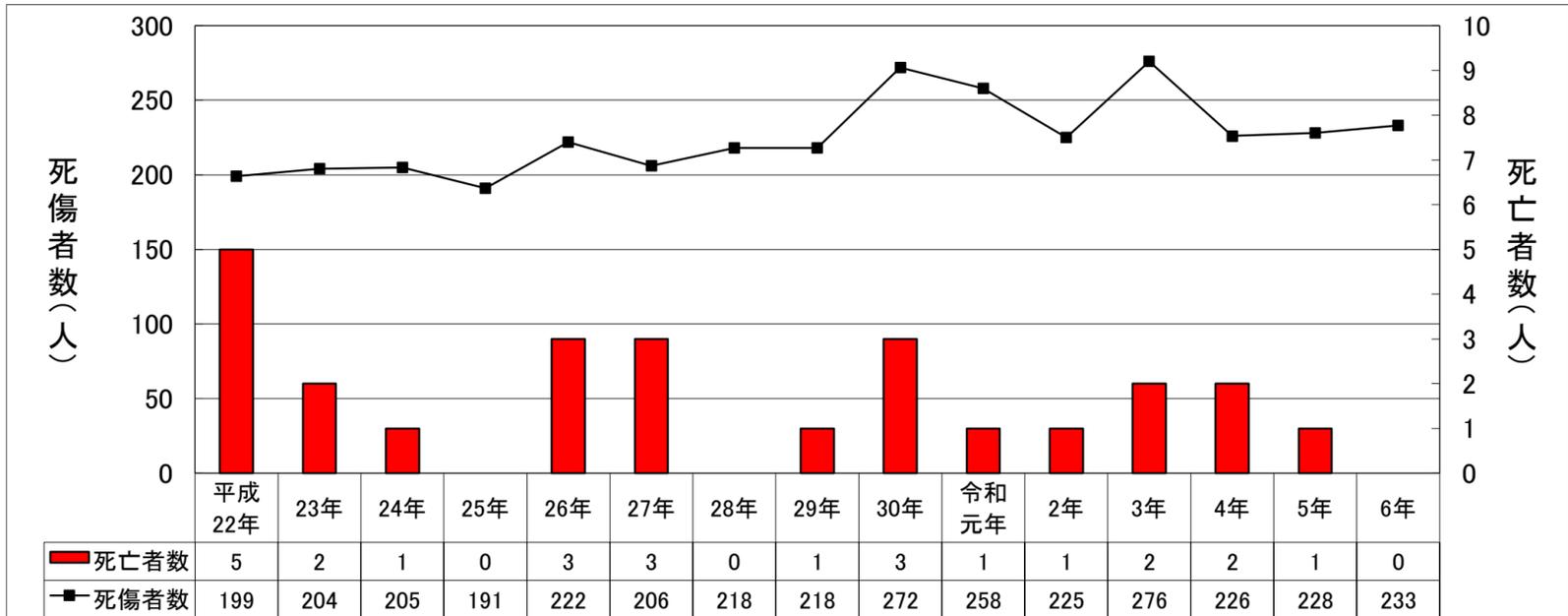


(8) 月別の状況



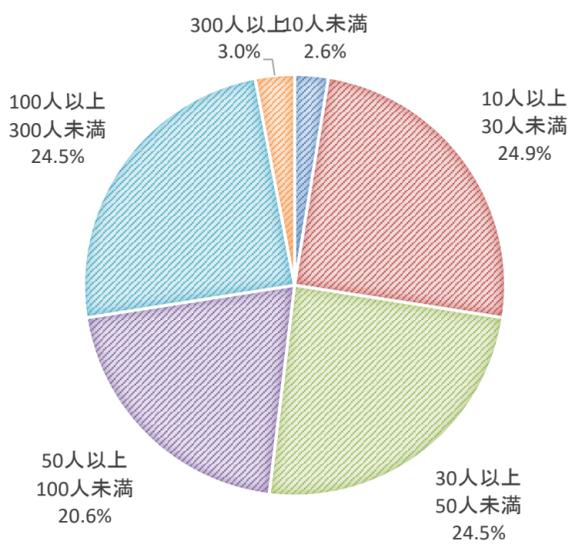
陸上貨物運送業における労働災害発生状況

労働災害の推移（過去15年）

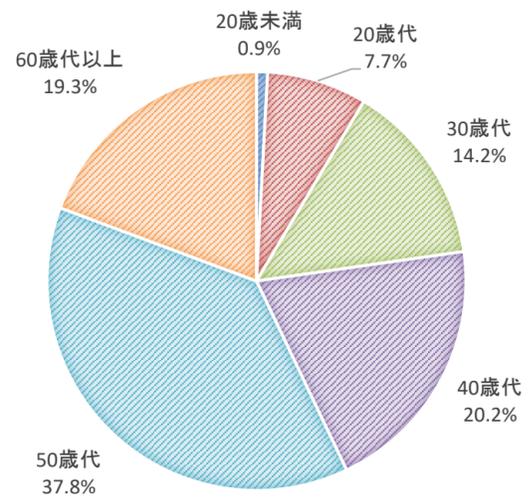


(令和6年 233人の分析)

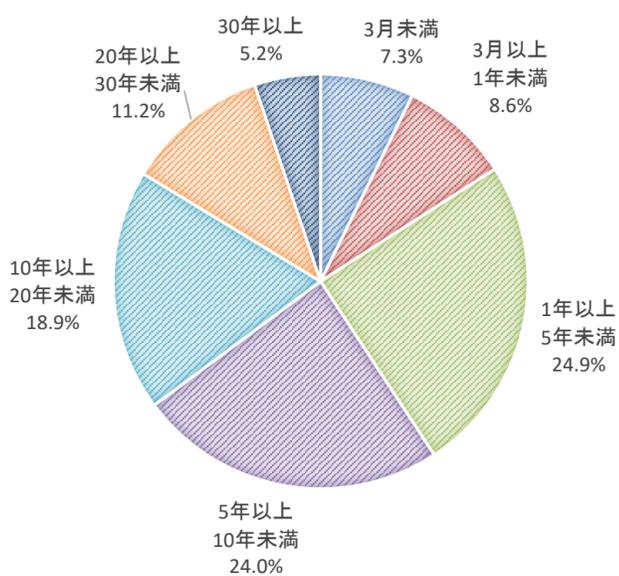
(1) 規模別の状況



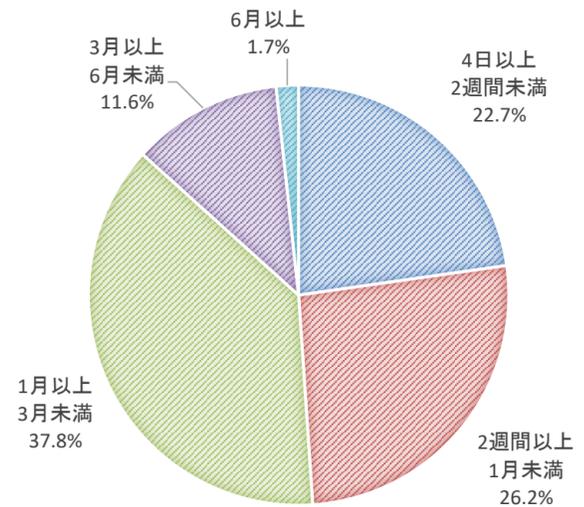
(2) 年齢別の状況



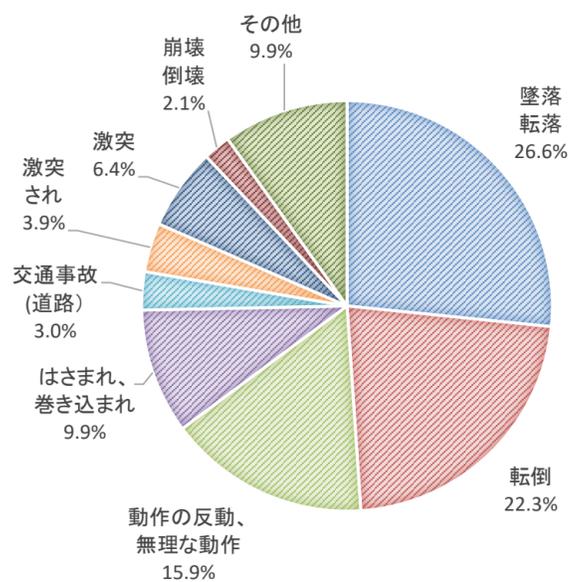
(3) 経験年数別の状況



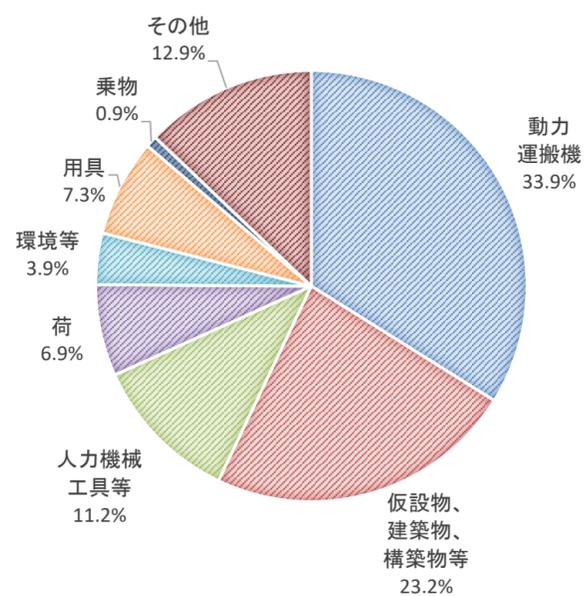
(4) 被災程度別の状況



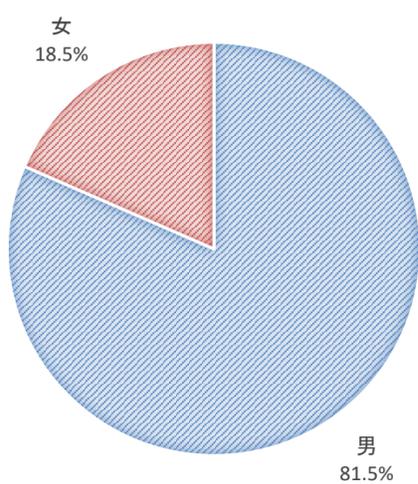
(5) 事故の型別の状況



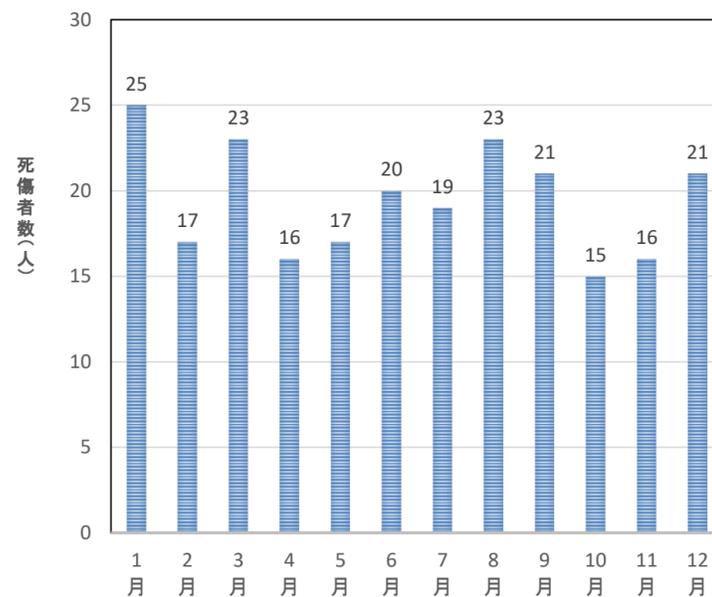
(6) 起因物別の状況



(7) 性別の状況



(8) 月別の状況

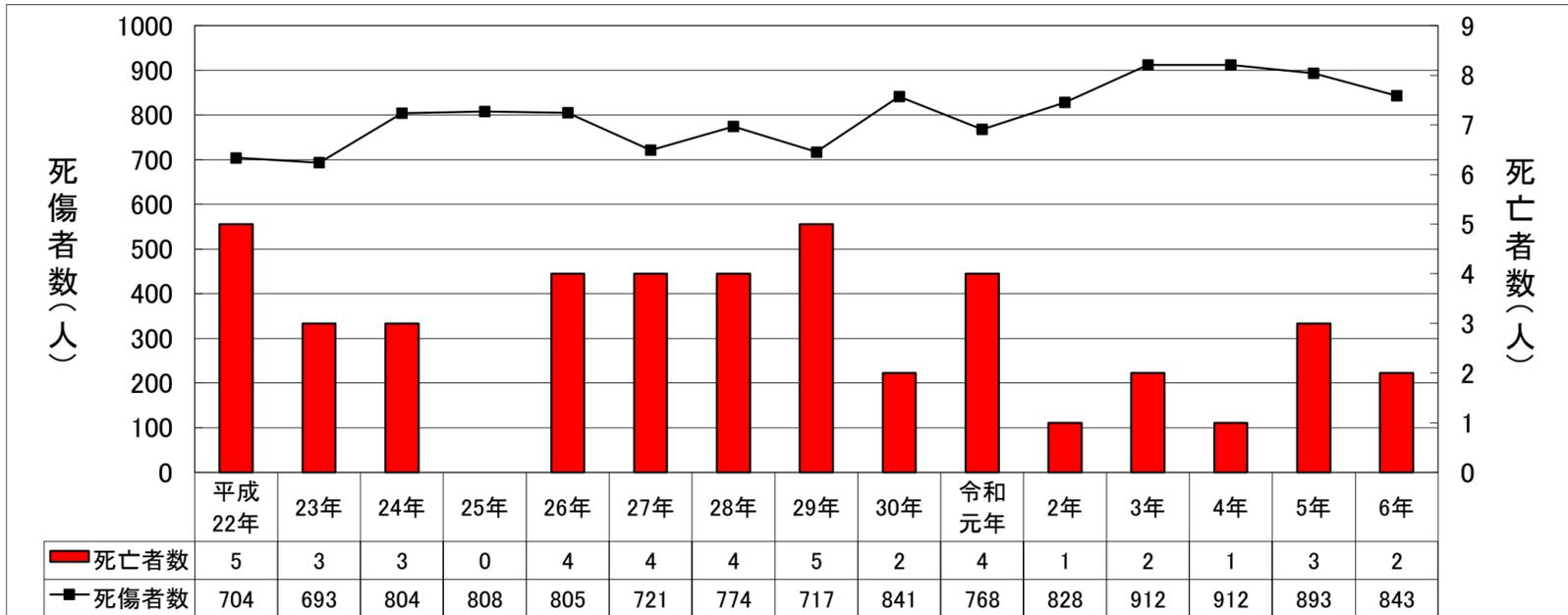


(注)陸上貨物運送業とは、道路貨物運送業及び陸上貨物取扱業を言う。



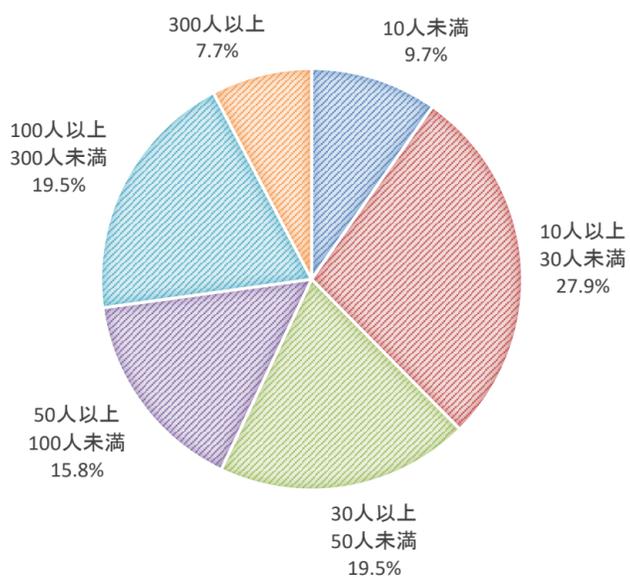
第三次産業における労働災害発生状況

労働災害の推移（過去15年）

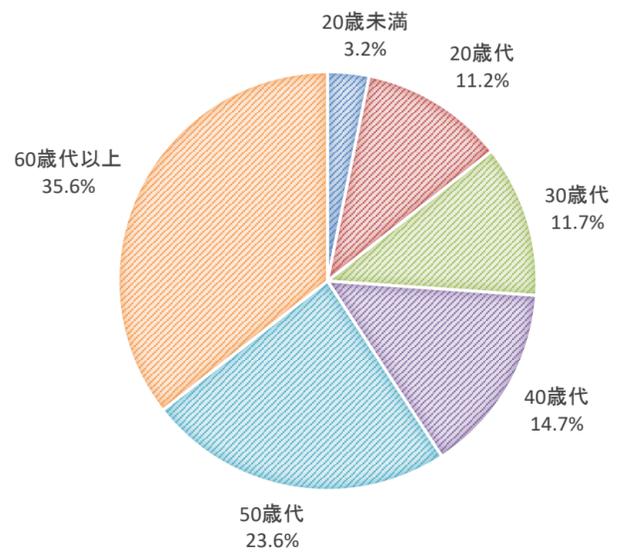


(令和6年 843人の分析)

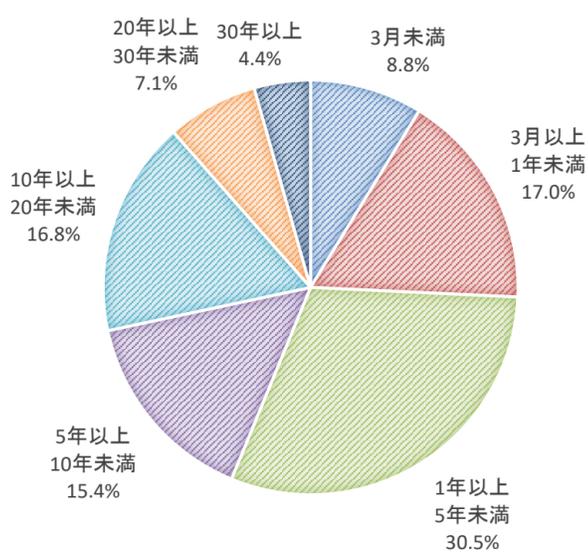
(1) 規模別の状況



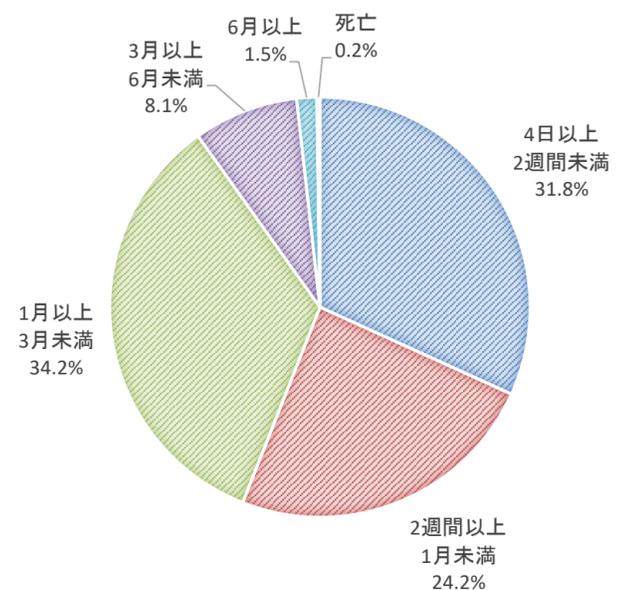
(2) 年齢別の状況



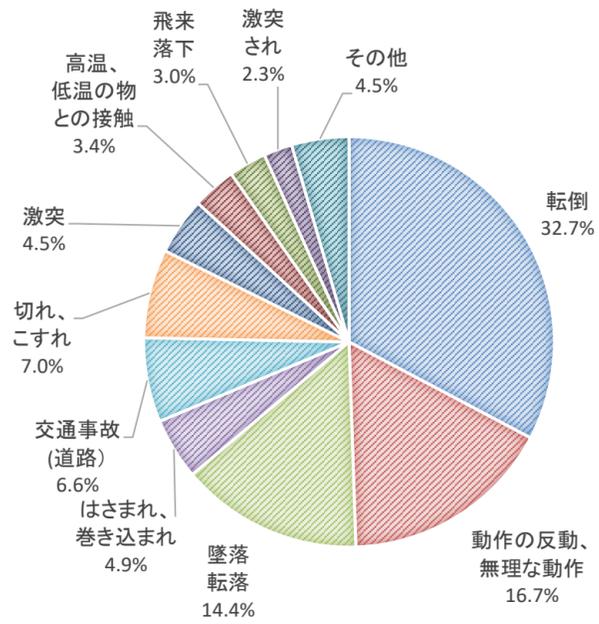
(3) 経験年数別の状況



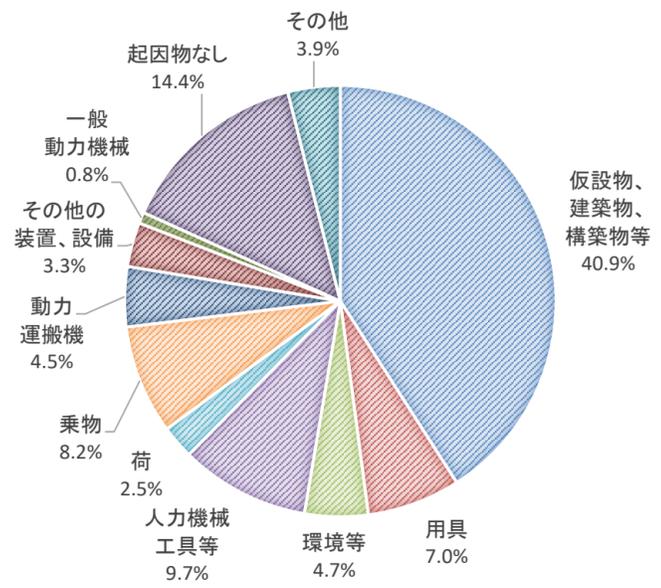
(4) 被災程度別の状況



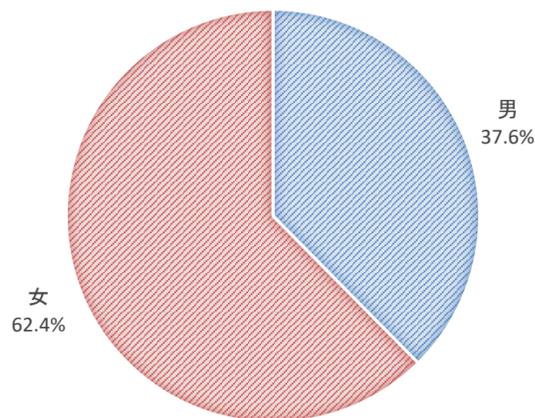
(5) 事故の型別の状況



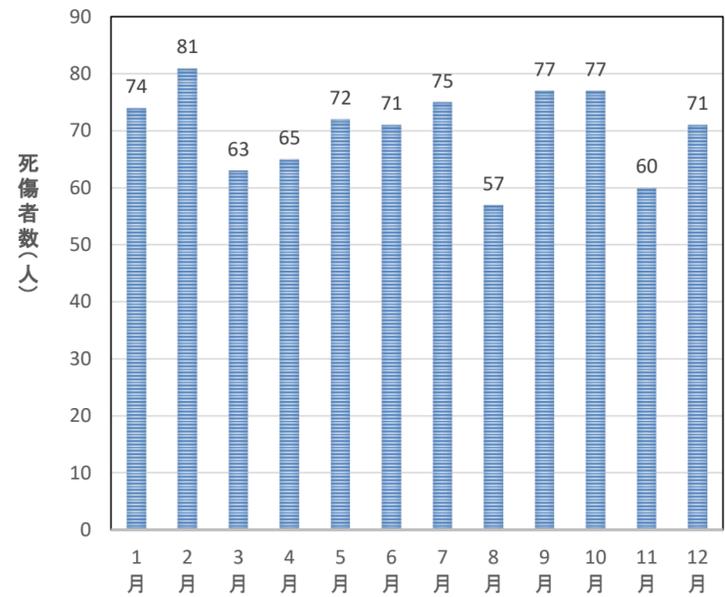
(6) 起因物別の状況



(7) 性別の状況



(8) 月別の状況

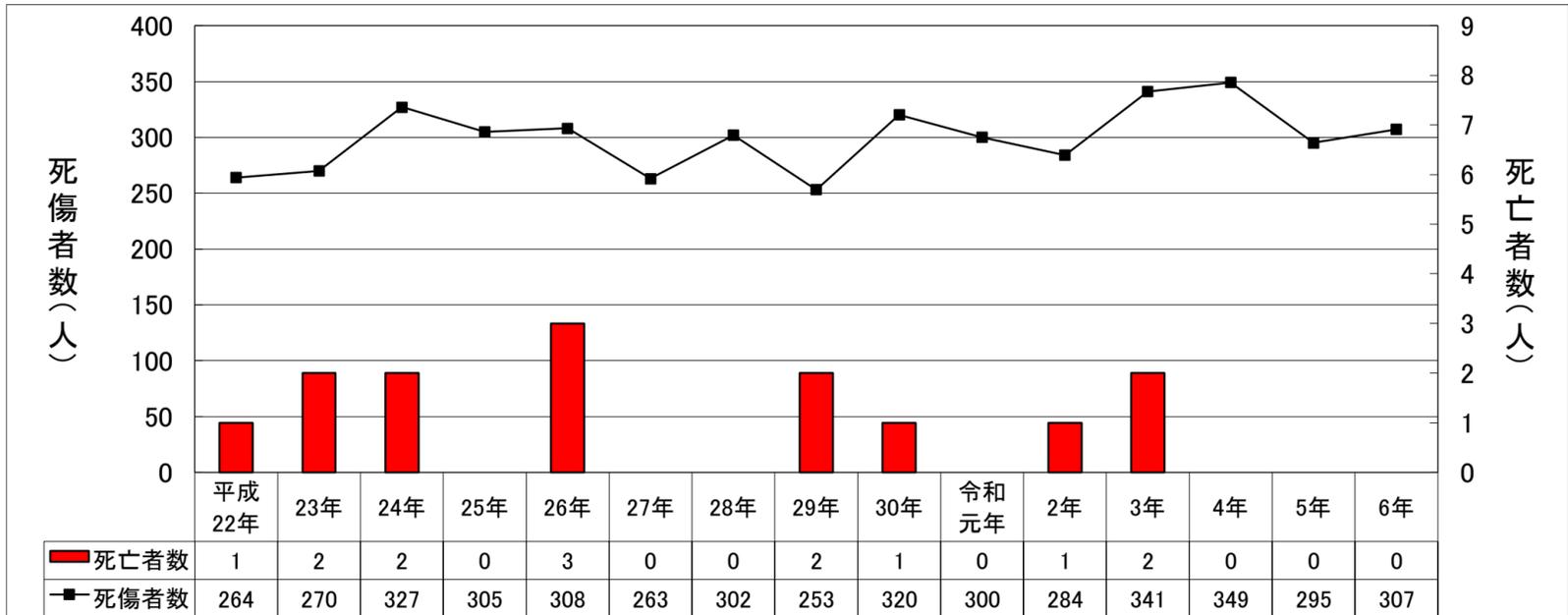


(注)第三次産業は、商業・金融・広告業、映画・演劇業、通信業、教育・研究業、保健衛生業、接客娯楽業、清掃・と畜業、官公署、その他の事業の合計



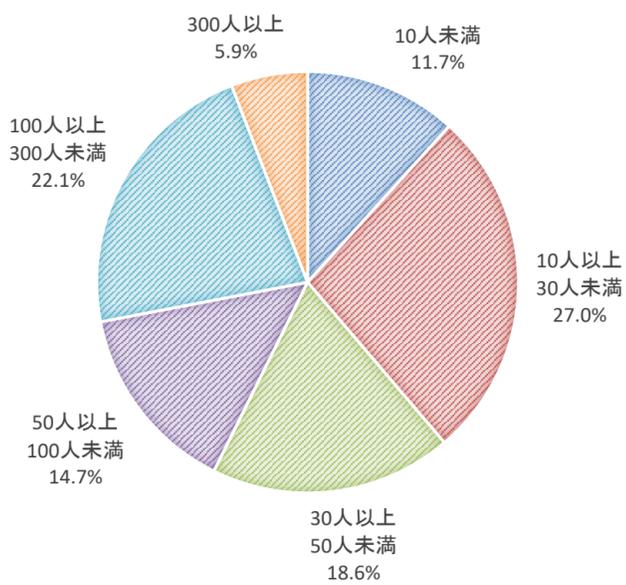
商業における労働災害発生状況

労働災害の推移（過去15年）

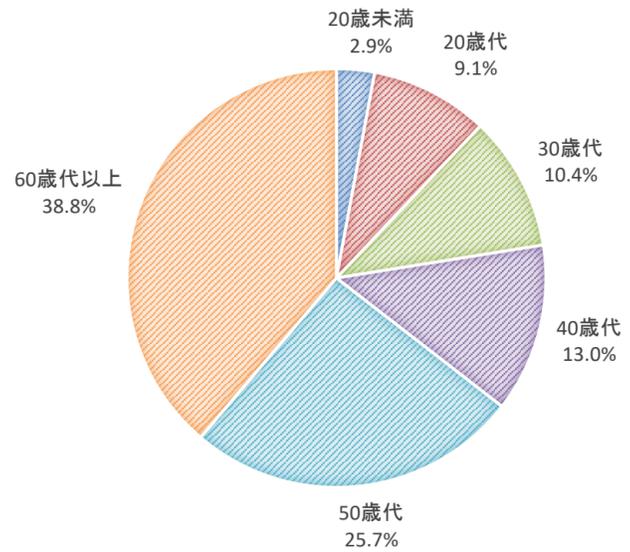


(令和6年 307人の分析)

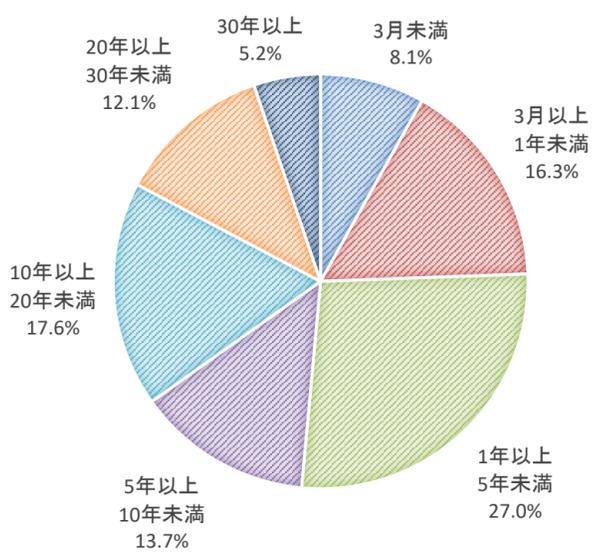
(1) 規模別の状況



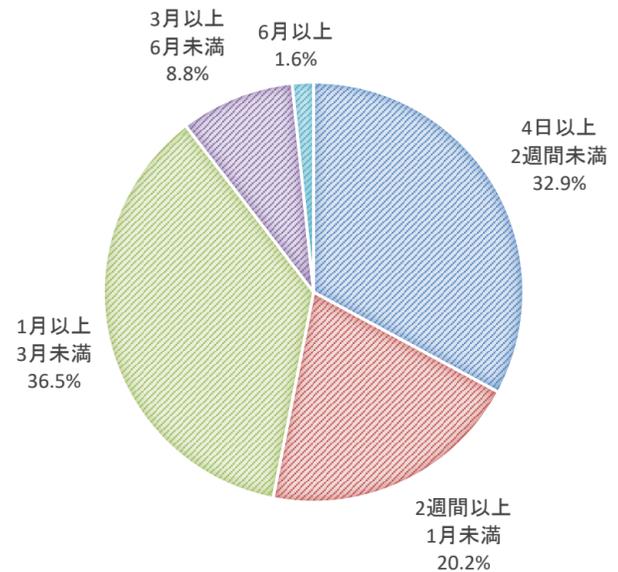
(2) 年齢別の状況



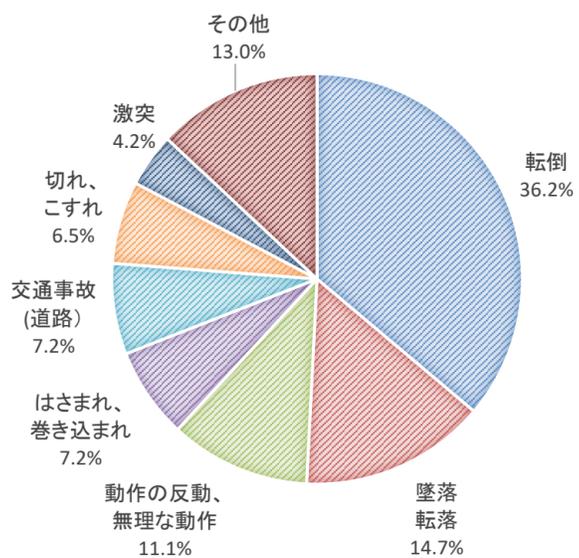
(3) 経験年数別の状況



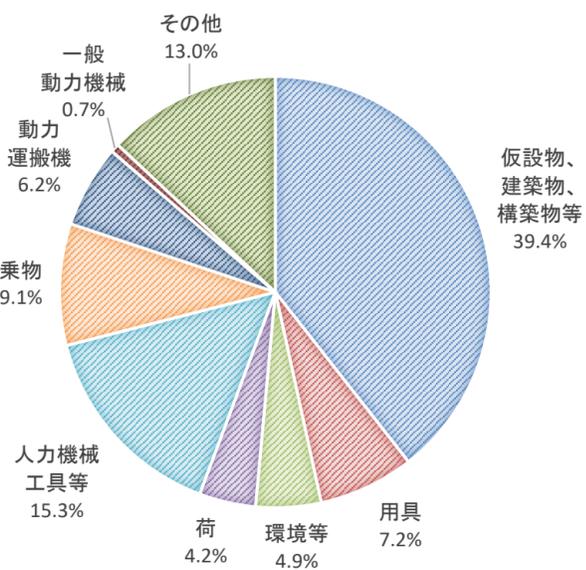
(4) 被災程度別の状況



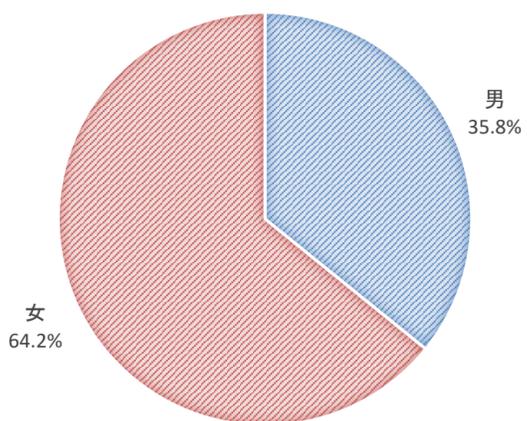
(5) 事故の型別の状況



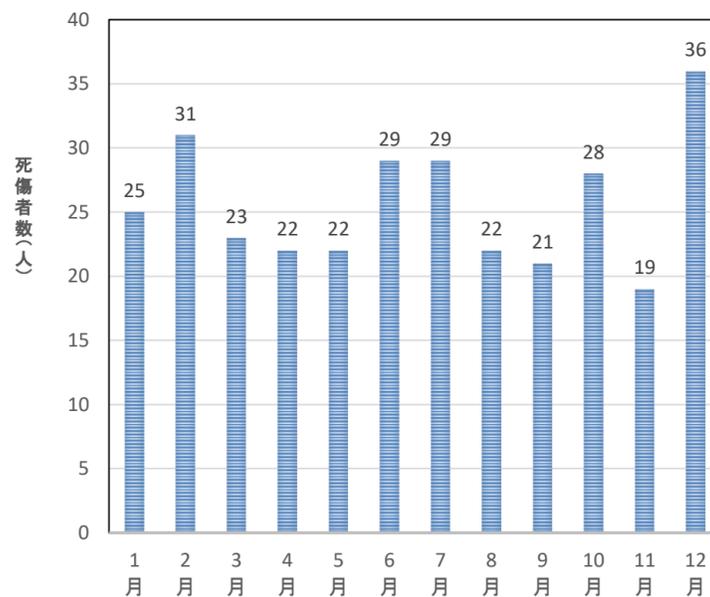
(6) 起因物別の状況



(7) 性別の状況



(8) 月別の状況

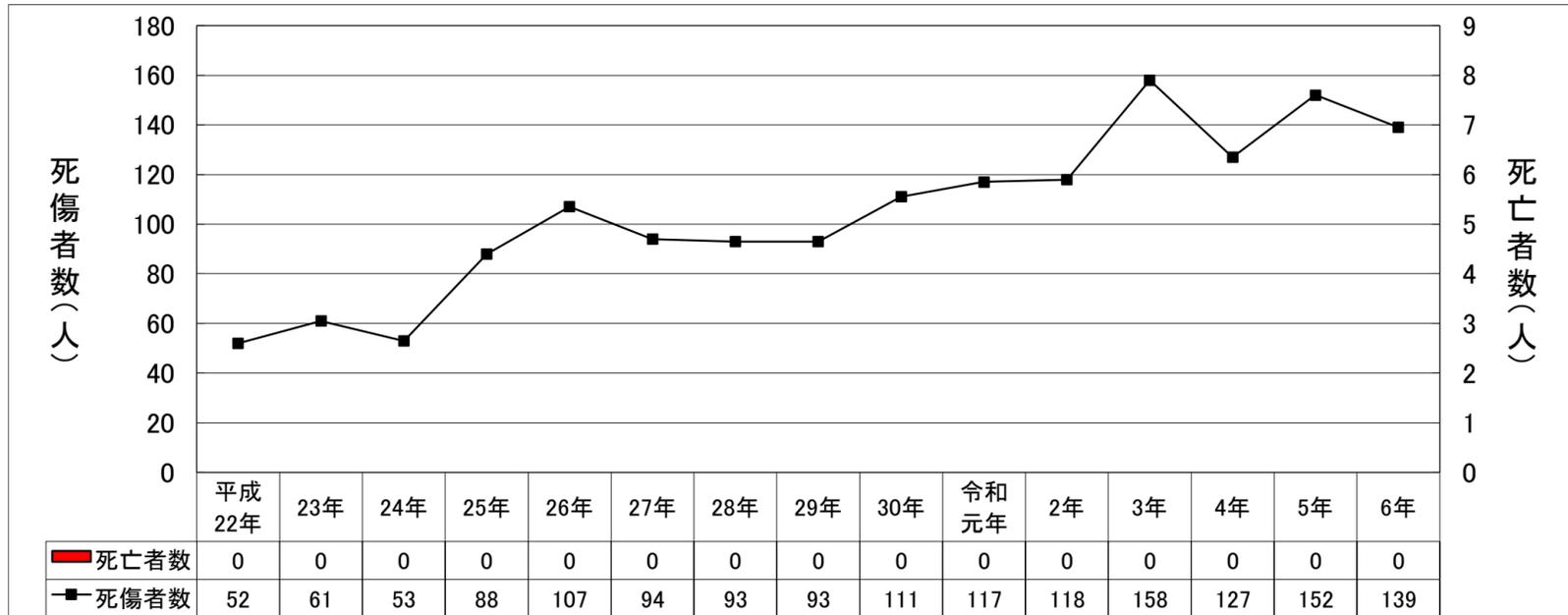


4S（整理・整頓・清潔・清潔）活動の推進！



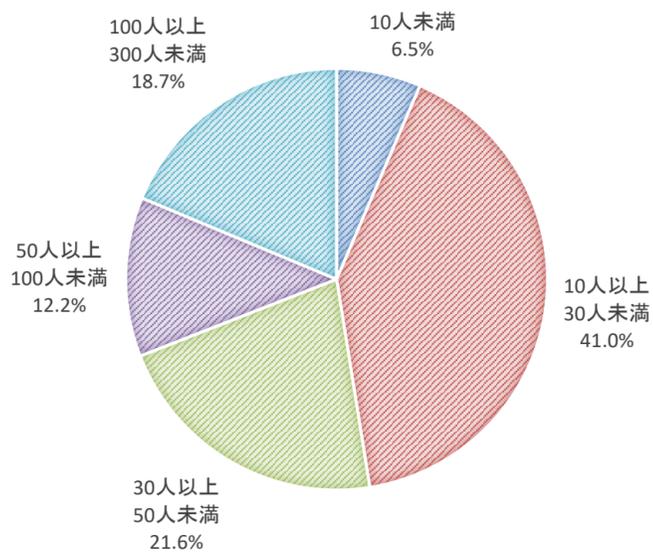
社会福祉施設における労働災害発生状況

労働災害の推移（過去15年）

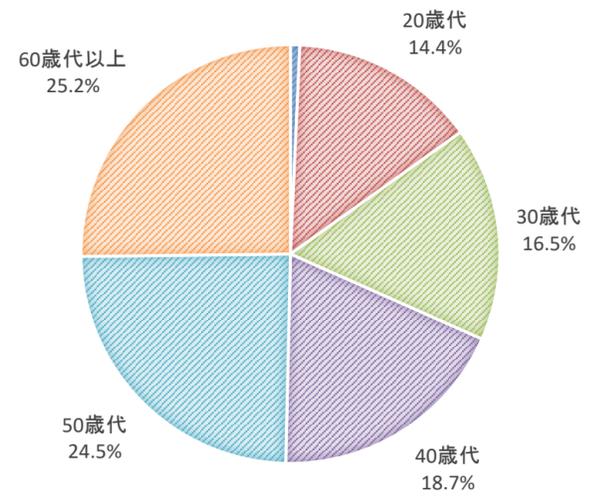


(令和6年 139人の分析)

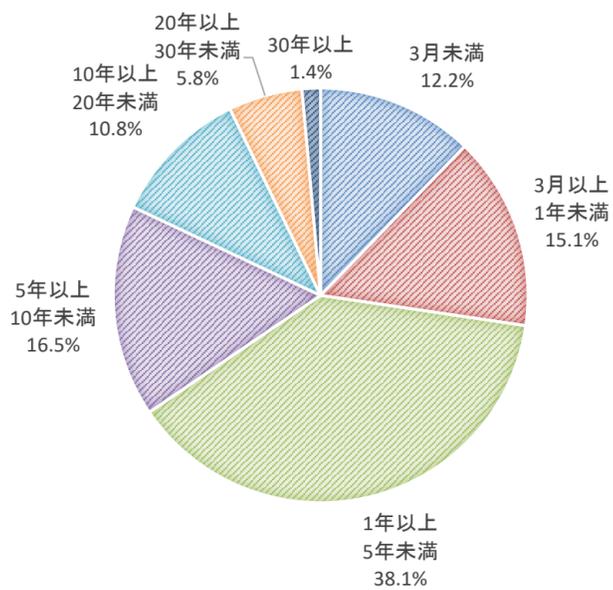
(1) 規模別の状況



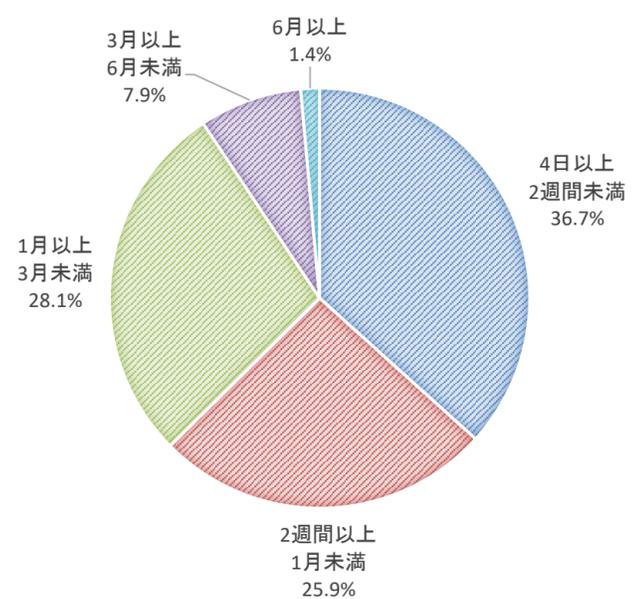
(2) 年齢別の状況



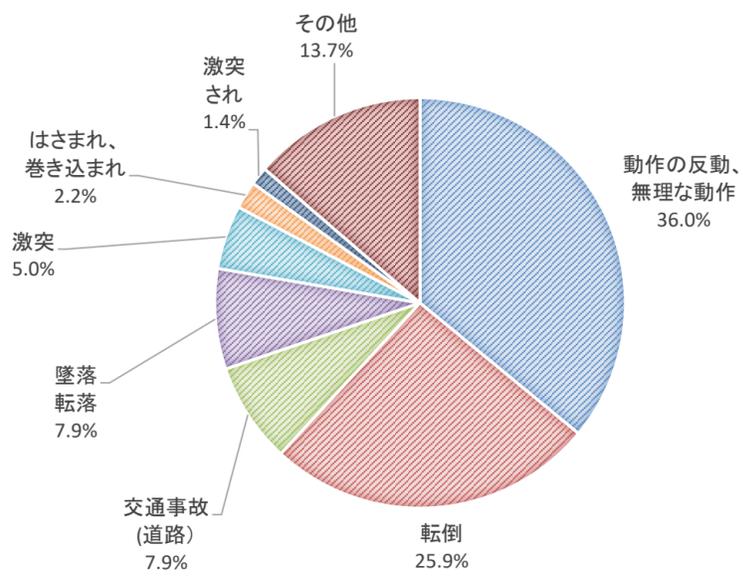
(3) 経験年数別の状況



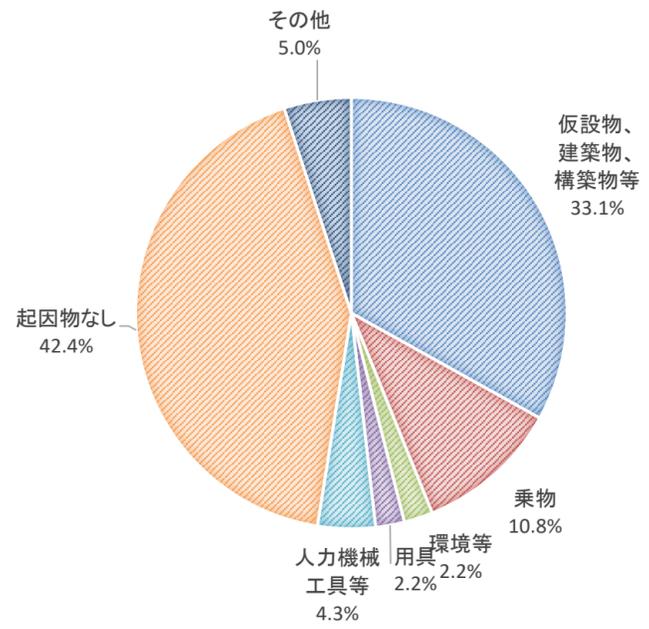
(4) 被災程度別の状況



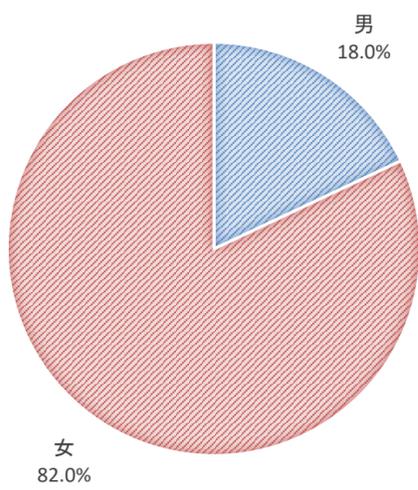
(5) 事故の型別の状況



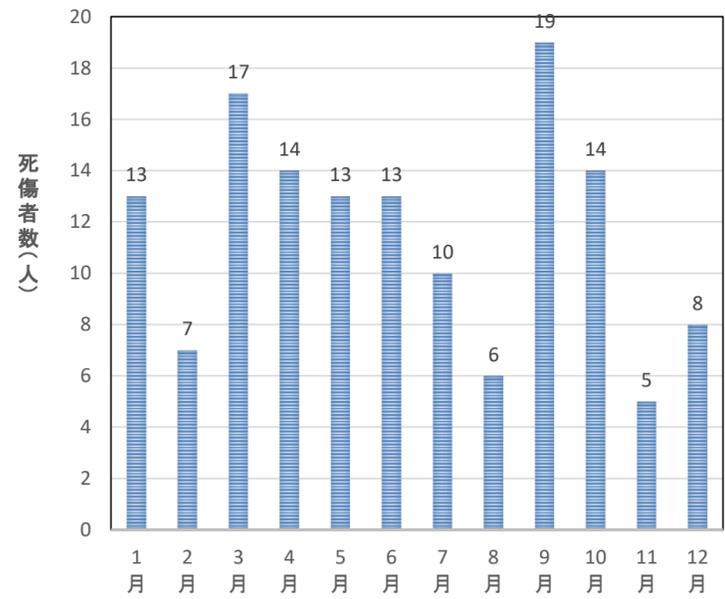
(6) 起因物別の状況



(7) 性別の状況



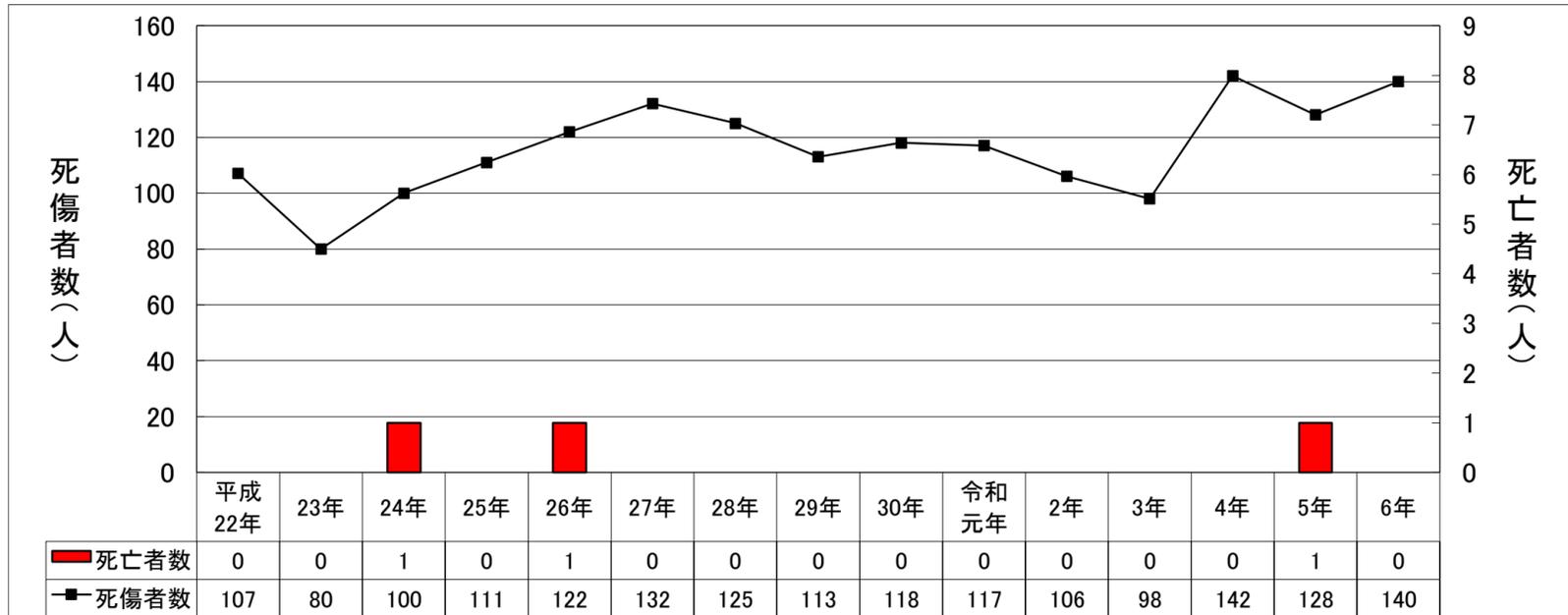
(8) 月別の状況



イラスト出典：社会福祉施設における労働災害防止のために(厚生労働省)

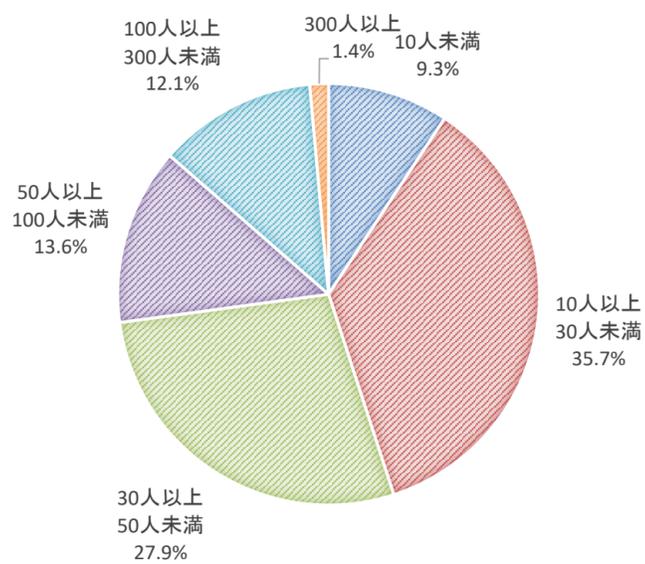
接客娯楽業における労働災害発生状況

労働災害の推移（過去15年）

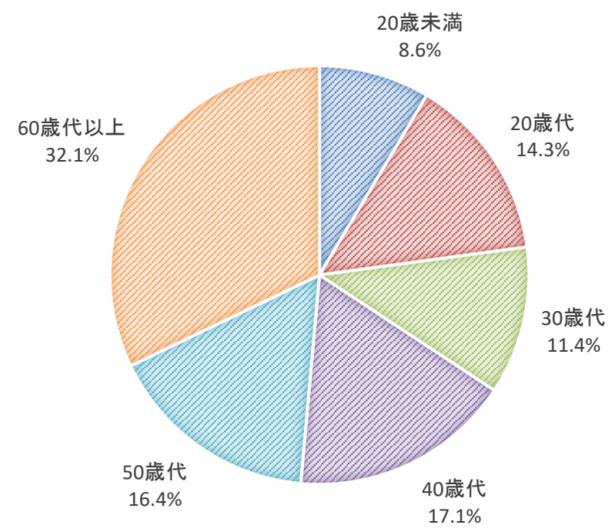


(令和6年 140人の分析)

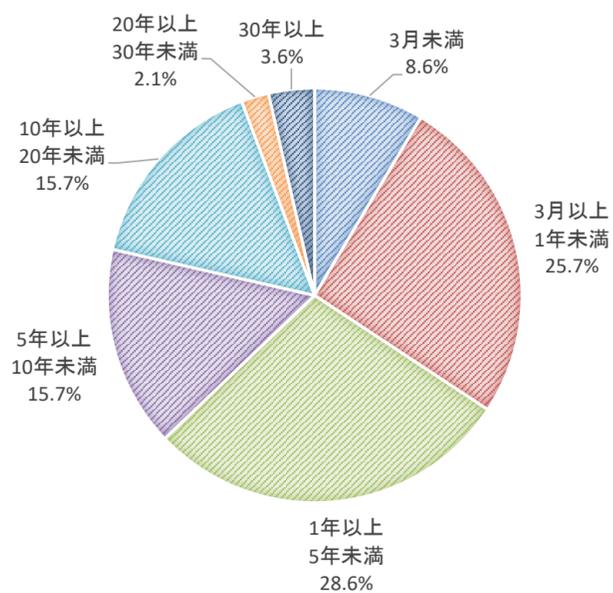
(1) 規模別の状況



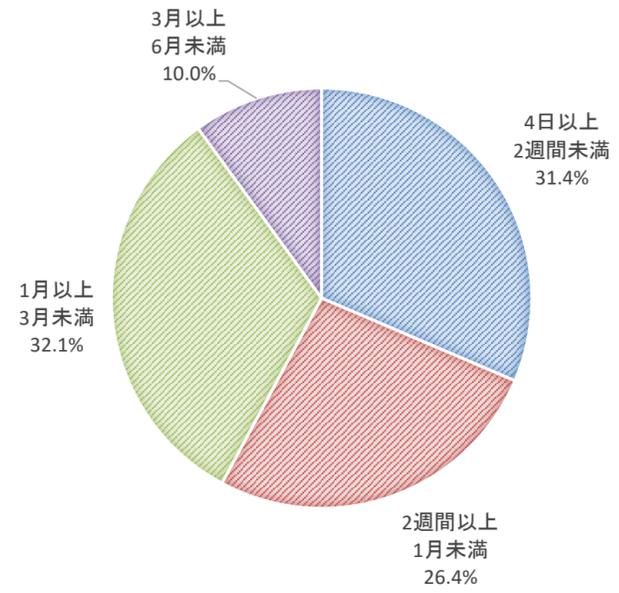
(2) 年齢別の状況



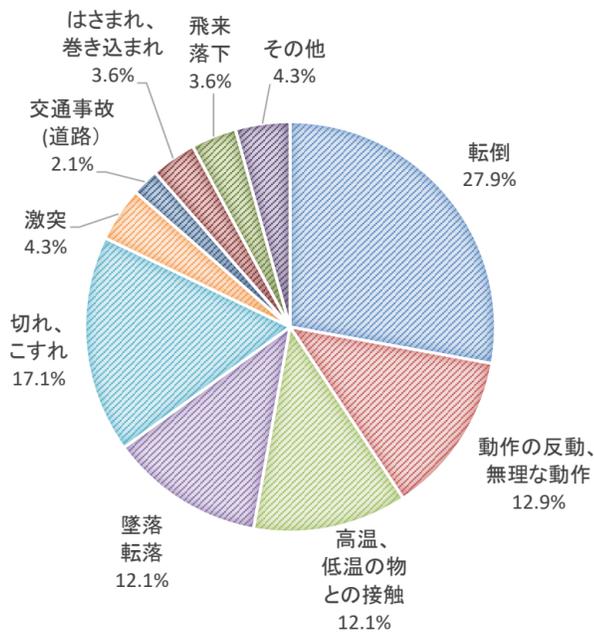
(3) 経験年数別の状況



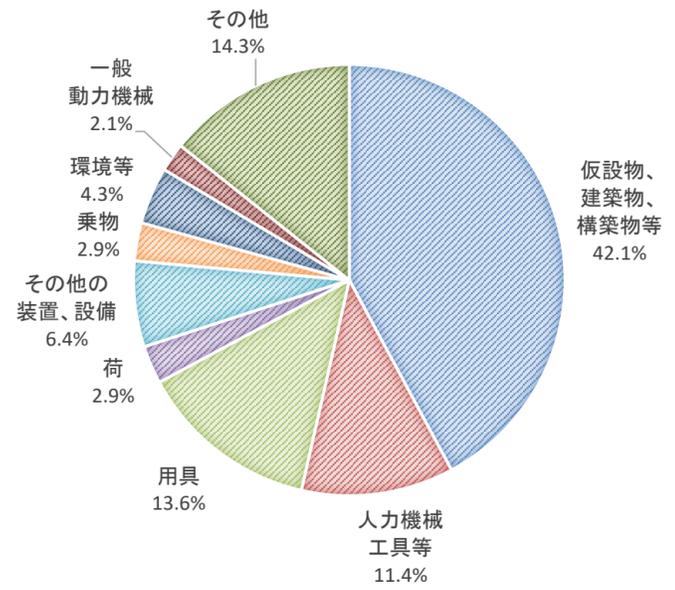
(4) 被災程度別の状況



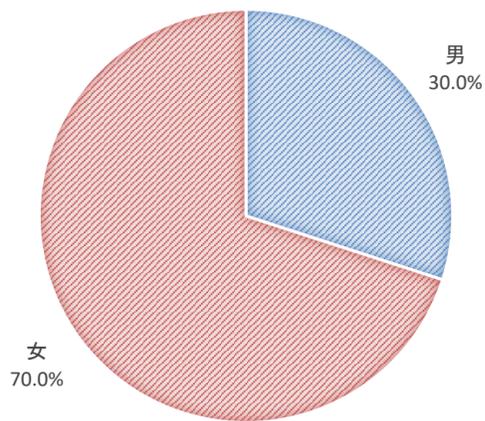
(5) 事故の型別の状況



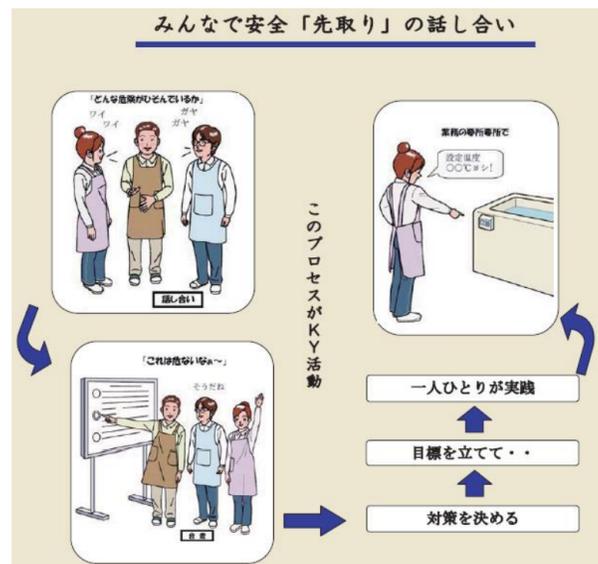
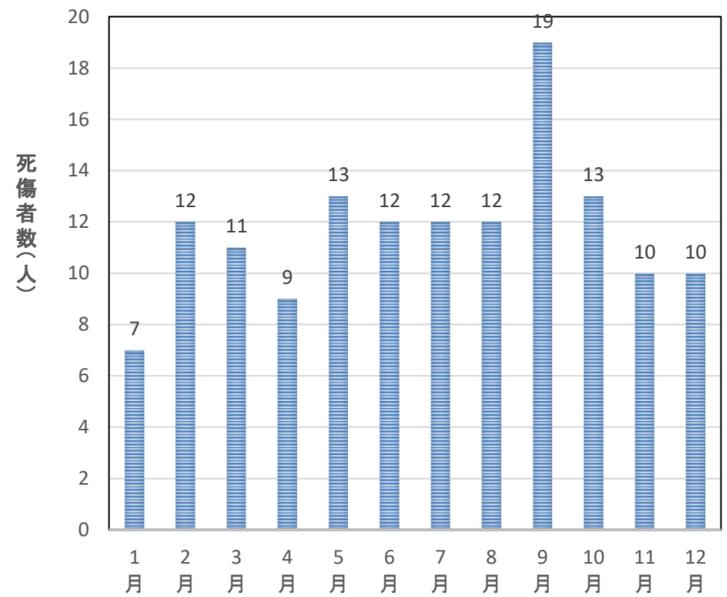
(6) 起因物別の状況



(7) 性別の状況



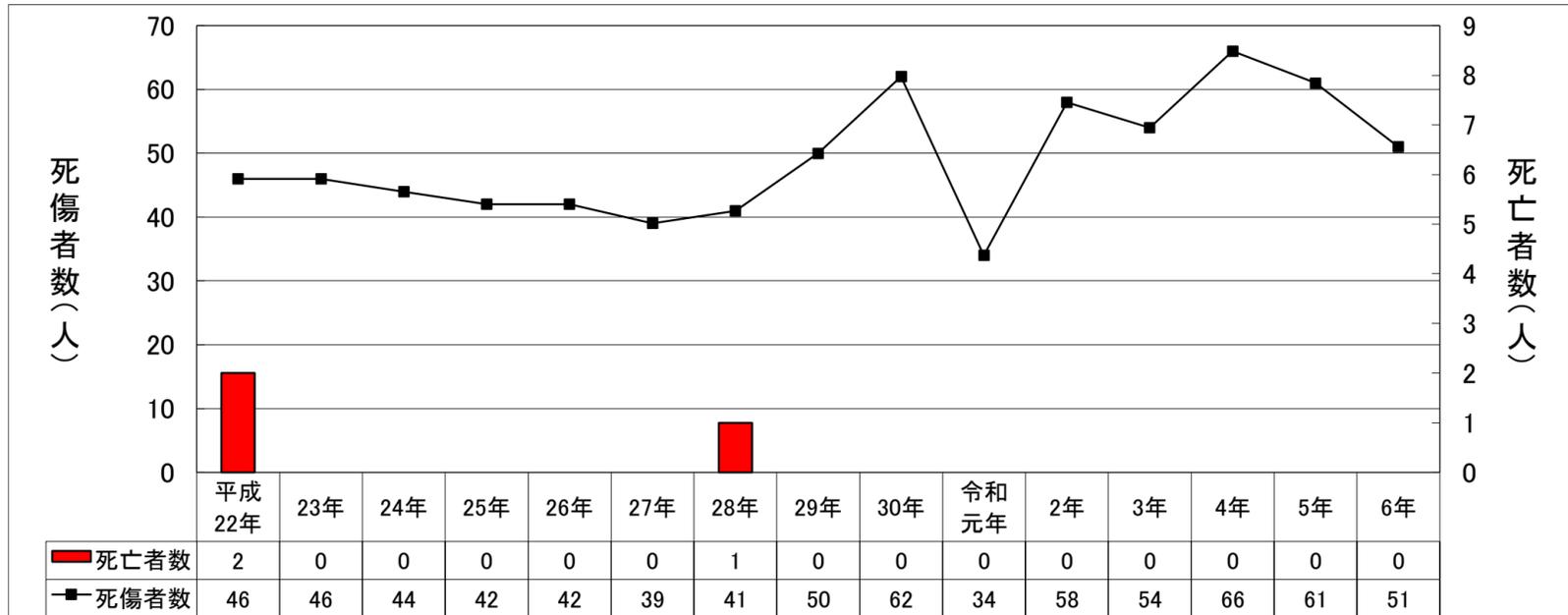
(8) 月別の状況



イラスト出典：小売業・飲食店の事業主の皆さまへ「安全で安心な職場をつくりましょう」(厚生労働省)

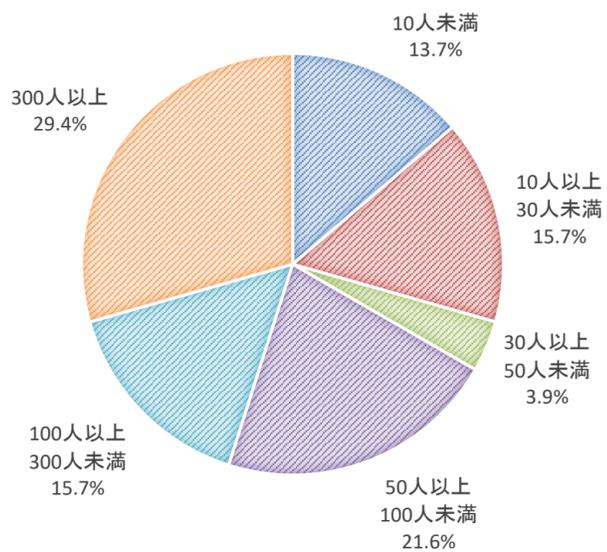
ビルメンテナンス業における労働災害発生状況

労働災害の推移（過去15年）

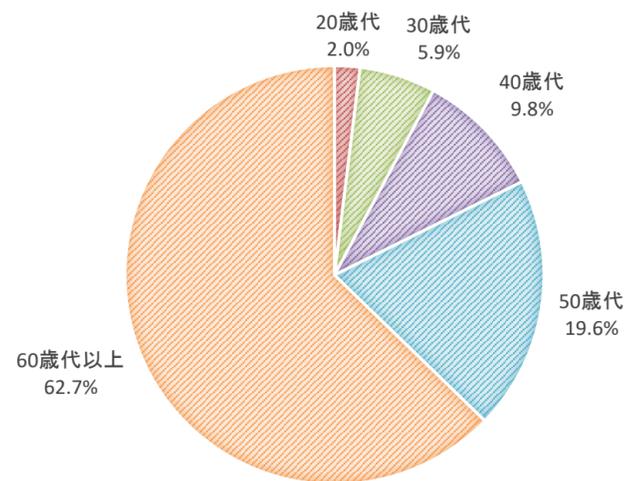


(令和6年 51人の分析)

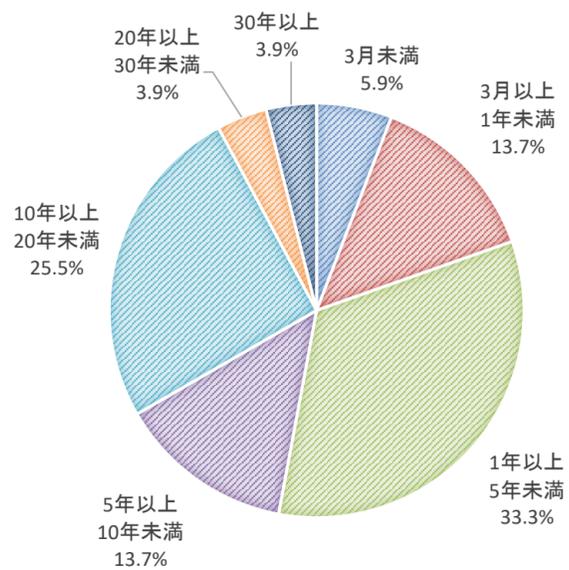
(1) 規模別の状況



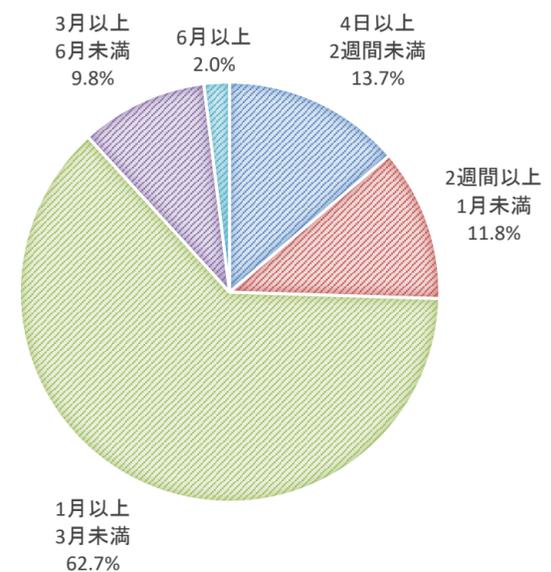
(2) 年齢別の状況



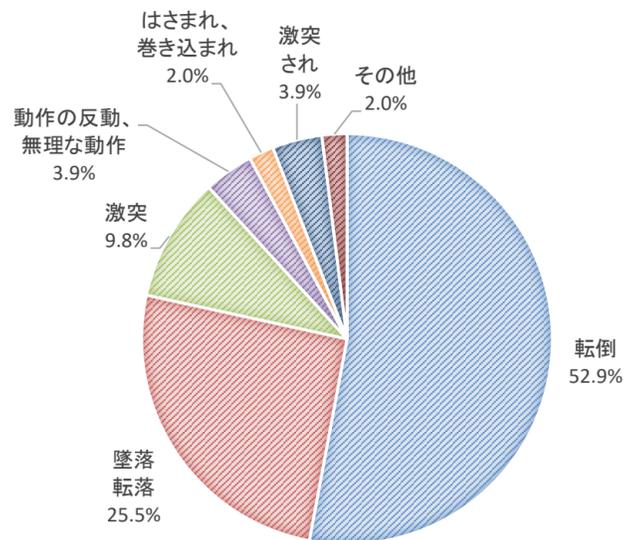
(3) 経験年数別の状況



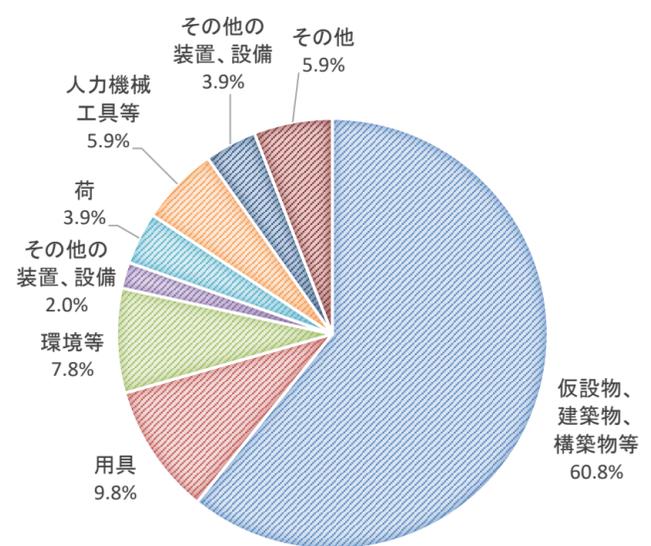
(4) 被災程度別の状況



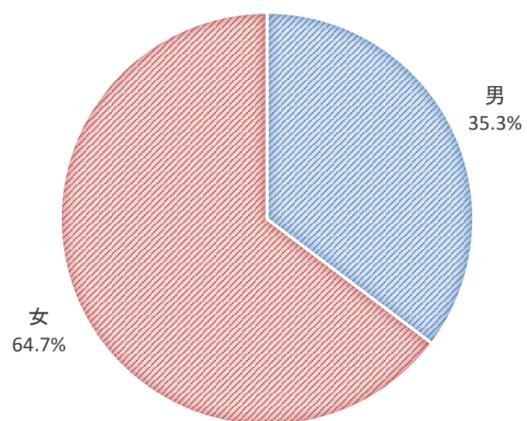
(5) 事故の型別の状況



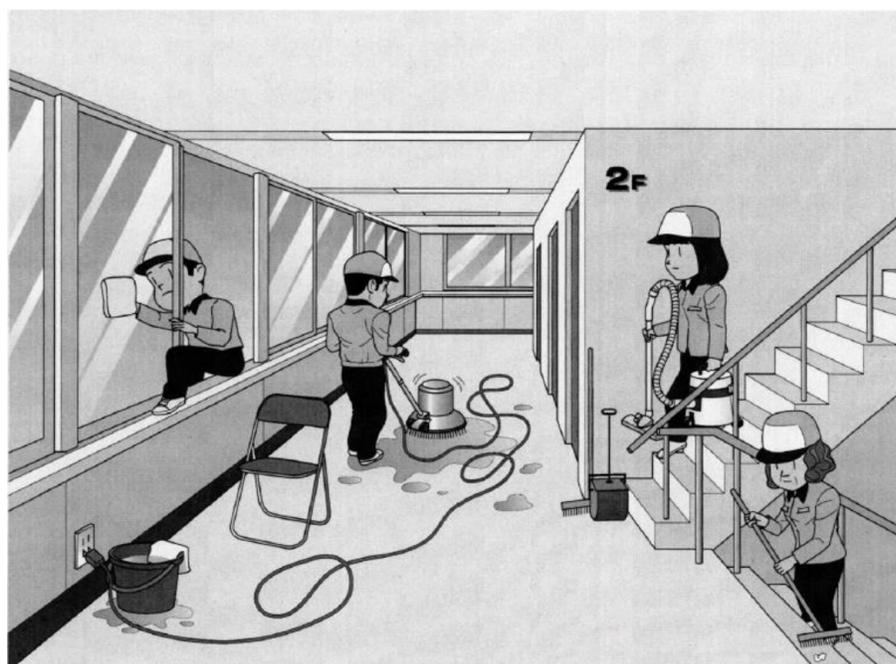
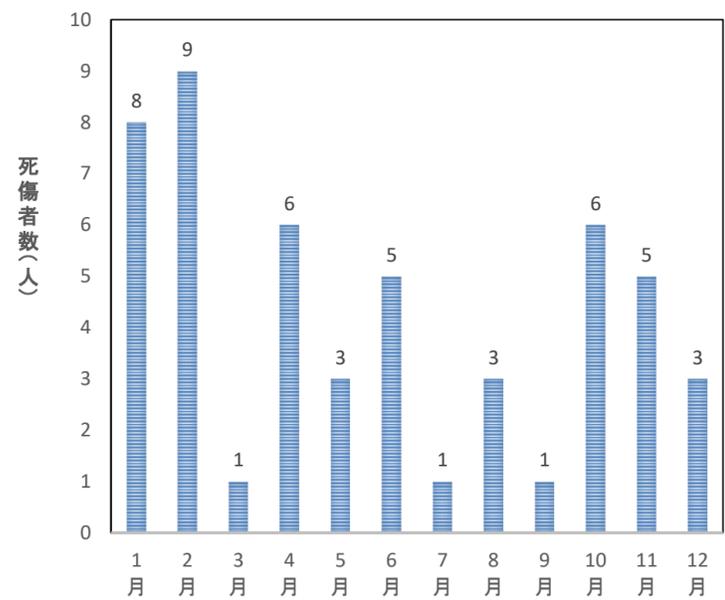
(6) 起因物別の状況



(7) 性別の状況



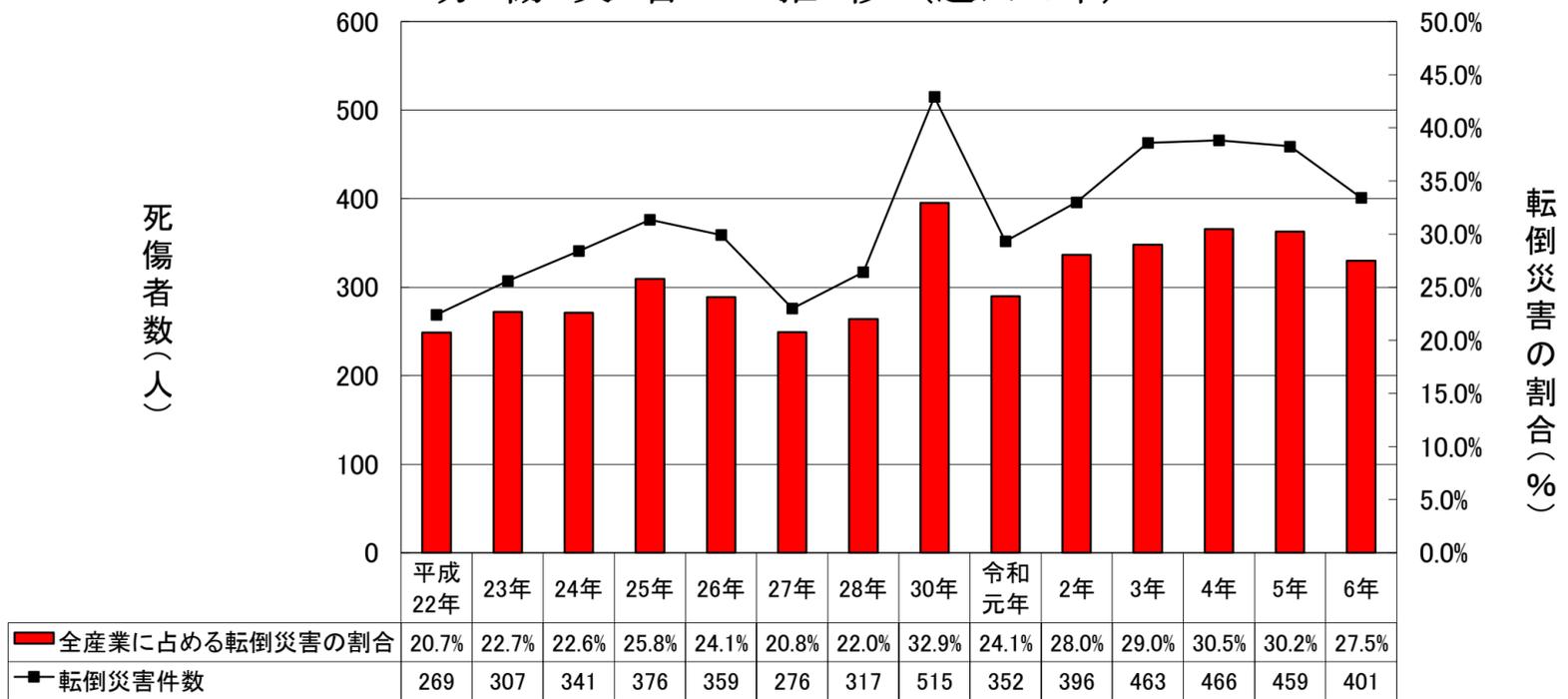
(8) 月別の状況



イラスト出典：ビルメンテナンス業におけるリスクアセスメント(厚生労働省)

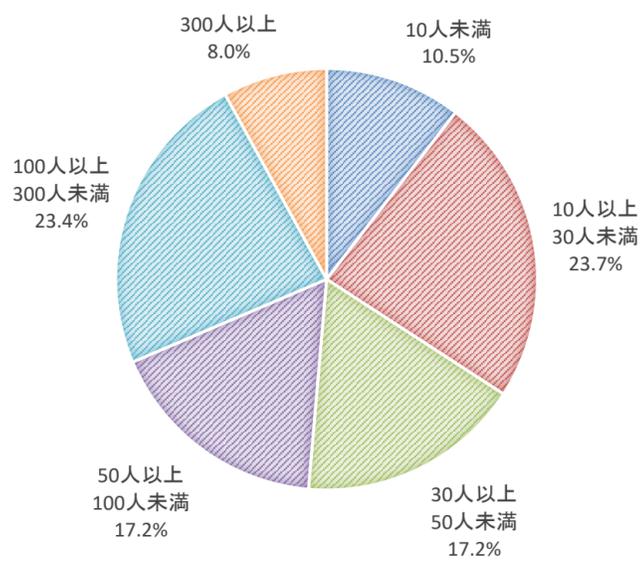
転倒災害発生状況

労働災害の推移（過去15年）

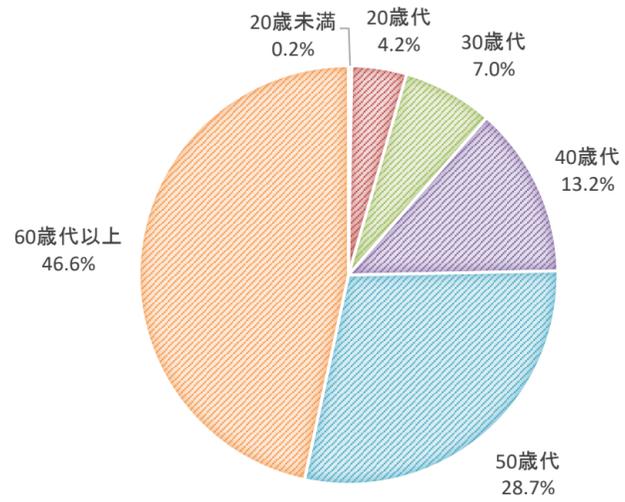


(令和6年 401人の分析)

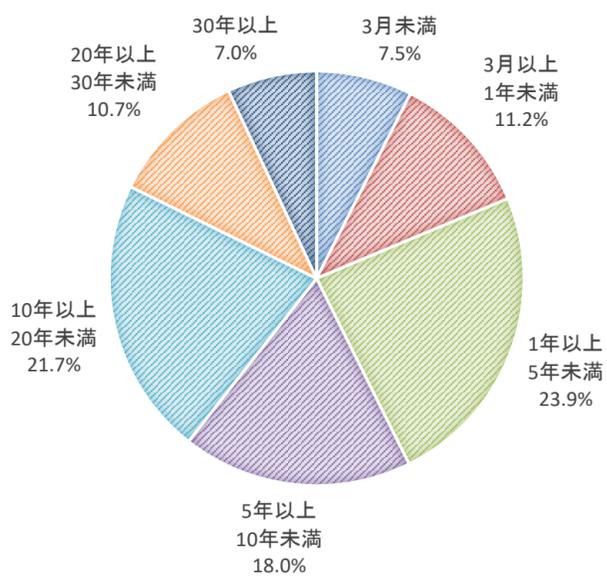
(1) 規模別の状況



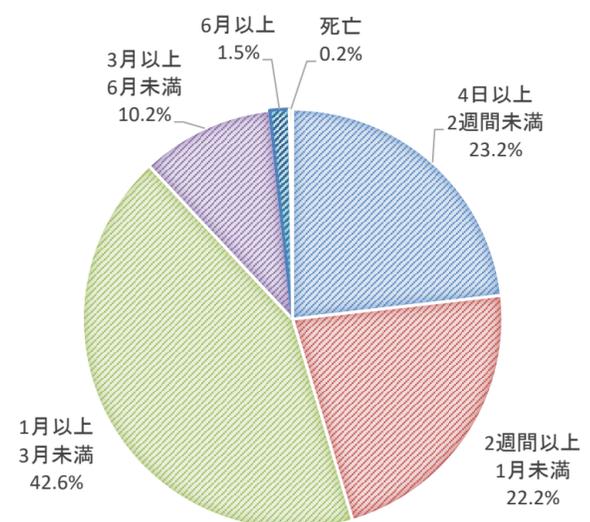
(2) 年齢別の状況



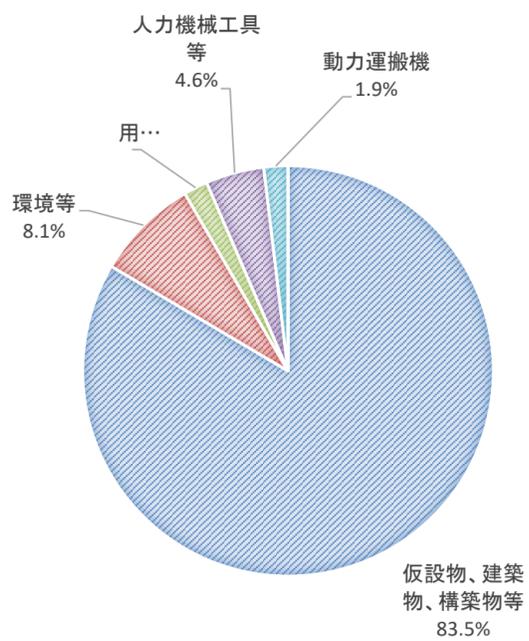
(3) 経験年数別の状況



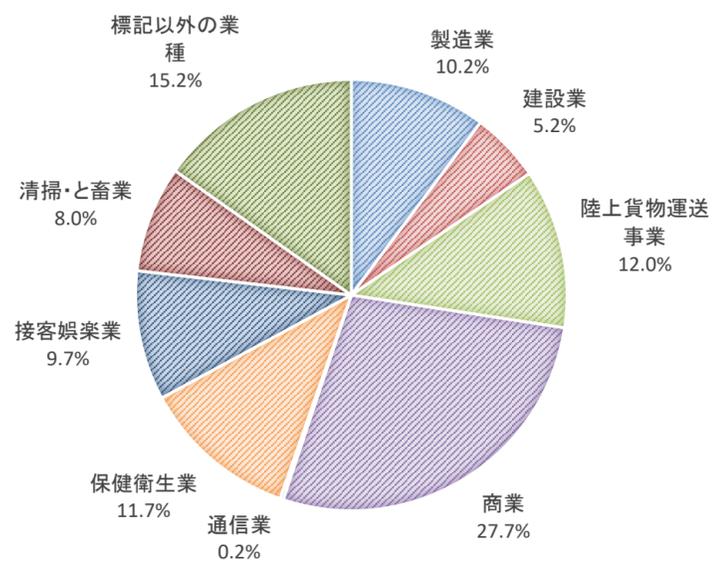
(4) 被災程度別の状況



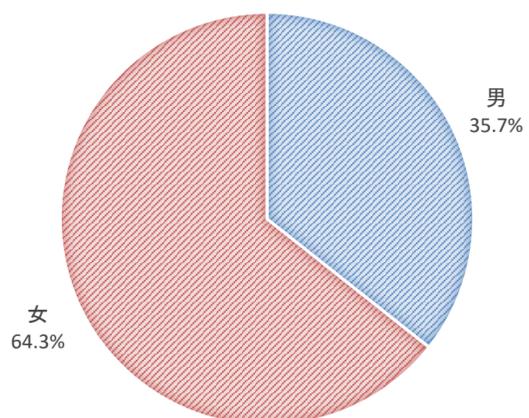
(5) 起因物別の型別の状況



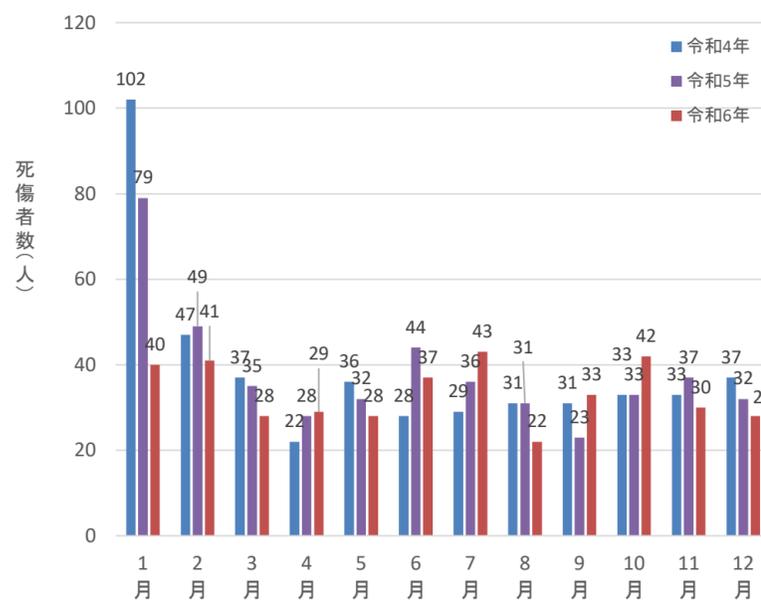
(6) 業種別の状況



(7) 性別の状況

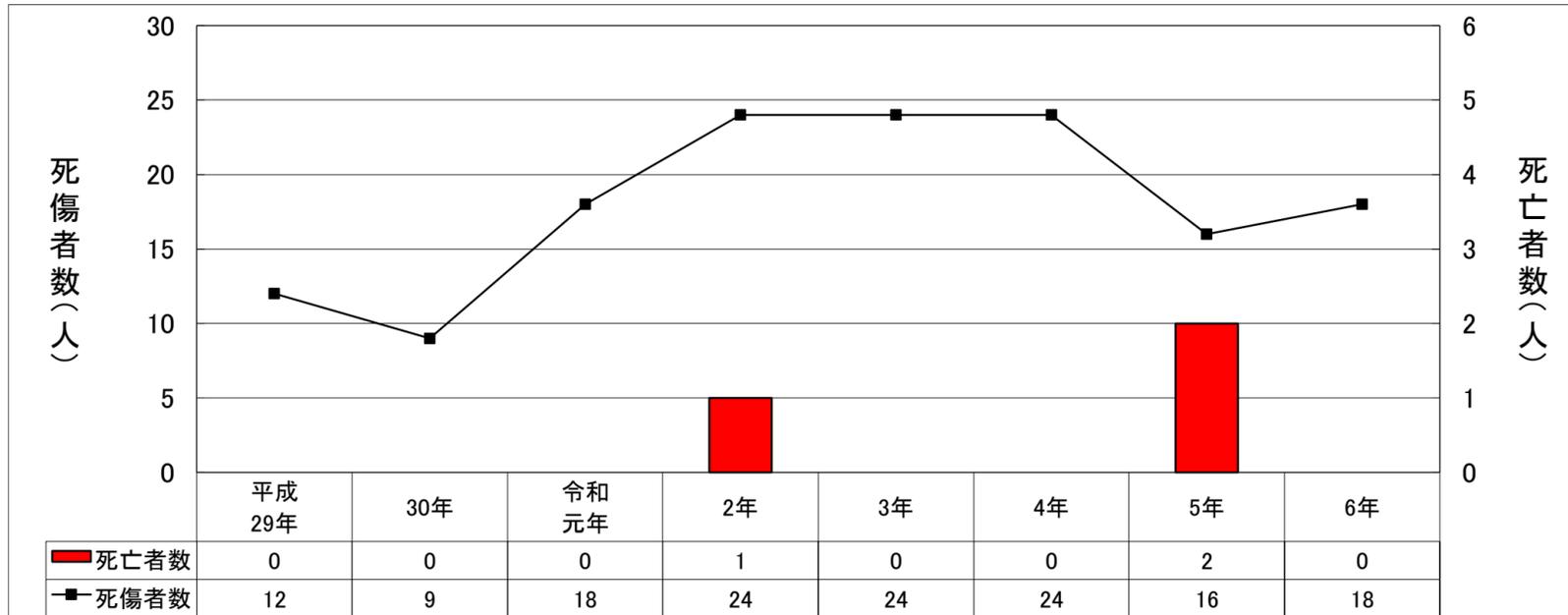


(8) 月別の状況



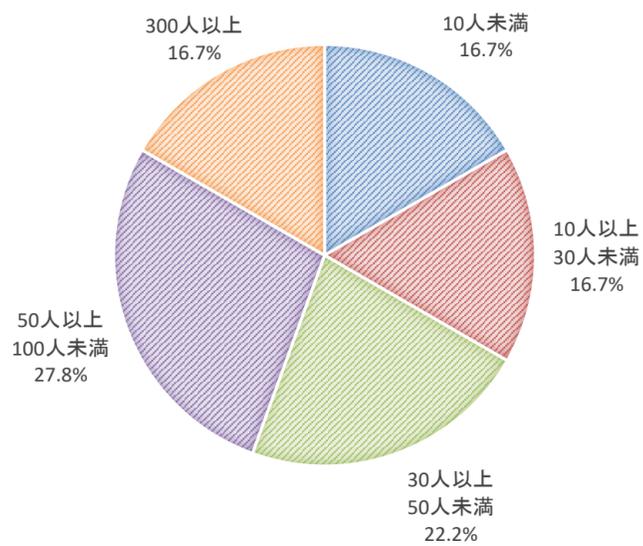
外国人労働者の労働災害発生状況

労働災害の推移（過去8年）

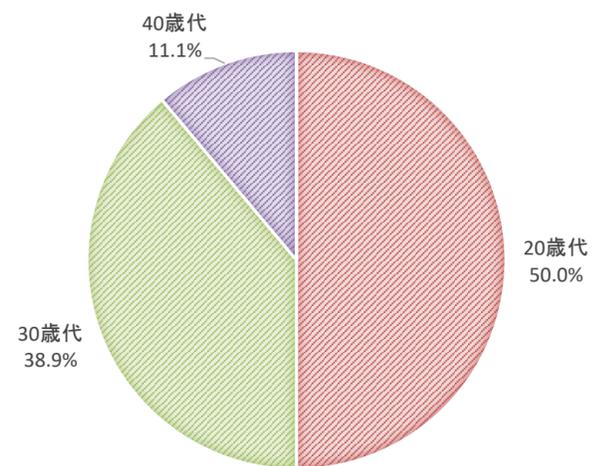


(令和6年 18人の分析)

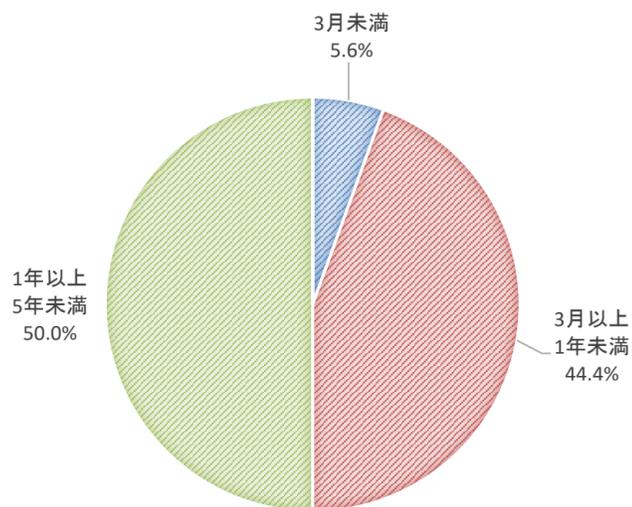
(1) 規模別の状況



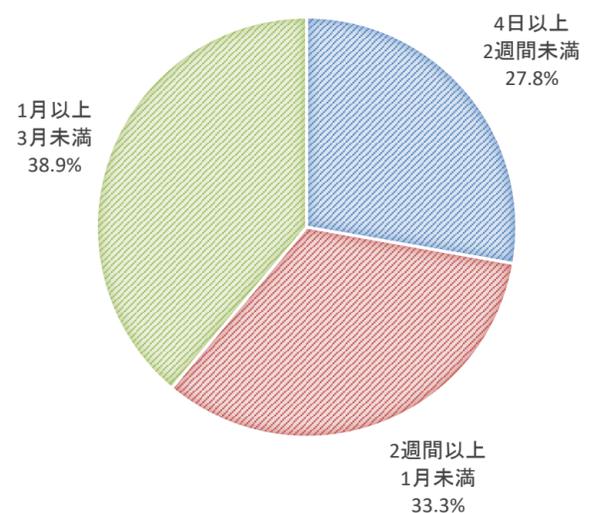
(2) 年齢別の状況



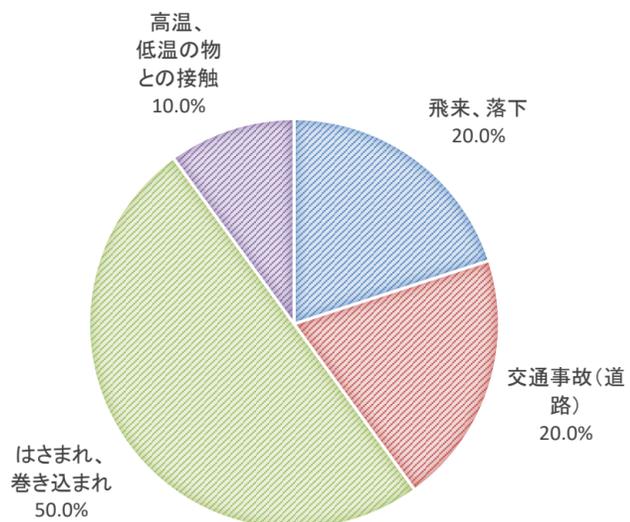
(3) 経験年数別の状況



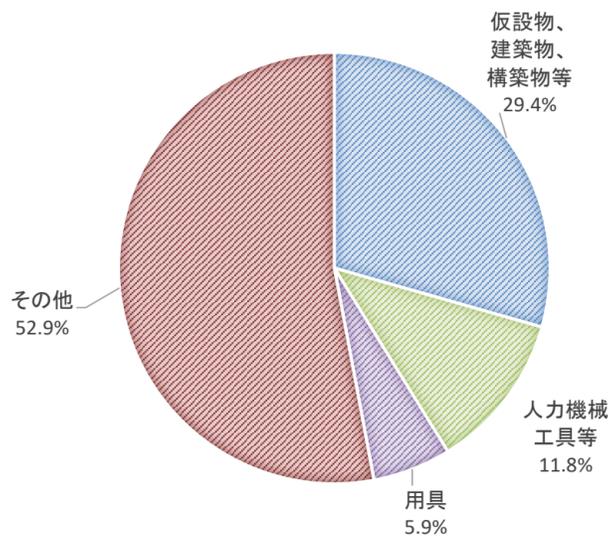
(4) 被災程度別の状況



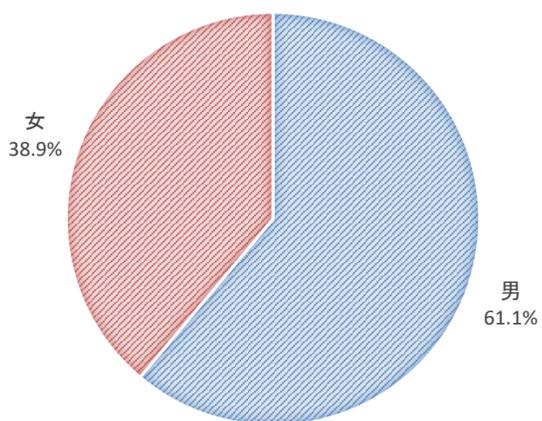
(5) 事故の型別の状況



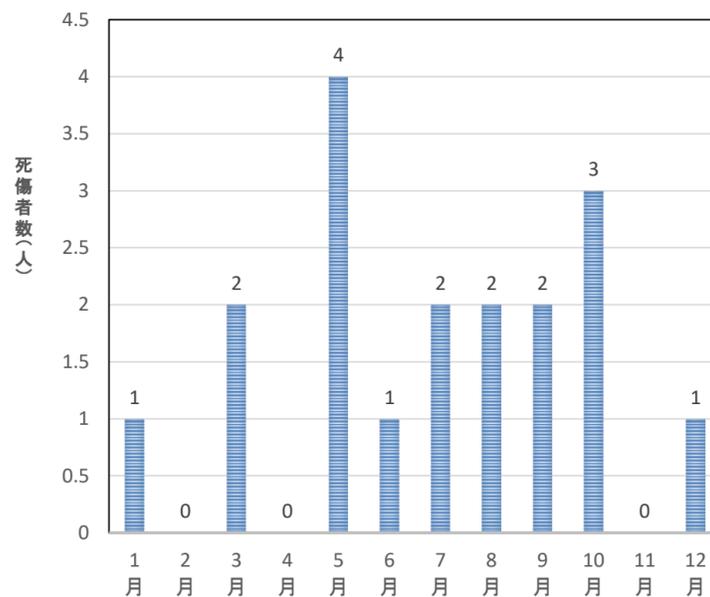
(6) 起因物別の状況



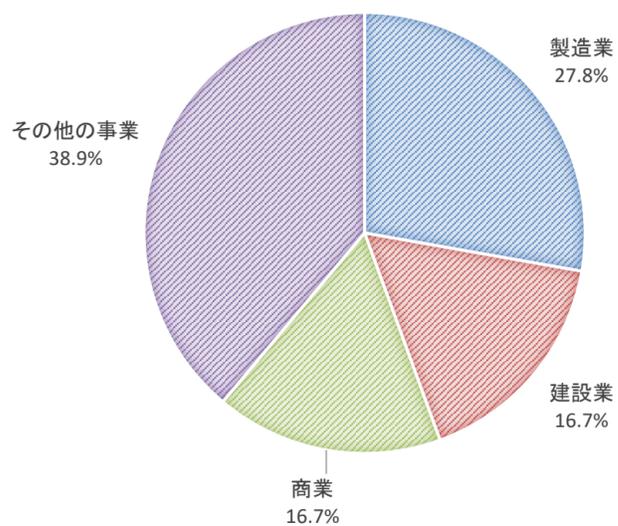
(7) 性別の状況



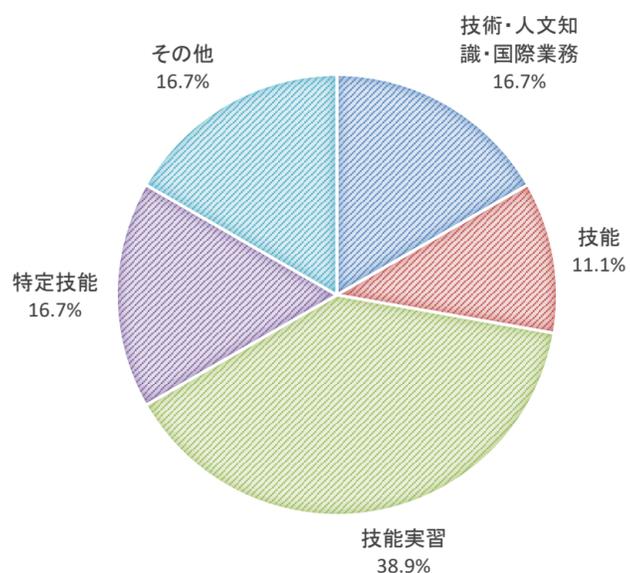
(8) 月別の状況



(9) 業種別の状況

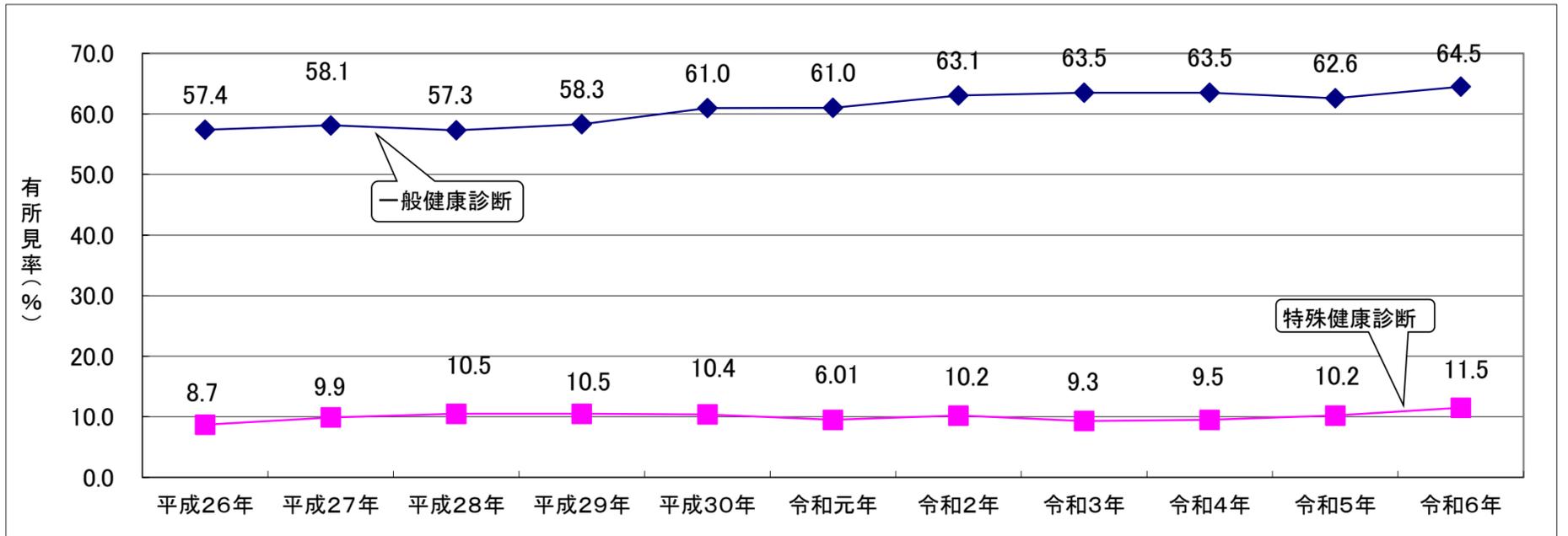


(10) 在留資格別の状況



定期健康診断の分析

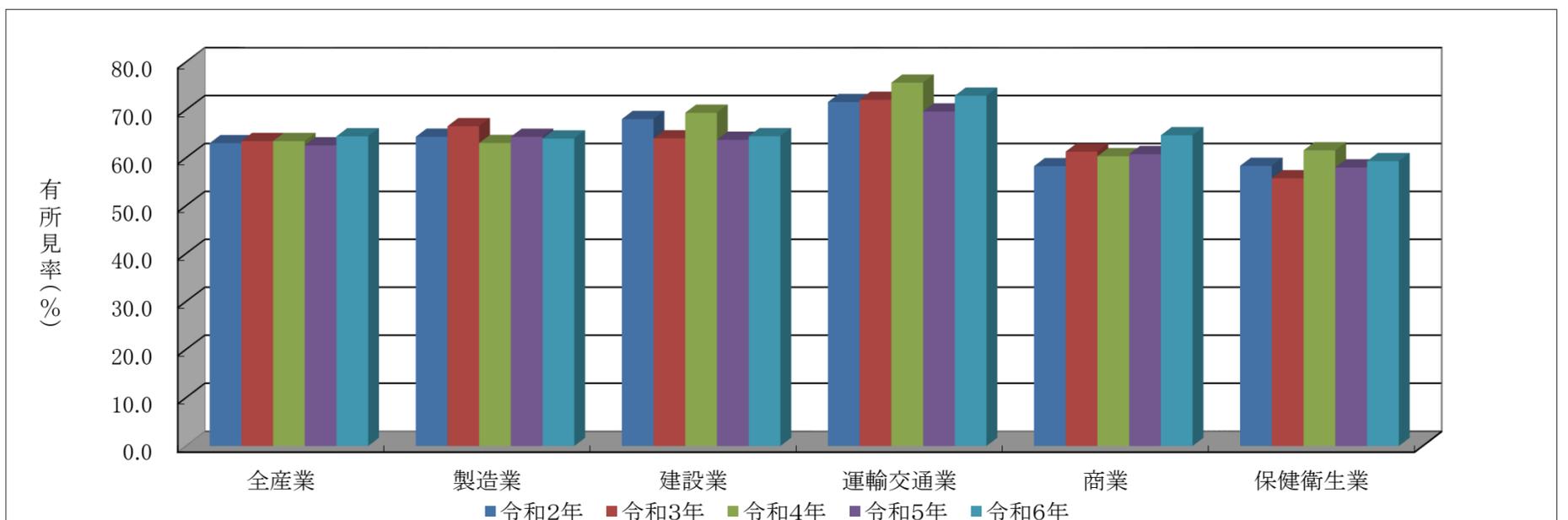
1. 健康診断有所見率の推移



注 特殊健康診断は法定外健診を含む

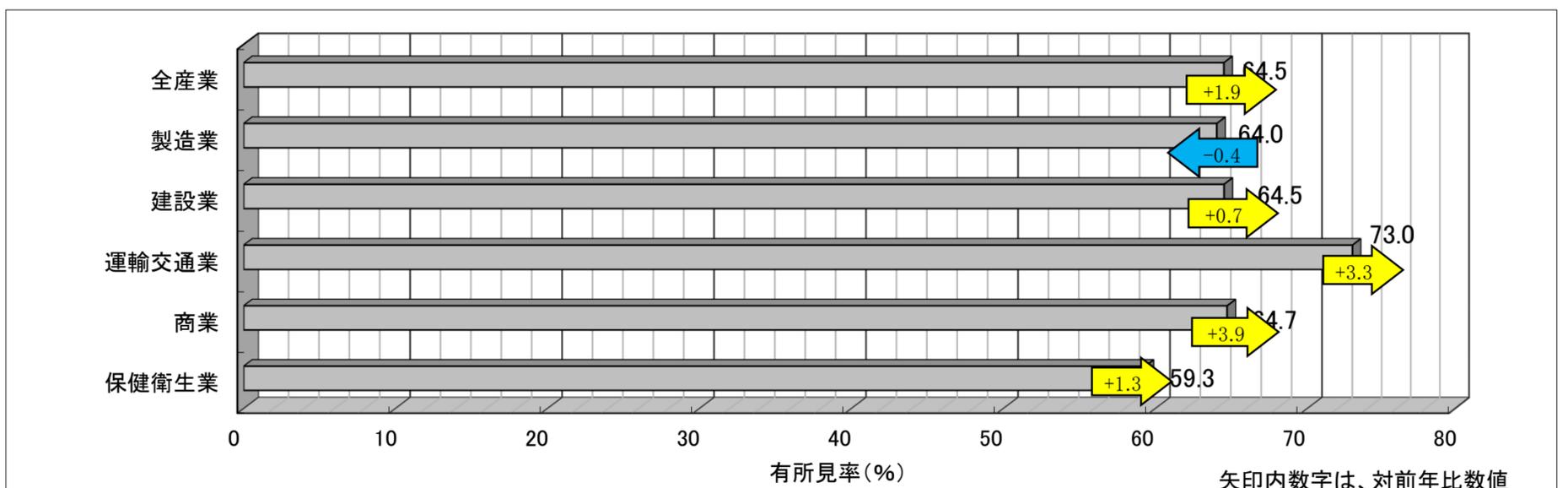
2. 定期健康診断

(1) 業種別有所見率の推移

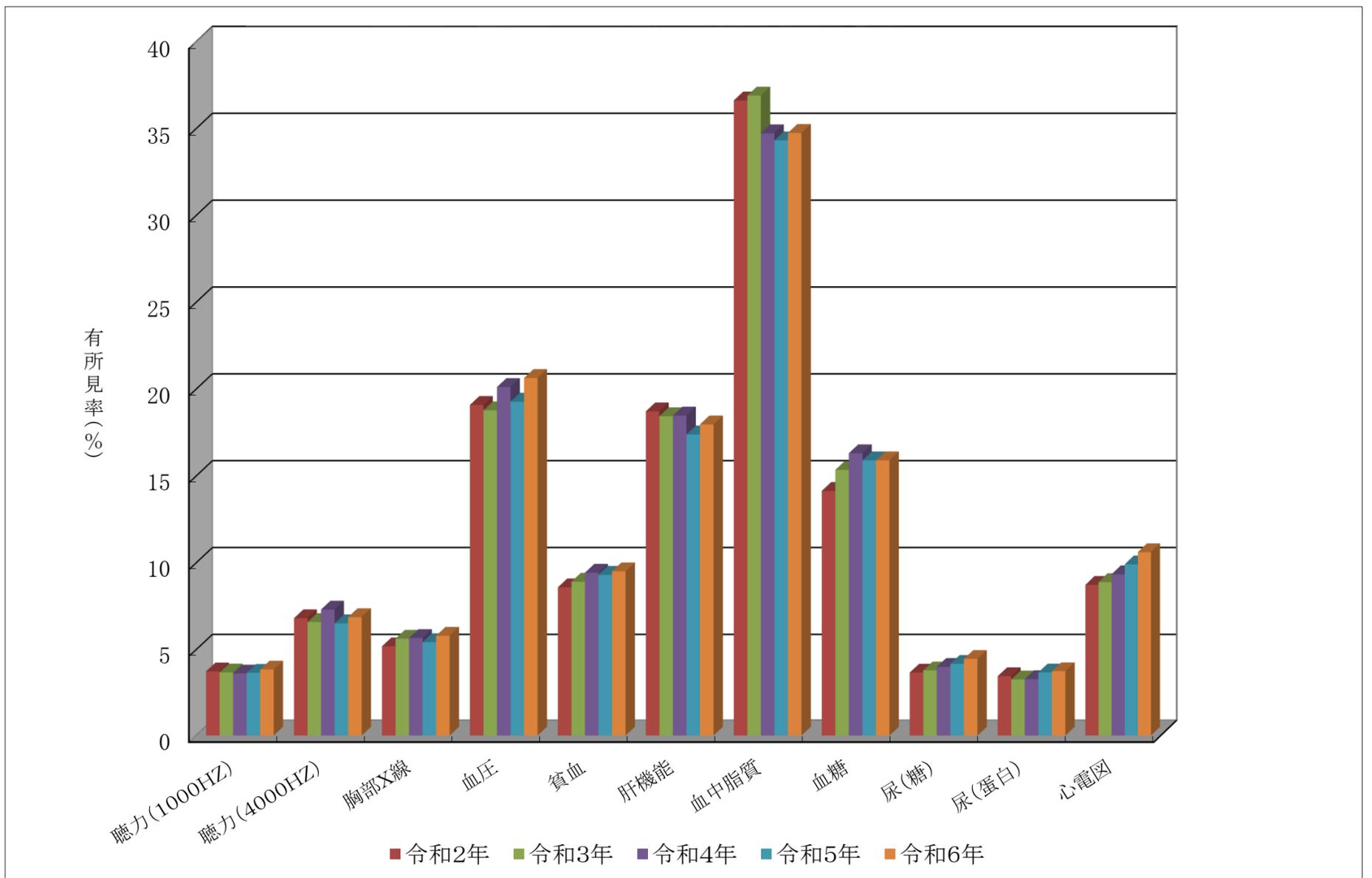


	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
全産業	57.4	58.1	57.3	58.3	61.0	61.0	63.1	63.5	62.8	62.6	64.5
製造業	57.6	57.8	59.4	58.0	61.3	64.0	64.4	66.6	63.1	64.4	64.0
建設業	65.4	65.7	64.3	65.9	67.4	67.2	68.1	64.1	69.4	63.8	64.5
運輸交通業	64.7	66.6	64.1	65.7	68.4	69.8	71.6	72.1	75.7	69.7	73.0
商業	56.1	57.4	56.8	56.9	60.3	56.6	58.3	61.3	60.3	60.8	64.7
保健衛生業	51.4	52.0	50.3	51.6	54.8	56.7	58.3	55.7	61.6	58.0	59.3

(2) 業種別有所見率 (令和6年)

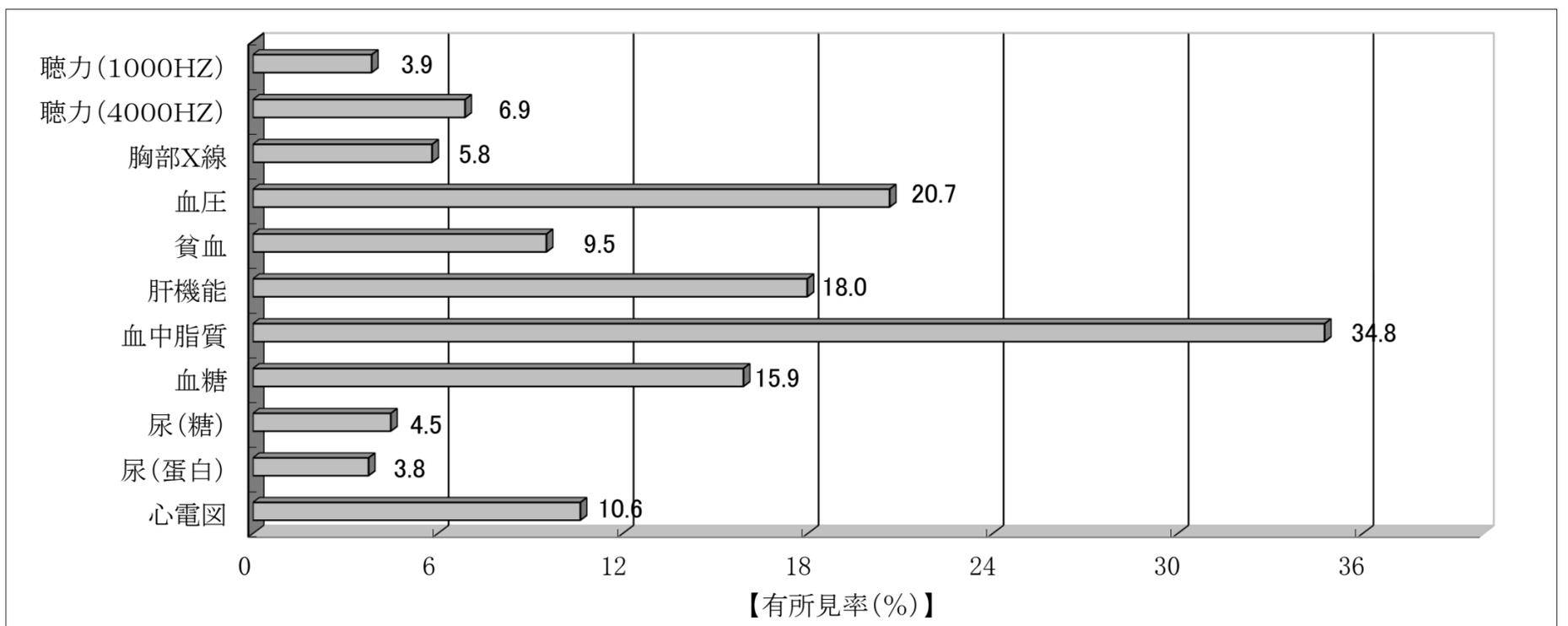


(3) 健診項目別有所見率の推移



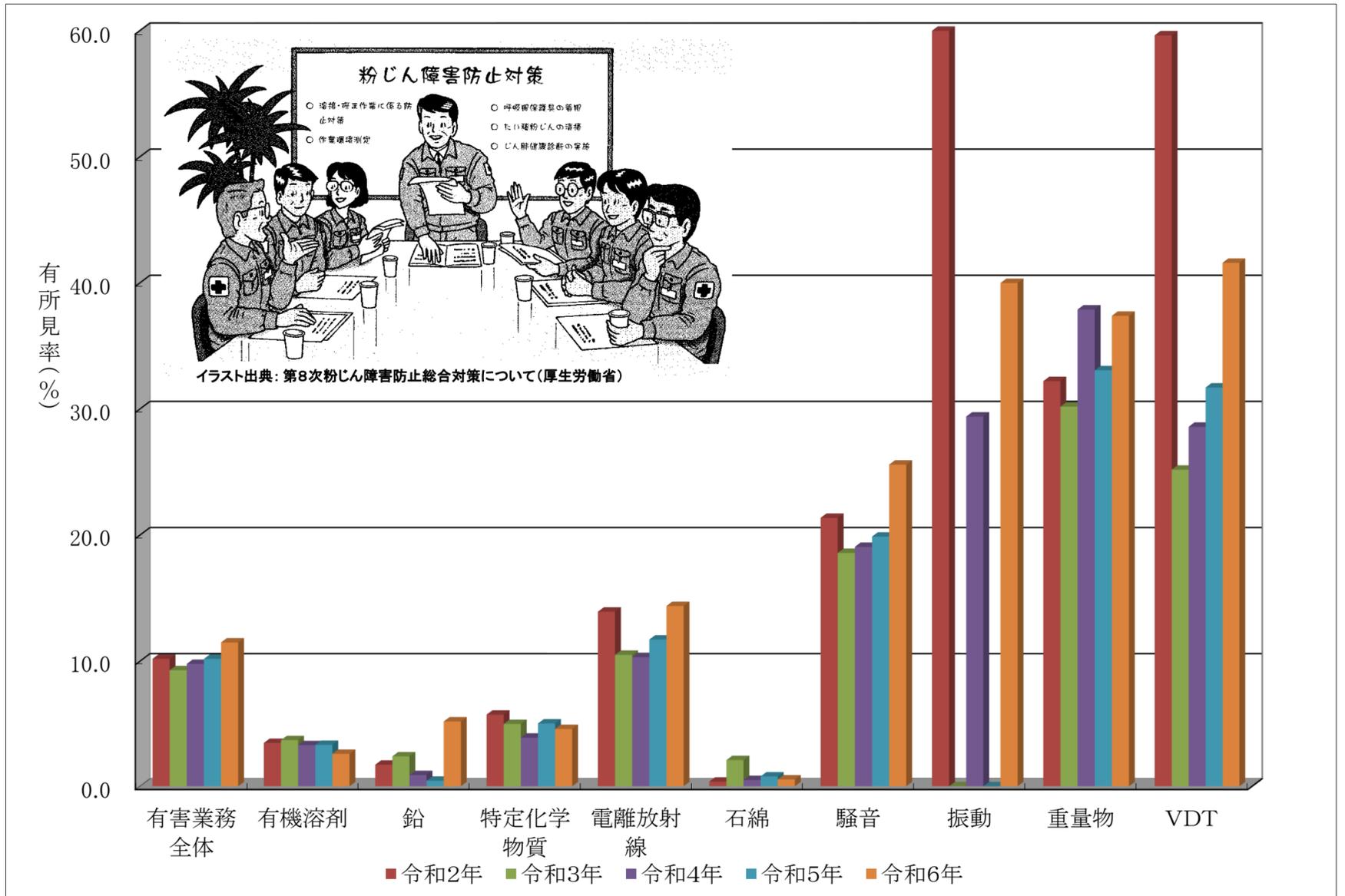
	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
聴力(1000HZ)	3.3	3.5	3.4	3.6	3.7	3.6	3.7	3.7	3.6	3.7	3.9
聴力(4000HZ)	6.6	6.7	6.6	6.5	6.6	6.5	6.8	6.6	7.3	6.5	6.9
胸部X線	4.5	5.0	4.9	5.5	5.4	4.9	5.2	5.6	5.7	5.4	5.8
血圧	13.4	14.0	14.2	14.6	17.2	17.5	19.3	18.8	20.1	19.3	20.7
貧血	7.9	8.0	8.0	8.7	8.9	8.6	8.6	8.9	9.4	9.3	9.5
肝機能	17.8	17.5	17.7	18.0	18.2	18.0	18.7	18.5	18.5	17.4	18.0
血中脂質	38.7	38.6	37.8	37.7	36.6	35.5	36.6	36.9	34.7	34.3	34.8
血糖	13.5	13.9	14.2	14.6	13.1	12.4	14.2	15.4	16.3	15.9	15.9
尿(糖)	2.6	2.9	2.9	3.0	3.2	3.4	3.7	3.8	4.0	4.2	4.5
尿(蛋白)	3.3	3.3	3.5	3.7	3.6	3.4	3.5	3.3	3.3	3.7	3.8
心電図	10.4	10.1	10.0	10.1	9.6	8.5	8.7	8.9	9.4	9.9	10.6

(4) 健診項目別有所見率(令和6年)



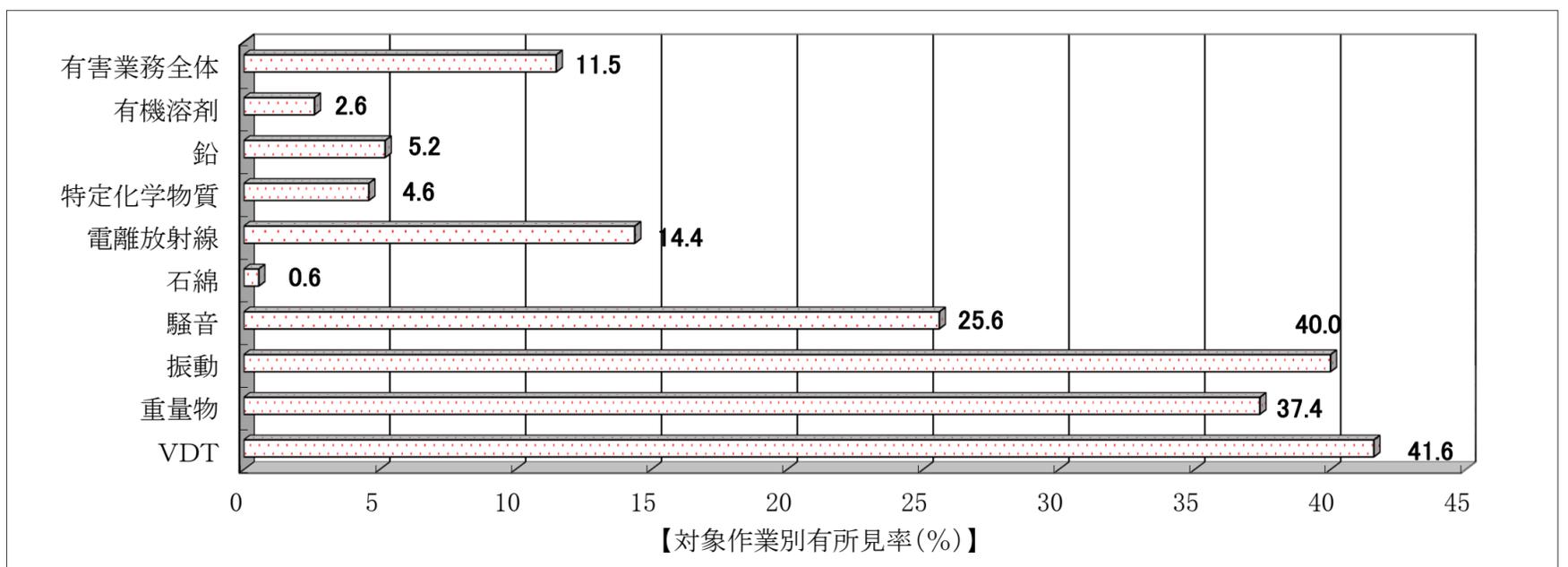
3. 特殊健康診断

(1) 対象作業別有所見率の推移

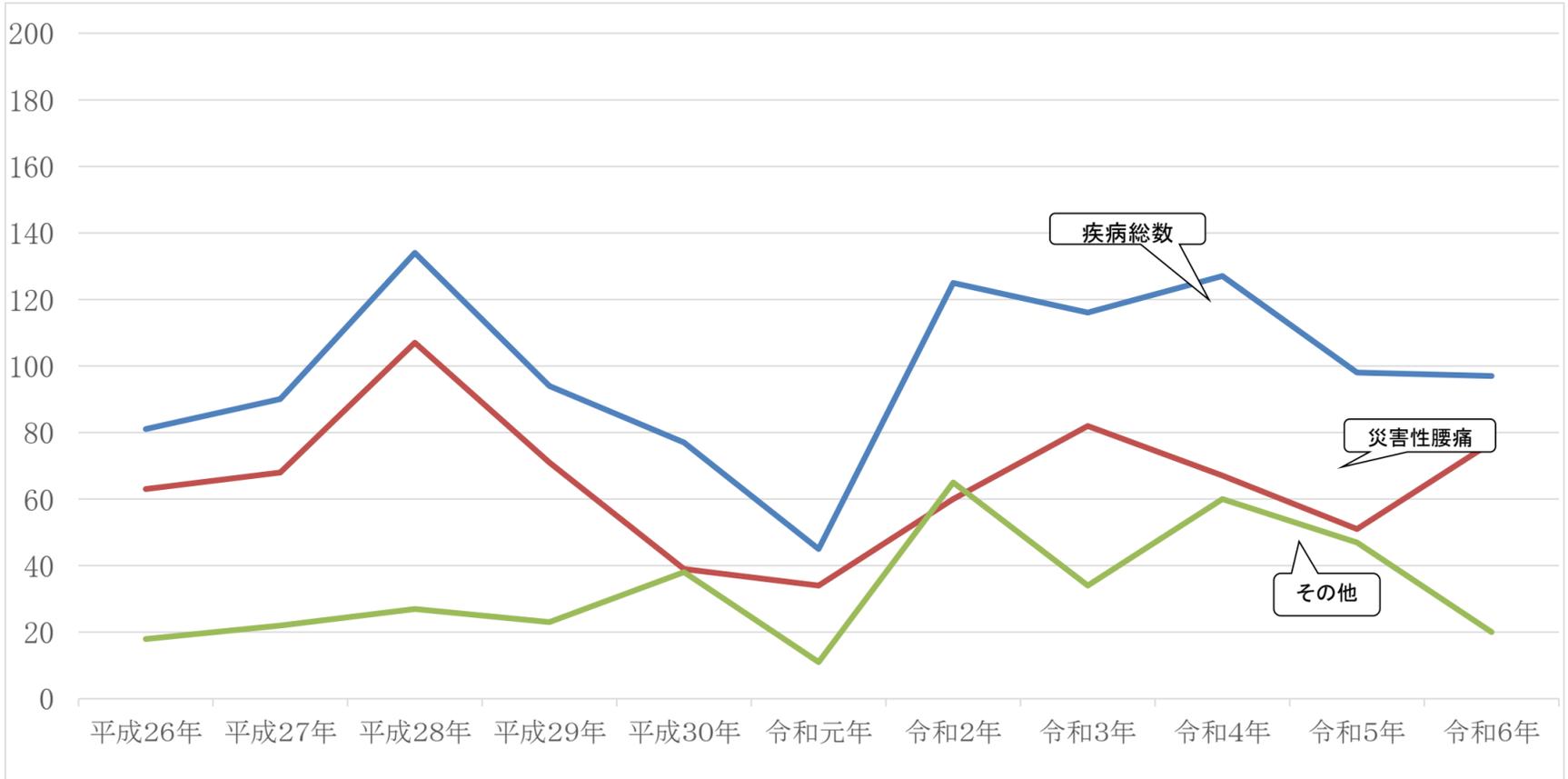


	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
有害業務全体	8.7	9.9	10.5	10.5	10.4	9.5	10.2	9.3	9.8	10.2	11.5
有機溶剤	7.5	6.7	7.7	5.2	4.5	3.6	3.5	3.7	3.3	3.3	2.6
鉛	3.2	1.8	1.3	0.0	3.0	3.0	1.7	2.4	0.9	0.4	5.2
特定化学物質	5.3	7.3	7.1	6.3	5.1	4.7	5.8	5.0	3.9	5.0	4.6
電離放射線	7.0	9.3	10.4	11.3	11.8	10.7	13.9	10.5	10.3	11.7	14.4
石綿	2.0	1.4	1.6	1.3	0.4	0.7	0.4	2.1	0.5	0.8	0.6
騒音	21.7	25.3	22.3	23.5	17.9	22.2	21.4	18.6	19.1	19.9	25.6
振動	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0	0.0	29.4	0.0	40.0
重量物	15.4	12.6	30.7	34.0	31.1	24.3	32.2	30.2	37.9	33.1	37.4
VDT	22.4	28.3	14.3	38.1	58.1	41.9	59.6	25.2	28.6	31.7	41.6

(2) 対象作業別有所見率 (令和6年)



4. 業務上疾病



- (注1) 疾病総数は災害性腰痛とその他の合計である。
 (注2) その他とは物理的因子、作業態様、じん肺、負傷に起因、その他の合計である。
 (注3) 令和3年、4年の疾病総数には、新型コロナウイルス感染に起因する疾病を含まない。

(2) 疾病分類 (令和6年)

